

平成 2 4 年度

業 務 年 報

平成 2 5 年 3 月

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

目 次

I 病害虫防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷	1
2 業務内容	2
3 組織・人員	
(1) 職員	2
(2) 病害虫発生状況調査員	3
(3) 病害虫防除所および関係機関の体制	4

II 病害虫発生予察事業

1 事業の目的	5
2 事業実施方針	5
3 対象病害虫の種類	5
4 発生予察情報の種類と用語の使用法	7
5 平成24年度に発表した情報	
(1) 発表状況	9
(2) 内 容	
ア 警 報	10
イ 注意報	10
ウ 特殊報	15
エ 発生予報	16
オ 指導情報	18
カ ホームページのアクセス件数、更新回数	19
(3) 情報の発送先とその伝達手段	20
(4) 情報発信の流れ図	21
6 普通作物病害虫の発生予察調査結果	
(1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積	22
(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	23
(3) 調査の概要と結果	
ア イ ネ	27
イ ムギ類 (二条オオムギ)	47
ウ ダイズ	49

7	果樹病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な果樹病害虫の発生程度別面積	54
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	55
(3)	調査の概要と結果	
ア	ナシ	57
イ	ブドウ	71
ウ	カキ	73

8	野菜病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な野菜病害虫の発生程度別面積	76
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	78
(3)	調査の概要と結果	
ア	スイカ	83
イ	キャベツ	85
ウ	ブロッコリー	87
エ	ネギ	90
オ	イチゴ	95
カ	ナガイモ	96
キ	ラッキョウ	96
ク	シバ	97
ケ	サトイモ	98
コ	トマト	98

Ⅲ	ミバエ類等侵入警戒調査事業	99
---	---------------	----

付表	平成24年半旬別気象表	
1	鳥取市（鳥取地方気象台）	100

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷

- ・昭和 16 年： 昭和 15 年の北日本のいもち病、西日本のウンカによる被害を発端として、普通作物病虫害発生予察事業を全国で開始
- ・昭和 25 年： 植物防疫法制定
- ・昭和 26 年： 植物防疫法の一部改正
 - ・指定病虫害、指定外病虫害を規定
- ・昭和 27 年： 植物防疫法に基づき病虫害発生予察事業開始
県下 8 か所（鳥取、岩美、気高、八頭、東伯、西伯、米子、日野）に病虫害防除所設置
- ・昭和 40 年： 果樹等病虫害発生予察事業開始
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
 - ・県予察員、地区予察員の設置
- ・昭和 41 年： 県下 5 か所（鳥取、八頭、倉吉、米子、日野）に病虫害防除所を統合
- ・昭和 51 年： 県下 3 か所（鳥取、倉吉、米子）に病虫害防除所専任職員配置
（昭和 49 年の斑点米カメムシ類被害により発生予察体制の強化）
- ・昭和 55 年： 野菜病虫害発生予察事業開始
- ・昭和 60 年： 植物防疫法一部改正により、指定病虫害発生予察事業補助金の一部交付金化
 - ・病虫害防除所の設置形態、名称、事業内容の規定
 - ・発生予察情報の提供責任者を原則として病虫害防除所に規定
（水稻病虫害に係る警報については、都道府県主管部長に限る）
 - 植物防疫事業実施要項及び同運用の制定
 - 植物防疫推進事業実施要領及び同運用の制定
 - ・県予察員、地区予察員の名称区分廃止
- ・昭和 61 年： 鳥取市橋本に病虫害防除所を統合し、鳥取県病虫害防除所が発足
- ・平成 4 年： 県農業共済組合連合会からの依頼に基づき、県農業共済組合職員 25 人を病虫害防除員に委嘱

- ・平成9年： 植物防疫情報総合ネットワーク（J P P-N E T）の本格稼働により
J P P-N E Tへ予察データの送信開始
アメダスデータ（気温、降水量、日照時間、風速）利用による、水稲
いもち病発生予察システム（B L A S T A M）の稼働開始
- ・平成10年： 花き病虫害発生予察事業開始
- ・平成12年： 病虫害防除所のホームページを開設
- ・平成15年： 植物防疫法の一部改正
植物防疫事業交付金の一部を一般財源化
食品安全基本法の制定
農林水産省消費・安全局の設置
農薬取り締まり業務を県農林水産部から県生活環境部へ移管
- ・平成16年： 病虫害防除所のインターネット利用者に対する予報情報のメール配信
の開始
- ・平成20年： 鳥取県農林総合研究所農業試験場内に、病虫害防除所を設置。
農業試験場・園芸試験場環境研究室の研究員が兼務する体制となる。
- ・平成23年： 病虫害防除員を休止

2 業務内容

- (1) 発生予察事業に関する事務
- (2) 植物の検疫に関する事務
- (3) 防除についての企画に関する事務
- (4) その他防除に関し必要な事務
- (5) 農薬の使用等に関する助言、指導、その他の援助

3 組織・人員

(1) 職員

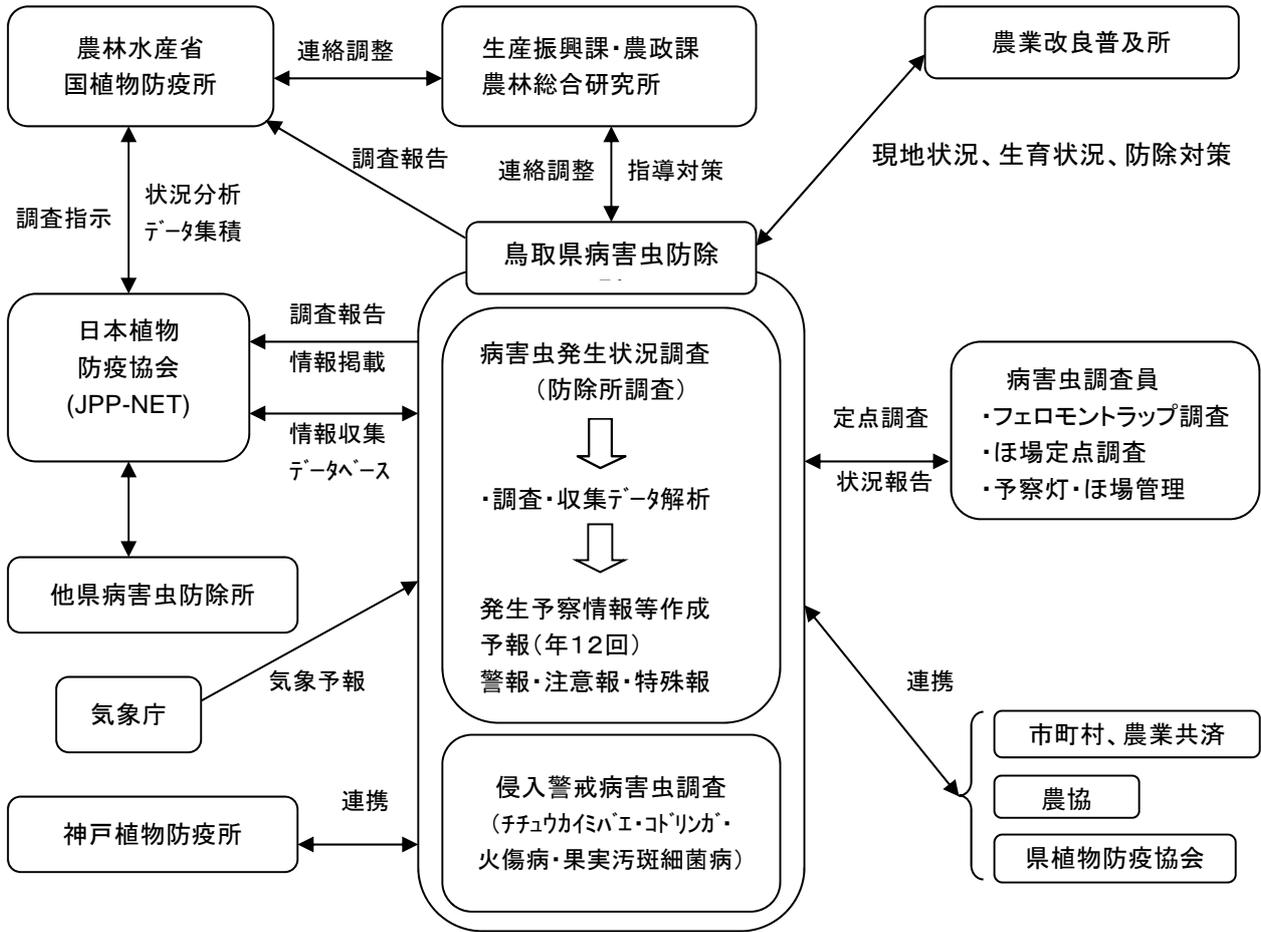
職名	氏名	担当作物
所主	石谷正大	本務：農業試験場
副主	坂東中悟篤	本務： "
主幹	田中良行	本務：園芸試験場
"	香河谷恭代	普通作物（本務：農業試験場）
"	奥田健	普通作物（本務： "）
"	中田文俊	果樹（本務：園芸試験場）
農林技師	安田勝太	野菜（本務： "）
"	稲本雅之	普通作物（本務：農業試験場）
"	宮本祥平	普通作物（本務： "）
"	三木澤貴紀	果樹（本務：園芸試験場）
"	大澤和洋	野菜（本務： "）
"	松村和洋	野菜（本務： "）

(2) 病害虫発生状況調査ほ調査員

防除所職員でカバーしきれない調査、予察灯管理等について、補完的業務を行うために設置。

区 分	調 査 地 点	対象病害虫	備 考
普通作	岩美郡岩美町牧谷	イネ害虫	予察灯設置
	東伯郡琴浦町光好	〃	〃
	西伯郡日吉津村富吉	〃	〃
	鳥取市河原町和奈見	ハスモンヨトウ (ダイズ)	フェロモントラップ調査
果 樹	八頭郡八頭町池田	ナシ病害虫	
	東伯郡湯梨浜町北福	〃	
	鳥取市福部町浜湯山	ナシ害虫	フェロモントラップ調査
	八頭郡八頭町花原	〃	予察灯設置
	東伯郡湯梨浜町別所	〃	〃
野 菜 ・ 花 き	倉吉市下米積	コナガ (キャベツ)	フェロモントラップ調査
	西伯郡大山町下甲	ハスモンヨトウ、コナガ (ブロッコリー)	〃
	倉吉市沢谷	イチゴ病害虫	
	東伯郡湯梨浜町長瀬	〃	
	東伯郡湯梨浜町長瀬	〃	
	米子市夜見町	シロイチモジヨトウ (ネギ)	フェロモントラップ調査

(3) 病害虫防除所および関係機関の体制



Ⅱ 病虫害発生予察事業

1 事業の目的

農業生産の安定を確保し、生産物の品質を向上させるためには農作物の有害動植物の防除を適期に経済的に行う必要がある。そのため、有害動植物の繁殖、気象、農作物の生育状況などを調査して、その発育と損害を予察し、これに基づく情報を関係者に広く提供し、効率的な防除に資するとともに、農作物の有害動植物による損害を未然に防止することを目的とする。

2 事業実施方針

発生予察実施要綱並びに要領に基づき普通作物、果樹、野菜、花卉の発生予察に必要な基礎調査と発生状況の把握を行い、的確な予察情報の提供に務める。

3 対象病虫害の種類

(1) 植物防疫法における指定有害動植物等の根拠規定

ア 指定有害動植物（指定病虫害）

植物防疫法第22条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物10作目、対象病虫害38種類）

イ 指定有害動植物以外の有害動植物（重要病虫害）

植物防疫法第31条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物14作目、対象病虫害77種類）

(2) 対象病虫害一覧表

区分	対象作物	指定病虫害	重要病虫害
普通作物	イネ	いもち病、紋枯病、ニカメイガ、ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ、コブノメイガ、トビイロウンカ、セジロウンカ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ	ばか苗病、ごま葉枯病、もみ枯細菌病、縞葉枯病、苗立枯病、心枯線虫病、白葉枯病、イチモンジセセリ、フタオビコヤガ
	ムギ	うどんこ病、赤かび病	小さび病、縞萎縮病、黒穂病、斑葉病、黒節病、網斑病
	ダイズ	吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	紫斑病、モザイク病、ウコンノメイガ、子実害虫類（ダイズサヤムシガ、シロイチモジマダラメイガ）

区分	対象作物	指定病虫害	重要病虫害
果樹	ナシ	黒斑病、黒星病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、カメムシ類、ハダニ類	赤星病、うどんこ病、輪紋病、ニセナシサビダニ、アブラムシ類（ワタアブラムシ、モモアカアブラムシ、ユキヤナギアブラムシ）、コナカイガラムシ類（クワコナカイガラムシ、マツモトコナカイガラムシ）
	カキ	カキノヘタムシガ、カメムシ類、ハマキムシ類	炭疽病、うどんこ病、灰色かび病、ゴマダラノメイガ、チャノキイロアザミウマ、フジコナカイガラムシ
	ブドウ	べと病、ハマキムシ類	灰色かび病、黒とう病、晩腐病、ブドウトラカミキリ、チャノキイロアザミウマ
野菜 花卉	スイカ	アブラムシ類	つる枯病、炭疽病、疫病、うどんこ病、菌核病、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）
	キャベツ	黒腐病、菌核病、コナガ、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	軟腐病、べと病、黒斑細菌病、ヨトウガ、モンシロチョウ、タマナギンウワバ、シロイチモジヨトウ
	ブロッコリー		軟腐病、黒腐病、べと病
	ネギ	さび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	黒斑病、萎縮病、軟腐病、べと病、白絹病、萎ちょう病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ
	イチゴ	灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	炭疽病、うどんこ病、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）
	ナガイモ		炭疽病、ナガイモコガ、シロイチモジヨトウ、カンザワハダニ
	ラッキョウ		白色疫病、灰色かび病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ
	シバ		葉腐病、擬似葉腐病、さび病、シバツトガ、スジキリヨトウ

4 発生予察情報の種類と用語の使用法

(1) 根拠法令等

ア 発生予察情報の種類

植物防疫事業の運用について（平成18年4月7日17消安第12412号）

イ 用語の基準とその使用法

発生予察事業の調査実施基準（病虫害発生予察資料8 病虫害発生予察事業の実施について 平成13年3月 農林水産省生産局植物防疫課発行）

(2) 発生予察情報の種類

ア 発生予報：有害動植物の発生予想を定期的に発表するものとする。発表の時期及び回数については、農作物、有害動植物の性質等の考慮のうえ、防除に有効に利用されるよう定めるものとする。記載事項は、有害動植物名、有害動植物の発生時期、発生面積、発生程度、発生地域及びそれらの平年比、前年比、予報の根拠の概要、防除上注意すべき事項（防除の要否、回数、防除時期、使用薬剤等）、その他必要な事項とする。

イ 警報：重要な有害動植物が大発生することが予想され、かつ早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

ウ 注意報：警報を発表するほどではないが、重要な有害動植物が多発することが予想され、かつ早目に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

エ 特殊報：新規に有害動植物を発見した場合、重要な有害動植物の生態及び発生消長に特異な現象が認められた場合に速やかに発表するものとする。記載にあたっては、その内容により問題の重要性、意義等につき解説を加えるよう配慮するものとする。

(3) 用語の定義とその使用法

ア 発生面積：発生の認められるほ場の面積をいう。ただし、ここでいう発生とは、病害の場合には農作物に肉眼で認められる病徴の出現した状態のことをいい、害虫の場合にはほ場に生息している状態のことをいう。

イ 発生量：発生の程度と広がり両面を加味したものをいい、数値で（例えば、単位面積当たりの虫数）、又は（4）のイの（イ）のように表現する。

(4) 用語の基準とその使用法

ア 平年値

(ア) 気象上の観測値

気象庁では過去 30 年の観測値の平滑平年値をとっているため、これに準ずる。
30 年の資料がない場合には、全観測値の平均を平年値とする。

(イ) 病害虫の発生時期、発生量、発生面積

原則として、過去 10 か年の平均とする。

(ウ) 農作物の生育時期

原則として、過去 5 か年の平均とする。

イ 平年値との比較

(ア) 時 期

平 年 並	平年値を中心として前後 2 日以内。
やや早い	平年値より 3～5 日早い。
やや遅い	平年値より 3～5 日遅い。
早 い	平年値より 6 日以上早い。
遅 い	平年値より 6 日以上遅い。

(イ) 量（発生量、発生面積及び被害量等）

平 年 並	平年値を中心にして 40% の度数の入る幅
やや多い	平年並の外側 20% の度数の入る幅
やや少ない	同 上
多 い	上記三者の外側 10% の度数の入る幅
少 ない	同 上

ウ 半旬のとり方

半旬については、暦日半旬を用いるものとする。

エ 発生程度別基準

発生程度は、甚、多、中、少、無の 5 段階に分ける。この基準は各論で病害虫ごとに定める。

5 平成24年度に発表した情報

(1) 発表状況

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
警 報	発表なし	
注意報	2回	果樹カメムシ類、[イネ] 斑点米カメムシ類
特殊報	発表なし	
予 報	12回	<p>[イネ] 葉いもち3回、穂いもち3回、紋枯病3回、苗立枯病2回、ばか苗病3回、イネシンガレセンチュウ2回、縞葉枯病(ヒメトビウンカ)3回、ニカメイガ3回、斑点米カメムシ類3回、イネミズゾウムシ3回、セジロウンカ2回、トビイロウンカ2回、コブノメイガ1回、フタオビコヤガ2回</p> <p>[オオムギ] 赤かび病1回、うどんこ病1回、網斑病1回</p> <p>[ダイズ] 紫斑病2回、カメムシ類3回、ハスモンヨトウ3回</p> <p>[ナシ] 黒斑病8回、黒星病6回、赤星病2回、輪紋病2回、ハダニ類5回、カメムシ類3回、クワコナカイガラムシ3回、アブラムシ類2回、ニセナシサビダニ1回、シンクイムシ類5回</p> <p>[カキ] 落葉病1回、炭疽病2回、うどんこ病1回、灰色かび病1回、カキノヘタムシガ2回</p> <p>[カキ・ナシ] カメムシ類1回</p> <p>[ブドウ] ベと病3回、灰色かび病1回、チャノキイロアザミウマ2回、ブドウトラカミキリ1回、ハマキムシ類2回</p> <p>[果樹共通] カメムシ類4回</p> <p>[ネギ] さび病4回、黒斑病5回、軟腐病2回、ベと病2回、白絹病2回、ネギハモグリバエ5回、ネギアザミウマ5回、シロイチモジヨトウ2回、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ1回</p> <p>[ネギ・ナガイモ] シロイチモジヨトウ2回</p> <p>[スイカ] つる枯病2回、うどんこ病2回、菌核病2回、褐色腐敗病、疫病1回、つる枯病、炭疽病1回、アブラムシ類1回、ハダニ類1回</p> <p>[スイカ、メロン] つる枯病、炭疽病1回、うどんこ病1回、アブラムシ類3回、ハダニ類3回</p> <p>[ナガイモ] 炭疽病3回、ナガイモコガ2回、ハダニ類2回、シロイチモジヨトウ1回</p> <p>[ラッキョウ] 灰色かび病1回、白色疫病2回</p> <p>[イチゴ] うどんこ病3回、灰色かび病1回、炭疽病1回、アブラムシ類2回、ハダニ類2回</p> <p>[キャベツ、イチゴ、ブロッコリー] ハスモンヨトウ2回</p> <p>[キャベツ、ブロッコリー] 軟腐病2回、黒腐病2回、ベと病2回、コナガ2回、ヨトウムシ2回、ハイマダラノメイガ2回、ハスモンヨトウ2回</p> <p>[ブロッコリー] コナガ1回</p> <p>[シバ] 葉腐病3回、さび病2回、スジキリヨトウ3回、シバツトガ4回</p> <p>[スイカ、メロン、タバコ] アブラムシ類1回</p>

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
指導情報	65回	病虫害発生予察指導情報 [イネ] いもち病5回、フタオビコヤガ2回、セジロウンカ・トビイロウンカ1回、斑点米カメムシ類3回 [ダイズ] ダイズ害虫（ハスモンヨトウ、カメムシ類、ダイズ腐敗粒ほか）1回 [ナシ] 黒斑病5回、黒星病13回、ニセナシサビダニ4回、クワコナカイガラムシ2回、アブラムシ類1回、シンクイムシ類1回、黒斑病胞子飛散情報10回、越冬害虫1回 [カキ] フジコナカイガラムシ1回 [ブドウ] ベト病、白腐病1回 [果樹全般] 果樹カメムシ類14回

(2) 内 容

ア 警 報

発表なし

イ 注意報

平成24年度病虫害発生予察注意報第1号（平成24年7月12日）

注意報の概要

カメムシ類の発生が多く、果実被害の発生が懸念される。今後、気温が高まるにつれてカメムシ類の活動が活発になることが予想されるため、防除を徹底する必要がある。

病虫害名：果樹カメムシ類

- 1 対象作物 果樹全般
- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生時期 平年並
- 4 発生量 多い
- 5 注意報発令の根拠

(1) 予察灯及び集合フェロモントラップにおける調査では、主な加害種であるチャバネアオカメムシ(写真1)、クサギカメムシ(写真2)の誘殺数が7月上旬になって増加し、平年と比較して多い地点がみられている(表1-1、表1-2及び表2)。

(2) ブドウでは6月中にカメムシ類の飛来のみられた園が確認された。

(3) 向こう1か月の気象予報(7月6日発表)から、後半は晴れの日が多いと予想されており、カメムシ類の活動に好適な条件になる見込みであり、夜温が高まるにつれてカメムシ類の活動が活発になり、果樹園への飛来が予想される。

6 防除上注意すべき事項

(1) カメムシ類の被害や飛来状況は、ほ場間差が大きいため、園内外をこまめに見回り早期発見に努め、被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は早急に防除を行う(ネオニコチノイド系及び合成ピレスロイド系殺虫剤などを中心に選択)。特に、過

去の多発年に早期被害を受けた地域では注意する。また、地域内で情報の共有を徹底する。

- (2) 防除は、カメムシ類が飛来する夕方か早朝が効果的である。ただし、薬剤が乾きにくい気象条件の時は夕方散布を実施しない。また、移動性が高いため、広域的な防除に努める。
- (3) 例年、第1世代成虫が発生する7月下旬頃が果樹園への飛来量が増加する時期となるが、多発生年の場合、7月上旬頃から果樹園への飛来量が増加した事例があるので注意する。
- (4) 合成ピレスロイド系殺虫剤の多用は、カイガラムシ類及びハダニ類の発生を助長した事例があるので、必要最小限の使用にとどめる。
- (5) 各樹種の防除薬剤は表3を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守り、散布作業等者の安全の確保に努める。



写真1 チャバネアオカメムシ成虫



写真2 クサギカメムシ成虫

表1—1 予察灯におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
6月計	117	377.2	159	124.5	127	81.2	175	103.9
7・上	331	391.4	242	130.8	86	44.2	142	115.4
7・中		537.6		236.0		52.1		122.4
7・下		607.2		387.2		47.9		138.9

*平年:平成14~23年

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
6月計	37	43.2	8	10.1	13	4.6	2	5.8
7・上	123	58.3	33	11.8	11	4.7	15	6.3
7・中		156.0		53.7		6.4		30.2
7・下		301.3		191.2		26.5		53.5

*平年:平成14~23年

表2 集合フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町				北栄町	
	①*		②*		本年	平年***
	本年	平年**	本年	平年**		
6月計	55	83.6	240	155.6	153	50.2
7・上	37	145.7	513	328.5	50	29.7
7・中		178.5		446.0		27.0
7・下		165.0		452.5		27.8

* …①はヒノキ林内、②は①と果樹園との中間点の水田畦畔に設置。

** …平年:平成14~23年

***…平年:平成15~23年

表3 果樹カメムシ類の主な防除薬剤と使用基準*

作物	薬剤名	希釈 倍数	使用 時期	本剤の 使用回数	薬剤の系統
ナシ	スプラサイド水和剤	1,500	有袋：収穫7日前まで 無袋：収穫45日前まで	3回以内 2回以内	有機リン系
	スミチオン乳剤	1,000	有袋：収穫14日前まで 無袋：収穫21日前まで	6回以内	
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド系
	アグロスリン水和剤	1,000 ～ 2,000	収穫前日まで	3回以内	
	MR. ジョーカー水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	
カキ	スミチオン水和剤 40	800 ～ 1,000	収穫45日前まで	3回以内	有機リン系
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	合成ピレスロイド系
	アグロスリン水和剤	1,000 ～ 2,000	収穫前日まで	3回以内	
リンゴ	スミチオン水和剤 40	800 ～ 1,000	収穫30日前まで	3回以内	有機リン系
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	MR. ジョーカー水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	合成ピレスロイド系
モモ	スミチオン水和剤 40	800 ～ 1,000	収穫3日前まで	6回以内	有機リン系
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アグロスリン水和剤	2,000	収穫7日前まで	5回以内	合成ピレスロイド系

*農薬の登録内容は平成24年7月1日現在

注意報の概要

斑点米の原因となるカメムシ類が水田周辺のイネ科雑草で多発している。今後、カメムシ類が水田へ飛来し、イネを加害することにより、斑点米の多発が懸念されることから、穂揃い期から乳熟初期のカメムシ類の防除を徹底する必要がある。

病害虫名：斑点米カメムシ類

- 1 対象作物 イネ
- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生量 多い

4 注意報発令の根拠

- (1) 水田周辺のイネ科雑草では、アカスジカスミカメ、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、トゲシラホシカメムシなどが発生している。特にアカスジカスミカメの発生が多く、6月第1半旬～7月第4半旬の予察灯への総誘殺数は585.3頭/カ所で、平年（282.5頭/カ所）より多い（表1）。
- (2) 7月31日現在、すでに穂揃い期を迎えた水田における斑点米カメムシ類の発生ほ場率は92.3%、要防除水準を超えているほ場率は73.1%と高い（表2）。
- (3) 予察灯への誘殺状況および有効積算温度から、アカスジカスミカメの水田侵入世代成虫の発生盛期は、8月第1～2半旬頃と予測される。本時期は、主要品種であるひとめぼれ、コシヒカリの出穂期～穂揃い期とほぼ一致するため、イネ科雑草等で増殖した本種成虫の水田への多飛来が予想される。
- (4) 気象予報によると、向こう1か月の気象は平年と同様に晴れの日が多いと予想されており、出穂期を迎える水田でのカメムシ類の増殖およびイネへの加害活動に好適な条件となっている。

5 防除上注意すべき事項

- (1) 水田周辺の雑草地、畦畔などのイネ科雑草はカメムシ類の増殖源となるので、適正な管理を行う。出穂20日前頃に畦畔等の草刈りを行ったほ場では、再生したイネ科雑草が出穂する前に再度草刈りを行うと、カメムシ類の密度がさらに低下する。一方、出穂20日前頃に畦畔等の草刈りを行っていないほ場では、穂揃い期から乳熟期に草刈りを行い、その直後に、水田に追い込まれたカメムシ類を粉剤、水和剤などで防除する。
- (2) 水田内で穂をつけたヒエ類はカメムシ類の発生を助長するので、見つけ次第抜き取る。
- (3) 薬剤防除は適期に行う。
 - ア 粉剤、水和剤などを使用する場合
薬剤防除は穂揃い期から乳熟初期に行い、その後も発生が多い場合は7～10日間隔で1～2回の追加防除を行う。防除は地域一斉で行うと効果が高い。なお、出穂前散布の防除効果は期待できない。
 - イ 粒剤を使用する場合
病害虫防除指針等を参考にして、各薬剤の散布適期に湛水散布を行う（湛水散布にあたっては、農薬のラベルに記載されている止水に関する注意事項などを確認するとともに、止水期間を1週間程度とし、また、農薬の流出を防止するために必要な措置

を講じるように努める)。また、散布後も発生が多い場合は粉剤、水和剤などで追加防除を行う。

ウ 防除薬剤は表3を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守り、散布作業者の安全の確保に努める。

表1 予察灯へのアカスジカスミカメ誘殺状況

調査年	6月第1半旬～7月第4半旬の総誘殺数(頭) /カ所				
	鳥取市	岩美町	琴浦町	日吉津村	平均
平成24年	921.0	978.0	412.0	30.0	585.3
平年	394.4	735.7	141.0	41.8	282.5

表2 7月下旬出穂水田における斑点米カメムシ類発生状況

調査地点数	平均すくい取虫数	発生ほ場率	要防除水準を 超えているほ場率
52	19.8	92.3%	73.1%

注1)調査期間:7月26日～7月31日、調査ほ場の熟期:穂揃い期。

注2)すくい取り虫数は捕虫網25往復50回振り虫数を表す。

表3 斑点米カメムシ類の主な防除薬剤

剤型等	薬剤名
粉剤	トレボン粉剤DL、MR.ジョーカー粉剤DL スタークル粉剤DL、キラップジョーカー粉剤DL、 ダントツH粉剤DL、エルサンバッサ粉剤20DL など
粒剤	スタークル粒剤、ダントツ粒剤、キラップ粒剤 など
水和剤等	トレボン乳剤、スタークル液剤10、 ダントツフロアブル、MR.ジョーカーEW など
無人ヘリコプター防除剤	スタークル液剤10、トレボンエアー、 MR.ジョーカーEW、ダントツフロアブル など

ウ 特殊報

発表なし

エ 発生予報

号	発表日	普通作	果 樹	野 菜
1	平成24年 4月 5日	イネ (苗立枯病、ば か苗病、イネシン ガレセンチュウ) オオムギ(赤かび病、 うどんこ病、網斑 病)	ナシ (黒斑病、黒星病、 赤星病、ハダニ類、カ メムシ類)	ラッキョウ (灰色かび病) スイカ、メロン、タバコ (アブ ラムシ類)
2	平成24年 4月26日	イネ (苗立枯病、ば か苗病、イネミズ ゾウムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 赤星病、カメムシ類) カキ (灰色かび病) ブドウ (灰色かび病、べ と病)	ネギ (べと病、さび病、ネギハ モグリバエ、ネギアザミウマ) スイカ (菌核病、つる枯病) スイカ、メロン (アブラムシ類、 ハダニ類)
3	平成24年 5月10日	イネ (葉いもち、縞 葉枯病、ニカメイ ガ、イネミズゾウ ムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 クワコナカイガラムシ、 ハダニ類、アブラムシ 類) 果樹全般 (カメムシ類)	スイカ (菌核病、つる枯病、う どんこ病) スイカ、メロン(アブラムシ類、 ハダニ類) シバ (葉腐病)
4	平成24年 6月 7日	イネ (葉いもち、縞 葉枯病、ニカメイ ガ、イネミズゾウ ムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 輪紋病、アブラムシ 類、ニセナシサビダ ニ、シンクイムシ類) カキ (落葉病、カキノヘ タムシガ) ブドウ (べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類)	スイカ、メロン (つる枯病、炭 疽病、うどんこ病、アブラム シ類、ハダニ類) イチゴ (うどんこ病、アブラム シ類、ハダニ類) ネギ (べと病、さび病、黒斑病、 ネギアザミウマ、ネギハモグ リバエ) ブロッコリー (コナガ) シバ (葉腐病、シバツトガ)
5	平成24年 7月 5日	イネ (葉いもち、穂 いもち、紋枯病、 縞葉枯病、セジロ ウンカ、斑点米カ メムシ類、フタオ ビコヤガ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 輪紋病、クワコナカイ ガラムシ、ハダニ類、 シンクイムシ類) カキ (炭疽病) 果樹共通 (カメムシ類)	ネギ(さび病、黒斑病、白絹病、 軟腐病、ネギハモグリバエ、 ネギアザミウマ) スイカ(つる枯病、炭疽病、うど んこ病、褐色腐敗病、疫病、 アブラムシ類、ハダニ類) イチゴ (うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類) ナガイモ (炭疽病)

号	発表日	普通作	果 樹	野 菜
6	平成24年 8月 2日	イネ (いもち病、紋 枯病、ニカメイガ、 セジロウンカ、ト ビイロウンカ、斑 点米カメムシ類、 コブノメイガ、フ タオビコヤガ) ダイズ (紫斑病、ハ スモンヨトウ、カ メムシ類)	ナシ(黒斑病、ハダニ類、 シンクイムシ類) カキ (うどんこ病、炭疽 病、カキノヘタムシ ガ) 共通 (カメムシ類)	ネギ(軟腐病、白絹病、黒斑病、 ネギハモグリバエ、ネギアザ ミウマ、シロイチモジヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコ ガ、ハダニ類、シロイチモジ ヨトウ) シバ (スジキリヨトウ、シバツ トガ) キャベツ、ブロッコリー (ハス モンヨウ、ハイマダラノメイ ガ)
7	平成24年 8月23日	イネ (いもち病、紋 枯病、トビイロウ ンカ、斑点米カメ ムシ類) ダイズ (紫斑病、ハ スモンヨトウ、カ メムシ類)	ナシ (シンクイムシ類) 共通 (カメムシ類)	キャベツ、ブロッコリー、イチ ゴ (ハスモンヨトウ) ネギ、ナガイモ (シロイチモジ ヨトウ)
8	平成24年 9月 6日	ダイズ (ハスモンヨ トウ、カメムシ 類)	ナシ (黒斑病、黒星病、 クワコナカイガラムシ、 シンクイムシ類) ブドウ (べと病、ブドウ トラカミキリ、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類) 共通 (ナシ、カキ) (カ メムシ類)	ネギ (黒斑病、ネギハモグリバ エ、ネギアザミウマ) ネギ、ナガイモ (シロイチモジ ヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコ ガ、ハダニ類) キャベツ、ブロッコリー (べと 病、黒腐病、軟腐病、コナガ、 ヨトウムシ、ハイマダノラメイ ガ) キャベツ、ブロッコリー、イチゴ (ハスモンヨトウ) シバ(さび病、スジキリヨトウ、 シバツトガ)
9	平成24年 10月 4日			キャベツ、ブロッコリー (軟腐 病、黒腐病、べと病、コナガ、 ハスモンヨトウ) ネギ (黒斑病、さび病、ネギハ モグリバエ、ネギアザミウマ、 シロイチモジヨトウ) シバ (葉腐病、さび病、スジキ リヨトウ、シバツトガ)
10	平成24年 12月 6日			ラッキョウ (白色疫病) イチゴ (うどんこ病、灰色かび 病)
11	平成25年 2月 7日			ラッキョウ (白色疫病)
12	平成25年 3月 7日	イネ (ばか苗病、イ ネシンガレセン チュウ)	ナシ (黒斑病、ハダニ 類、カメムシ類)	

オ 指導情報

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[イネ]	いもち病	平成24年6月21日	感染好適条件の出現状況及び防除対策
		平成24年6月28日	
		平成24年7月10日	
		平成24年7月20日	
		平成24年11月2日	
	セジロウンカ、トビロウンカ	平成24年7月25日	発生状況及び防除対策
	フタオビコヤガ(イネアオムシ)	平成24年6月21日	発生状況及び防除対策
		平成24年7月18日	
	斑点米カメムシ類	平成24年6月28日	発生状況及び防除対策
		平成24年7月10日	
平成24年7月20日			
[ダイズ]	ダイズ害虫(カメムシ類、ハスモンヨトウほか)	平成24年8月17日	発生状況及び防除対策
[ナシ]	黒斑病	平成24年5月15日	果実(幼果)の発病状況
		平成24年6月25日	
		平成24年7月31日	
		平成24年9月19日	
		平成25年1月15日	
	黒斑病孢子飛散情報	平成24年4月6日	半旬毎の黒斑病菌孢子飛散状況
		平成24年4月11日	
		平成24年4月16日	
		平成24年4月26日	
		平成24年5月1日	
		平成24年5月7日	
		平成24年5月11日	
		平成24年5月23日	
		平成24年5月29日	
		平成24年6月1日	
	黒星病	平成24年4月6日	半旬毎の黒星病菌子のう孢子、分生子飛散状況
		平成24年4月11日	
		平成24年4月16日	
		平成24年4月26日	
		平成24年5月1日	
平成24年5月7日			
平成24年5月11日			
平成24年5月23日			

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[ナシ]	黒星病	平成24年5月28日	発生状況及び防除対策
		平成24年5月29日	半旬毎の黒星病菌子のう胞子、 分生子飛散状況
		平成24年6月1日	
		平成24年6月25日	発生状況及び防除対策
		平成25年2月12日	芽りん片の病芽状況
	ニセナシサビダニ	平成24年5月25日	発生状況及び防除対策
		平成24年6月5日	
		平成24年6月15日	
		平成24年6月25日	
	シンクイムシ類	平成24年8月3日	発生状況及び防除対策
	クワコナカイガラ ムシ	平成24年5月7日	発生状況及び防除対策
		平成24年7月9日	
	アブラムシ類	平成24年5月25日	発生状況
越冬害虫	平成24年12月25日	越冬状況及び防除対策	
[果樹全般]	果樹カメムシ類	平成24年5月15日	予察灯及びフェロモントラップ の誘殺状況
		平成24年5月22日	
		平成24年6月1日	
		平成24年6月12日	
		平成24年6月25日	
		平成24年7月3日	
		平成24年7月24日	
		平成24年8月3日	
		平成24年8月14日	
		平成24年8月22日	
		平成24年9月5日	
		平成24年9月19日	
		平成24年9月21日	
	平成24年10月2日		
[カキ]	フジコナカイガラ ムシ	平成24年6月18日	発生状況及び防除対策
[ブドウ]	ベト病、白腐病	平成24年6月22日	発生状況及び防除対策

カ ホームページのアクセス件数、更新回数

平成24年3月31日現在

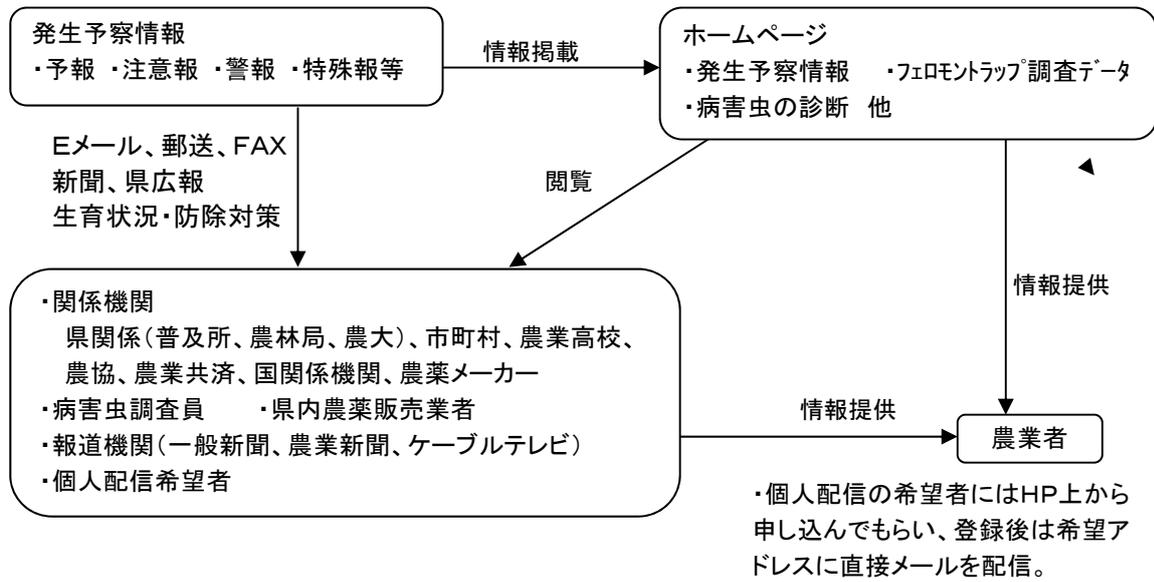
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	989	810	378	1331	954	716	480	406	437	492	543	708	8244
更新回数	13	21	20	15	11	8	5	1	2	1	3	1	101

(3) 情報の発送先とその伝達手段 (平成24年度)

発 送 先	発送数	伝 達 手 段		
		A	B	C
県庁関係課 (農政課、生産振興課等)	5	○		
総合事務所農林局農業振興課	5	○		
農業大学校	1	○		
農業高等学校	4	○		
市町村関係課	19	○		
国関係機関	5	○	○	○
農業協同組合	3	○		
県農業協同組合連合会 (中央会、全農県本部)	2	○		
県農業共済組合連合会	1	○		
県産米改良協会	1	○		
病虫害調査員	16		○	
個別配信				
総合事務所農林局農業改良普及所 (所長、次長)	7	○		
農林総合研究所 (専門技術員等)	7	○		
農林総合研究所農業試験場 (関係研究員)	4	○		
農林総合研究所園芸試験場 (関係研究員)	7	○		
農業協同組合等 (各課、各営農センター等)	36	○		
鳥取大学	2	○		
農薬製造販売会社	21	○		
ケーブルテレビ放送会社	3	○		
新聞社	2	○		
情報配信希望者 (農業者他)	26	○	○	
合 計	177			

- 注) (1) 発表した情報: 病虫害発生予報、注意報、警報、特殊報、指導情報
(上記以外の指導情報については、該当農業改良普及所に作目ごとに随時提供)
- (2) 伝達手段
A: 電子メール、B: 郵送、C: 植物防疫総合情報ネットワーク (JPP-NET)

(4) 情報発信の流れ図



6 普通作物病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
イネ	本年 14,000	葉いもち	本年	5	119	602	2870	3596	25.7
	平年		9	183	986	3176	4354	30.6	
	平年 14,220	穂いもち	本年	10	20	112	1848	1990	14.2
	前年 14,100		平年	13	67	318	1955	2352	16.6
	紋枯病	本年	2	56	56	4200	4314	30.8	
		平年	10	87	248	6378	6722	47.2	
	白葉枯病	本年	0	0	0	0	0	0	
		平年	0	0	1	7	8	0.1	
	ばか苗病	本年	0	0	0	60	60	0.4	
		平年	0	0	1	46	46	0.3	
	心枯線虫病	本年	0	0	0	0	0	0	
		平年	0	0	0	413	413	2.9	
	もみ枯細菌病	本年	0	0	1	301	302	2.2	
		平年	0	1	1	92	93	0.7	
	ごま葉枯病	本年	0	0	5	200	205	1.5	
		平年	0	9	65	265	339	2.4	
	縞葉枯病	本年	0	0	0	280	280	2.0	
		平年	0	0	0	139	139	1.0	
	ニカメイガ 第1世代	本年	0	0	0	224	224	1.6	
		平年	0	0	0	594	594	4.2	
	ニカメイガ 第2世代	本年	0	0	0	112	112	0.8	
		平年	0	0	21	427	447	3.1	
	セジロウソカ	本年	0	0	56	12264	12320	88.0	
		平年	0	24	324	9502	9851	69.3	
	トビイロソカ	本年	0	0	0	392	392	2.8	
		平年	0	0	34	313	347	2.4	
	ヒメトビソカ	本年	0	0	0	5712	5712	40.8	
		平年	0	11	108	4853	4972	35.0	
	ツマグロヨコバイ	本年	0	0	0	7280	7280	52.0	
		平年	0	6	307	6833	7146	50.3	
イチモンジセリ	本年	0	0	0	280	280	2.0		
	平年	0	0	36	525	561	3.9		
コブノメイガ	本年	0	0	0	115	115	0.8		
	平年	6	65	264	3012	3347	23.6		
イネミスヅウムシ	本年	0	0	182	4018	4200	30.0		
	平年	0	0	361	5418	5779	40.6		
斑点米カメシ類	本年	452	0	2484	7452	10387	74.2		
	平年	80	334	1169	5164	6746	47.5		
フタオビコヤカ*	本年	0	0	0	4200	4200	30.0		
	平年	229	551	1897	6312	8989	63.2		

* 平年値は過去6年間の平均値

注) 発生程度別面積は、定点巡回調査、必要に応じた追加調査をもとに算出。

作物名	作付面積 (ha)	病虫害名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
ムギ	本年 119	さび病類 (小さび病)	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
	平年 116	うどんこ病	本年	0	0	12	0	12	10.7
			平年	13	12	16	35	76	64.6
	前年 116	赤かび病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	19	19	16.3
		斑葉病	本年	0	0	0	2	2	1.8
			平年	0	0	0	9	9	8.2
		黒穂病類	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	1	1	1.5
		雲形病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		縞萎縮病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		黒節病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	1	0.5
	網斑病	本年	0	0	25	87	112	100.0	
		平年	4	18	28	59	109	92.2	
ダイズ	本年 749	紫斑病	本年	0	0	26	155	181	24.1
			平年	0	12	66	274	352	38.1
	平年 1071	モザイク病 (褐斑粒)	本年	0	0	0	232	232	31.0
			平年	0	14	50	203	268	25.0
	前年 833	ハスモンヨトウ	本年	0	0	75	424	499	66.7
			平年	164	137	327	373	1001	91.6
		カメムシ類	本年	25	325	150	225	724	96.7
			平年	0	11	152	488	652	59.0
		アブラムシ類	本年	0	0	0	232	232	31.0
			平年	33	58	99	235	425	38.8

(2) 主な病虫害の発生概要と発生原因の解析

ア. イネ

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
苗立枯病 (平年並)	一部で発生が認められた。 近年、トリコデルマ属菌による苗立枯病の発生が目立つ。	育苗環境が不適切であった。
葉いもち (平年並)	県東部の平坦部において、5月下旬植以降の苗で苗いもちが発生し、移植後に植え替えが必要な圃場も散見された。 6月下旬の置苗調査では、発生ほ場率は平年並であった(本年:1.3%、平年:1.6%)。 8月上旬の定点調査では、中間地～山間地の一部で多発生ほ場が認められたが、全体の発生ほ場率は平年並であった(本年:25.7%、平年:30.6%)。発生地域間差、ほ場間差が大きく、県東部での発生が目立った。	いもち病に弱い品種(コシヒカリ、ひとめぼれ)が約9割を占めている。前年の穂いもちの発生はやや少なかったため、種子の保菌率はやや少なかったと推測される。 4月下旬～5月上旬の高温により、苗いもちの発生が助長された。6月下旬から7月上旬は、本病の発生に好適であったが、梅雨明け後、概ね好天で推移したため、本病の発生は抑制された。

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
穂いもち (平年並)	出穂期は平年よりやや早かった。9月上旬の定点調査では、山間地等の常発地帯を中心に発生が認められ、全体の発生ほ場率は平年並であった(本年:14.2%、平年:16.6%)。	穂いもちの発生が平年並であった。 主要品種の出穂期となった8月上旬～中旬の天候は上旬は高温少雨であったが中旬は天候不順で推移した。
紋枯病 (やや少ない)	定点調査における9月上旬の発生ほ場率は、平年よりやや低かった(本年:30.8%、平年:47.2%)。 近年、発生地域の地域間差、ほ場間差が大きくなっている。	7月中旬から8月上旬にかけて、降雨が少なかったため、水平進展、垂直進展が緩慢であったと推察される。 8月下旬に降雨が多く、高温となり、この時期が本病の発生に好適な条件となった。
白葉枯病 (やや少ない)	発生はみられなかった。	冠水等の助長的要因が少なかった。
ばか苗病 (平年並)	県内全域で散発的に発生が認められた。 近年、問題となる大発生はないが、一部の糯米、酒米等で発生が散見されている。	JAから供給される温湯消毒種子の使用が大半であるが、酒米、糯米では消毒時間が短いため効果が不十分である。
心枯線虫病 (少ない)	発生はみられなかった。	前年の本種による葉先枯症状は少なかったため、汚染率は低いと推察される。
もみ枯細菌病 (やや多い)	中生品種を中心に、早生品種でも発生が認められた。発生面積は平年と比べてやや多くなった(本年:2.1%、平年:0.7%)が、発病程度は低く、ほとんどが少発生であった。 近年、発生が増加傾向にあり、H23年は採種圃の中生品種で多発し、種子生産上問題となった。本年の採種圃での発生は、全体的には昨年と比べて少なかったが、一部の品種では発病が多く問題となった。	前年度の採種圃において本病が発生したことから、伝染源は多かったと考えられる。 8月中～下旬に高温多雨の気象条件となり、中生品種の出穂期前後が本病の発生に好適な気象条件と重なったことから、発生が増加した。
ごま葉枯病 (平年並)	ごく一部で多発圃場が認められたが、全体の発生ほ場率は平年並であった(本年:1.5%、平年:2.4%)。	イネ生育後半の顕著な老化は認められなかった。 一部地域では、アシカキが伝染源となっている。
縞葉枯病 (やや多い)	発生ほ場率は平年よりやや多かった(本年2.0%、平年1.0%)。近年、発生はほとんど認められなかったが、平成21年頃から微増している。	ヒメトビウンカの発生は平年並であった。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
ニカメイガ 第1世代 (少 ない)	予察灯への誘殺数は確認されていない。7月下旬の発生ほ場率は平年より低かった（本年：1.6%、平年：4.2%）。	前年の第2世代幼虫の発生量は平年よりやや少なかった。
ニカメイガ 第2世代 (少 ない)	9月上旬の発生ほ場率は平年よりやや低かった（本年：0.8%、平年：3.1%）。	第1世代幼虫の発生量は平年より少なかった。
セジロウンカ (平 年 並)	予察灯への初誘殺は平年よりやや遅かった（本年：7月1半旬 平年：6月5半旬）。7月下旬の発生ほ場率は平年並であった（本年：88.0%、平年：69.3%）。	飛来時期がやや遅く、飛来量は平年並であった。しかし、7月中旬から8月上旬の気象経過が、本種の増殖に好適な条件であったため、平年よりやや多い発生となった。
トビイロウンカ (平 年 並)	9月上旬の発生ほ場率は平年並であった（本年：2.8%、平年：2.4%）。中生～晩生品種作付けほ場の一部で坪枯れが発生した。	飛来量は平年よりやや少なかった。しかし、7月中旬から9月にかけての気象経過が、本種の増殖に好適な気象条件であったため、平年並の発生となった。
ヒメトビウンカ (平 年 並)	7月下旬の発生ほ場率は平年並であった（本年：40.8%、平年：35.0%）。	
ツマグロヨコバイ (平 年 並)	9月上旬の発生ほ場率は平年並みであった（本年：52.0% 平年：50.3%）。	
イチモンジセセリ (やや少ない)	7月下旬の発生ほ場率は平年よりやや低かった（本年：2.0%、平年：3.9%）。	
コブノメイガ (少 ない)	9月上旬の発生ほ場率は平年より低かった（本年：0.8%、平年：23.6%）。	飛来量が少なかった。
イネミズゾウムシ (少 ない)	水田への成虫侵入盛期は、中～平坦部では平年よりやや早い5月第2～4半旬、山間部では平年並みの5月下旬～6月上旬であった。6月中旬の発生ほ場率は平年より低く（本年：30.0%、平年：40.6%）、予察灯への誘殺数も平年より少なかった。	前年の第1世代成虫の発生がやや少なく、効果の高い育苗箱施用剤が県下全域で普及していることから、発生量が少なかったと推察される。
斑点米カメムシ類 (多 い)	6～7月の予察灯への誘殺数は平年より多かった。8月中旬の水田における発生ほ場率は平年より高かった（本年：74.2%、平年：47.5%）。	6月上旬～8月中旬の気象経過が本種の発生に好適な条件であったため、発生量は多くなった。
フタオビコヤガ (少 ない)	6月中旬の発生ほ場率は平年並であったが、7月下旬の発生ほ場率は平年より少なかった（本年：30.0%、平年（平成17～23年の平均）：63.2%）。	6月下旬～8月の気象経過が本種の発生に不適な条件であった。そのため、発生が抑制され、最終的には平年より少ない発生となった。 また、本種の発生が多い地域では、効果の高い育苗箱施用剤が導入されたため、多発ほ場が減少した。

イ. ムギ

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
うどんこ病 (少ない)	発生ほ場率は低かった（本年：66.7%、平年：27.8%）。 近年、発生が多く問題となっている。	1月、2月の気温が低く、積雪により生育が押さえられ、過繁茂とならなかった。4月中旬～下旬は高温で経過し、降雨日数が少なかった。
赤かび病 (少ない)	発生は認められなかった。 近年、六条オオムギで発生が問題となることがある。	感染時期にあたる4月中旬以降の降雨が少なかった。
大麦縞萎縮病 (少ない)	発生は認められなかった。	抵抗性品種が作付されている。
斑葉病 (やや少ない)	一部のは場で発生が認められた。	
網斑病 (平年並)	3月中旬以降に発生が増加し、二条オオムギでは、発生ほ場率94.1%（平年：93.4%）で、平年並の発生であった。	

ウ. ダイズ

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
紫斑病 (やや少ない)	発生ほ場率は24.1%（平年：30.7%）で、平年よりやや少ない発生となった。	本病に強い品種「サチユタカ」の作付が普及している。
モザイク病 (平年並)	発生ほ場率は31.0%（平年：25.7%）で、平年並の発生となった。	アブラムシ類の発生が平年並であった。
ハスモンヨトウ (少ない)	ほ場での白変葉の初発生は、平年並であった。8月上旬の発生ほ場率は20.0%（平年：40.7%）で、平年並の発生であった。9月中旬の発生ほ場率は66.7%（平年：93.6%）で平年より少ない発生となった。	8月以降、本種の発生に不適な条件となった。
カメムシ類 (やや多い)	8月上旬の発生ほ場率は63.3%（平年：38.2%）、25株当たり成幼虫数は1.3頭（平年：0.9頭）で、平年より多い発生となった。9月中旬の発生ほ場率は86.7%（平年：53.6%）、25株当たり成幼虫数は5.7頭（平年：1.8頭）で、平年より多い発生となった。被害粒調査では、発生ほ場率は96.7%（平年94.8%）で平年並であったが、被害程度は平年よりやや高かった。	8月以降、本種の発生に好適な条件となった。

(3) 調査の概要と結果

ア. イネ

(ア) 調査地点

- a. 県予察ほ場 鳥取市橋本
- b. 一般ほ場

地区名	市町村名	発生程度別調査定点		ウンカ類追加調査地点
		巡回調査地点	程度別追加調査地点	
東部	鳥取市	嶋	賀露、朝月、河内	賀露、 細川 下坂本 浦富
	〃 国府町	玉銚	下原 小別所	
	〃 福部町	栗谷		
	〃 気高町	重高		
	〃 鹿野町	奥崎	古市 浦富	
	〃 青谷町	福和田		
	〃 河原町	鷹狩		
	〃 用瀬町	蒲生	橋本	
	〃 佐治町	池田		
	岩美町	徳丸		
八頭町 (旧郡家町)	須澄			
〃 (旧船岡町)	三田			
〃 (旧八東町)				
若桜町				
智頭町				
中部	倉吉市	小鴨	下米積、服部	石脇 曲 穂波 笠見
	〃 関金町	今西	北福 牧 米里	
	湯梨浜町 (旧羽合町)	長瀬		
	〃 (旧泊村)			
	〃 (旧東郷町)			
	三朝町	瀬戸		
	北条町	美好		
	大栄町	出上		
	琴浦町 (旧東伯町)			
	〃 (旧赤碕町)			
西部	米子市	東八幡	奈喜良、車尾	車尾、東八幡 富吉 下甲
	〃 淀江町	福岡	下鴨部	
	境港市	原		
	南部町 (旧西伯町)	天万	平 旧奈和 羽田井	
	〃 (旧会見町)	吉長		
	伯耆町 (旧岸本町)	二部、宇代	下阿毘縁	
	〃 (旧溝口町)			
	日吉津村	佐摩		
	大山町	洲河崎		
	〃 (旧名和町)	黒坂		
〃 (旧中山町)	矢戸、下石見			
江府町				
日野町				
日南町				
調査地点数・ほ場数	巡回調査 30地点×3ほ場 程度別調査 30地点×5ほ場	程度別調査 20地点×5ほ場	12地点×5ほ場	
調査時期	6月上旬、7月中旬 8月上旬 7月下旬、9月上旬	7月下旬、9月上旬	7月下旬	
調査項目	初期害虫、いもち病他、 カメシ類	全般	ウンカ類	

c. 予察灯

鳥取市橋本、岩美町牧谷、琴浦町光好、日吉津村富吉

(イ) 調査観察結果

a. イネの生育状況

第1表 県予察ほ場におけるイネの生育遅延状況

品種	生育遅延状況 (月. 日)		
	田植期 (平年比)	出穂期 (平年比)	収穫期
コシヒカリ (5.25植)	5.25 (±0)	8.5 (+2)	9.7

b. 病害の発生状況

(a) 県予察ほ場

第2表 県予察ほ場における葉いもち、穂いもちの発病状況

品種	調査 月日	葉いもち						穂いもち		
		発病株率 (%)			病斑面積率 (%)			発病穂率 (%)		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.25植)	6.21	0	0	±0	0	0	±0			
	7.1	0	0	±0	0	0	±0			
	11	0	4.0	-4.0	0	0.01	-0.01			
	21	2.0	23.8	-21.8	0.01	0.11	-0.10			
	8.1	8.0	34.8	-26.8	0.03	0.11	-0.08			
	9.11							0	0.05	-0.05

第3表 県予察ほ場における紋枯病の発生状況

(無防除区)

品種	調査月日	発病株率 (%)			病斑高率 (%)			被害度			発病度				
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比		
コシヒカリ (5.25植)	7.1				0	0	±0								
	11				0.8	7.7	-6.9								
	21				1.2	18.9	-17.7								
	8.1				22.4	26.8	-4.4								
	11				32.9	33.4	-0.5								
	21				37.4	39.9	-2.5								
	9.1				43.1	55.2	-12.1								
	11				55.7	63.3	-7.6								
最終				58.0	49.1	8.87	55.7	64.4	-8.7	33.5	38.9	-5.4	36.0	37.5	-1.5

注) フェルテラチエス粒剤(50g/箱)。

第4表 県予察ほ場における内穎褐変病(収穫後調査)、もみ枯細菌病(本田調査)の発生状況

	内穎褐変病 発病粗率 (%)				もみ枯細菌病 発病穂率 (%)
	濃い	薄い	しいな	計	
コシヒカリ (5.25植)	4.0	3.9	0.1	8.0	0

注) 内穎褐変病調査は収穫後51000粒を調査

(b) 一般ほ場

第5表 補植用置き苗におけるいもち病の発病

調査月日	いもち病の発病状況		置き苗の放置ほ場率 (%)
	調査か所数	発病か所率 (%)	
6/20~6/26	1,500	1.3	9.9

第6表 一般ほ場におけるいもち病、ばか苗病、ごま葉枯病の発病状況

地区	月・半旬	いもち病						ばか苗病						ごま葉枯病											
		調査ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	調査ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	調査ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)			
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	100	0	2	8	31	41	41.0	100	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	100	0	0	2	27	29	29.0	-	-	-	-	-	-	-	100	0	0	0	1	1	1	1	1.0	
中部	7・6	55	0	0	1	4	5	9.1	55	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	55	0	0	0	4	4	7.3	-	-	-	-	-	-	55	0	0	0	1	1	1	1	1.8		
西部	7・6	95	0	0	1	13	14	14.7	95	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	95	0	0	0	10	10	10.5	-	-	-	-	-	-	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
全県	7・6	250	0	2	10	48	60	24.0	250	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	250	0	0	2	41	43	17.2	-	-	-	-	-	-	250	0	0	0	2	2	2	2	0.8		

注)いもち病は、7月は葉いもち、8月は穂いもちの調査。発生ほ場率は、地区毎の単純平均。

第7表 一般ほ場における紋枯病、縞葉枯病、白葉枯病の発病状況

地区	月・半旬	紋枯病						縞葉枯病						白葉枯病											
		調査ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	調査ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	調査ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)			
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	100	-	-	-	-	-	100	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8・6	100	0	0	1	45	46	46.0	100	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	7・6	55	-	-	-	-	-	55	0	0	0	0	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8・6	55	0	0	0	10	10	18.2	55	0	0	0	0	0	0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西部	7・6	95	-	-	-	-	-	95	0	0	0	5	5	5.3	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8・6	95	0	0	1	20	21	22.1	95	0	0	0	0	0	0	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全県	7・6	250	-	-	-	-	-	250	0	0	0	5	5	2.0	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8・6	250	0	0	2	75	77	30.8	250	0	0	0	0	0	0	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表 一般ほ場におけるもみ枯細菌病の発病状況

地区	月・半旬	もみ枯細菌病					
		調査ほ数	発病程度別ほ場数				
		甚	多	中	少	計	
東部	8・6	100	0	0	0	0	0
中部	8・6	55	0	0	1	1	1.8
西部	8・6	95	0	0	0	0	0
全県	8・6	250	0	0	1	1	0.4

c. 害虫の発生状況

(a) 県予察ほ場

第9表 県予察ほ場におけるニカメイガフェロモントラップの半旬別誘殺数

世代	月	半旬					
		1	2	3	4	5	6
越冬世代成虫	4月	0	0	0	0	0	0
	5月	0	0	0	0	0	0
	6月	0	0	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0	0	0
第1世代成虫	8月	0	0	0	0	0	0

第10表 県予察ほ場におけるセジロウカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ(5. 24植)						きぬむすめ(5. 27植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	1.0	6.0	7.0	0.5	0	0.5	3.0	0	3.0
7.10	0	0	0	7.5	2.8	10.3	4.0	0	4.0	9.5	1.0	10.5
20	5	4	8	24.0	11.0	35.0	11.5	0	11.5	21.0	30.0	51.0
30	8	19.0	26.5	7.0	124.0	131.0	5.5	0.0	5.5	91.0	177.0	268.0
8.10	1	5.0	6.0	5.0	29.0	34.0	40.5	17.5	58.0	104.5	78.5	183.0
20	0	0	0	0	10.0	10.0	0	5.0	5.0	10.0	17.0	27.0
30	0	0	0	0	0	0	0	5.0	5.0	0	0	0
9.10	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0

第11表 県予察ほ場におけるトビロウカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ(5. 24植)						きぬむすめ(5. 27植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.10	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0

第12表 県予察ほ場におけるヒメトビウカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ(5. 24植)						きぬむすめ(5. 27植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	3.0	3.0	0	37.5	37.5	0	0	0	0	0	0
7.10	0	2.0	2.0	0.0	11.0	11.0	0	0	0	0	22.5	22.5
20	4.5	3.5	8.0	18.0	36.0	54.0	0.5	5.0	5.5	12.0	57.0	69.0
30	8.0	19.0	27.0	31.0	82.5	113.5	1.0	5.0	6.0	16.5	93.0	109.5
8.10	0	2.0	2.0	63.0	181.0	244.0	15.0	10.0	25.0	76.0	69.0	145.0
20	0	9.0	9.0	91.0	63.0	154.0	0	6.0	6.0	102.0	85.0	187.0
30	0	5.0	5.0	12.0	49.0	61.0	0	2.0	2.0	18.0	25.0	43.0
9.10	-	-	-	-	-	-	0	2.0	2.0	1.0	10.0	11.0

第13表 県予察ほ場におけるツマグロヨコバイ成幼虫の発消長（25株払い落とし虫数）

調査 月日	コシヒカリ (5. 24植)						きぬむすめ (5. 27植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	4.0	28.0	32.0	0	0	0	9.0	23.0	32.0
30	0	9.0	9.0	8.0	14.0	22.0	1.0	9.0	10.0	7.0	35.0	42.0
8.10	0	6.0	6.0	4.0	17.0	21.0	0	8.0	8.0	36.0	21.0	57.0
20	0	10.0	10.0	9.0	53.0	62.0	0	10.0	10.0	25.0	18.0	43.0
30	0	0	0	10.0	15.0	25.0	1.0	5.0	6.0	11.0	65.0	76.0
9.10	-	-	-	-	-	-	3.0	15.0	18.0	6.0	86.0	92.0

第14表 イネ科雑草地における斑点米カメムシ類の発消長（捕虫網25往復50回振り虫数）

月・旬	ホソハリカメムシ			アカスジカスミカメ			クモヘリカメムシ			トゲシラホシカメムシ		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.上	6.7	1.7	8.3	430.0	151.7	581.7	0	0	0	5.0	9	14.0
6.中	0	0	0	115.0	593.3	708.3	6.7	0	6.7	0	0	0
6.下	0	0	0	1148.3	601.7	1750.0	0	0	0	2	0	2
7.上	1.7	3.3	5.0	1045.0	2180.0	3225.0	1.7	0	3.3	5.0	5	10.0
7.中	26.7	6.7	33.3	541.7	1200.0	1741.7	13.3	3.3	1.7	0	0	0
7.下	5.0	3.3	8.3	340.0	438.3	778.3	16.7	33.3	38.3	0	0	0
8.上	6.7	6.7	13.3	153.3	145.0	298.3	1.7	1.7	3.3	0	0	0
8.中	13.3	6.7	20.0	260.0	150.0	410.0	1.7	0	1.7	0	1.0	1.0
8.下	3.3	0.0	3.3	153.0	70.0	223.0	28.3	10.0	38.3	0	0	0
9.上	1.7	5.0	6.7	265.0	476.7	741.7	20.0	25.0	45.0	0	0	0
9.中	0.0	1.7	1.7	241.7	288.3	530.0	28.3	36.7	65.0	0	0	0
9.下	15.0	15.0	30.0	803.3	773.3	1576.7	113.3	85.0	198.3	0	0	0

※捕虫網25往復50回振り虫数

(b) 一般ほ場

第15表 一般ほ場におけるイネミズゾウムシ、イネゾウムシの発生状況

一般ほ場におけるイネミズゾウムシの発生状況

地区	月・ 半旬	調査 ほ場 数	イネミズゾウムシ					発生ほ場 率 (%)
			発病程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	
東部	6・4	60	0	0	2	14	16	26.7
中部		30	0	0	0	7	7	23.3
西部		60	0	0	0	22	22	36.7
全県		150	0	0	2	43	45	30.0

第16表 一般ほ場におけるセジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	セジロウンカ					発生ほ場率(%)	トビイロウンカ					発生ほ場率(%)	ヒメトビウンカ					発生ほ場率(%)	
			発病程度別ほ場数						発病程度別ほ場数						発病程度別ほ場数						
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		
東部	7・6	100	0	0	0	86	86	86.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	34	34.0
	8・6	100	-	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	2.0	-	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	55	0	0	0	48	48	87.3	0	0	0	4	4	7.3	0	0	0	28	28	50.9	
	8・6	55	-	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	5.5	-	-	-	-	-	-	
西部	7・6	95	0	0	1	85	86	90.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	40	42.1	
	8・6	95	-	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	2.1	-	-	-	-	-	-	
全県	7・6	250	0	0	1	219	220	88.0	0	0	0	4	4	1.6	0	0	0	102	102	40.8	
	8・6	250	-	-	-	-	-	-	0	0	0	7	7	2.8	-	-	-	-	-	-	

第17表 セジロウンカ生息密度一斉調査（7月21日～29日）

市町村	調査地点	25株払い落とし虫数										1株当たり平均虫数		
		ほ場1		ほ場2		ほ場3		ほ場4		ほ場5		成虫	幼虫	合計
		成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫			
鳥取市	小沢見	2	75	5	50	10	125	1	25	0	0	0.1	2.2	2.3
岩美町	浦富	2	50	5	25	5	75	7	125	0	0	0.2	2.2	2.4
福部町	細川	0	62	0	25	5	125	3	175	0	0	0.1	3.1	3.2
湯梨浜町	石脇	5	125	10	75	2	150	13	125	0	0	0.2	3.8	4.0
琴浦町	笠見	200	0	100	10	175	0	0	0	0	0	3.8	0.1	3.9
琴浦町	鋤	250	10	125	10	0	0	0	0	0	0	3.0	0.2	3.2
日吉津村	富吉	9	108	4	157	4	83	1	85	3	185	0.2	4.9	5.1
大山町	下坪	0	0	0	19	0	6	2	27	0	0	0.0	0.4	0.4
県平均	H23年 平均虫数	-										0.9	2.1	3.1

第18表 トビイロウンカ生息密度一斉調査（7月21日～29日）

市町村	調査地点	25株払い落とし虫数										1株当たり平均虫数		
		ほ場1		ほ場2		ほ場3		ほ場4		ほ場5		成虫	幼虫	合計
		成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫			
鳥取市	賀露	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩美町	浦富	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
米子市	車尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
〃	東八幡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伯耆町	宇代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県平均	H22年 平均虫数	-										0	0	0

第19表 トビイロウンカ生息密度調査（7月21日～29日）

市町村	調査地点	25株払い落とし虫数														
		ほ場1			ほ場2			ほ場3			ほ場4			ほ場5		
		長翅成虫	短翅成虫	幼虫	長翅成虫	短翅成虫	幼虫	長翅成虫	短翅成虫	幼虫	長翅成虫	短翅成虫	幼虫	長翅成虫	短翅成虫	幼虫
鳥取市	賀露	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩美町	浦富	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
米子市	車尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〃	東八幡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日吉津村	富吉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伯耆町	宇代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

第20表 一般ほ場におけるイネシガラセンチュウ、フタオビコヤガの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネシガラセンチュウ					フタオビコヤガ						
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30	30.0
	8・6	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	32.7
	8・6	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西部	7・6	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	27	28.4
	8・6	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全県	7・6	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	75	30.0
	8・6	250	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第21表 一般ほ場におけるニカメイガ、コブノメイガ、ツマグロヨコバイの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	ニカメイガ					コブノメイガ					ツマグロヨコバイ								
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		
東部	7・6	100	0	0	0	2	2	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	19.0
	8・6	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1.0	0	0	0	55	55	55.0	
中部	7・6	55	0	0	0	2	2	3.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	10.9	
	8・6	55	0	0	0	2	2	3.6	0	0	0	1	1	1.8	0	0	0	32	32	58.2	
西部	7・6	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	19	23	24.2
	8・6	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	43	45.3	
全県	7・6	250	0	0	0	4	4	1.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	44	48	19.2
	8・6	250	0	0	0	2	2	0.8	0	0	0	2	2	0.8	0	0	0	130	130	52.0	

第22表 フェロモントラップにおけるニカメイガ雄成虫の半旬別誘殺数

世代	月・半旬	琴浦町槻下	
		本年	平年
越冬世代	5・5	0	0.1
	5・6	0	1.4
	6・1	2	9.9
	6・2	3	5.6
	6・3	1	4.6
	6・4	0	2.4
	6・5	1	2.2
	6・6	0	1.6
	合計	7	27.9
第1世代	8・1	0	3.6
	8・2	1	1.8
	8・3	0	1.0
	8・4	0	6.7
	8・5	3	1.0
	8・6	3	1.6
		合計	7

第23表 一般ほ場における斑点米カメムシ類の発生状況（8月15～16日調査）

地区名	市町村名	地点名	斑点米カメムシ類の種類								合計
			アカシ ^レ カスミカメ	ホソミドリ カスミカメ類	ホソハリ カメムシ	トゲ ^レ シラホシ カメムシ	クモハリ カメムシ	シラホシカメ ムシ	ムギ ^レ カスミ カメ	その他	
東部	鳥取市 国府町	玉鉾	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0
	〃 福部町	栗谷	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
	〃 用瀬町	鷹狩	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	〃 河原町	福和田	38.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	39.0
	八頭町	池田	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7
	〃	徳丸	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	智頭町	三田	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
中部	倉吉市	小鴨	11.7	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.7	13.3
	〃 関金町	今西	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	湯梨浜町	長瀬	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.0
	北栄町	瀬戸	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
	琴浦町	出上	1.7	0.7	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	3.3
西部	米子市	東八幡	59.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	63.3
		福岡	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7
	南部町	天万	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		原	0.7	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	2.3
	伯耆町	吉長	2.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	2.7
	日野町	黒坂	10.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.7	11.0
	日南町	矢戸	6.3	0.0	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.0	8.7
		下石見	2.3	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	
東部	虫数 (頭)		7.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9
	発生ほ場率 (%)		61.9%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	66.7%
中部	虫数 (頭)		3.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.2	5.3
	発生ほ場率 (%)		76.5%	17.6%	0.0%	0.0%	23.5%	0.0%	0.0%	17.6%	76.5%
西部	虫数 (頭)		10.8	0.3	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.5	14.0
	発生ほ場率 (%)		75.0%	8.3%	8.3%	4.2%	16.7%	0.0%	0.0%	20.8%	79.2%
県平均 H24年	虫数 (頭)		7.7	0.2	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	9.6
	発生ほ場率 (%)		71.0%	8.1%	3.2%	3.2%	12.9%	1.6%	0.0%	14.5%	74.2%

注) 1地点3～4ほ場、捕虫網25往復50回振りすくい取り平均成幼虫数。

(c) 予察灯

第24表 予察灯におけるニカメイガ成虫誘殺状況

項目	地 点								
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
越冬世代成虫	初飛来日	—	—	—	—	—	—	—	—
	最盛日	—	—	—	—	—	—	—	—
	最盛半旬	—	—	—	—	—	—	—	—
	50%誘殺日	—	—	—	—	—	—	—	—
	終息日	—	—	—	—	—	—	—	—
	総誘殺数(頭)	0	4.6	0	11.2	0	4.2	0	0.4
性比(♀/(♀+♂))	—	—	—	—	—	—	—	—	
第1世代成虫	初飛来日	—	—	—	—	—	—	—	—
	最盛日	—	—	—	—	—	—	—	—
	最盛半旬	—	—	—	—	—	—	—	—
	50%誘殺日	—	—	—	—	—	—	—	—
	終息日	—	—	—	—	—	—	—	—
	総誘殺数(頭)	0	1.6	0	4.8	0	3.7	0	0.3
性比(♀/(♀+♂))	—	—	—	—	—	—	—	—	

注) —は値が無いまたは、総誘殺数10頭以下の年が過去10年間の内、5年以上ある場合。

第25表 予察灯におけるセジロウンカ成虫誘殺状況

項目	地 点							
	鳥取(県予察ほ場)		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	7月2日	6月22日	6月30日	6月20日	7月5日	6月19日	7月2日	6月12日
最盛半旬	8月3半旬	8月4半旬	7月6半旬	8月4半旬	8月2半旬	8月4半旬	7月3半旬	8月3半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	13	158.4	185	1343.6	207	145.8	50	329.1
終息日	10月5日	10月3日	10月6日	10月8日	10月12日	10月5日	10月20日	10月8日
誘殺日数(日)	27	38.8	72	46.5	43	31.0	58	66.5
総誘殺数(頭)	66	262.2	900	1877.7	395	353.1	216	921.3
性比(♀/(♀+♂))	0.36	0.42	0.38	0.43	0.47	0.52	0.37	0.44

第26表 予察灯におけるトビロウンカ成虫誘殺状況

項目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	—	—	9月6日	—	9月29日	—	9月29日	—
最盛半旬	—	—	9月6半旬	—	9月6半旬	—	9月6半旬	—
最盛半旬誘殺数(頭)	—	—	21	—	9	—	4	—
終息日	—	—	9月30日	—	9月30日	—	9月29日	—
誘殺日数(日)	—	—	8	—	2	—	1	—
総誘殺数(頭)	0	15.8	30	84.7	9	85.7	4	155.5
性比(♀/(♀+♂))	—	—	0.70	—	0.56	—	1.00	—

第27表 予察灯におけるヒメトビウンカ成虫誘殺状況

項目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	7月4日	7月26日	8月1日	7月8日	6月29日	—	6月30日	6月21日
最盛半旬	9月3半旬	8月6半旬	9月2半旬	8月4半旬	8月2, 9月1,5半旬	—	8月1半旬	8月5半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	3	12.5	42	32.3	2.0	—	6	23.0
終息日	9月20日	9月27日	10月1日	9月30日	9月25日	—	9月18日	10月3日
誘殺日数(日)	9	16.2	31	19.4	11	—	20	19.7
総誘殺数(頭)	12	33.2	90	107.8	12	12.1	24	63.5
性比(♀/(♀+♂))	0.25	0.40	0.28	0.44	0.50	—	0.13	0.34

第28表 予察灯におけるツマグロヨコバイ成虫誘殺状況

項目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	7月2日	6月12日	5月16日	6月20日	6月29日	6月20日	6月28日	6月15日
最盛半旬	7月5半旬	8月4半旬	9月2半旬	8月4半旬	8月1半旬	8月3半旬	9月4半旬	8月1半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	62	1040.2	179	5053.1	378	456.4	95	431.8
終息日	9月21日	9月23日	9月25日	10月1日	9月25日	9月30日	10月3日	9月26日
誘殺日数(日)	41	49.0	67	59.2	70	60.4	49	50.9
総誘殺数(頭)	253	2915.4	678	16680.8	1742	1679.8	277	1439.0
性比(♀/(♀+♂))	0.36	0.43	0.49	0.47	0.44	0.58	0.12	0.29

第29表 予察灯によるニカメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市 (県予)		岩美町		琴浦町		日吉津	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0.5	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	4	0	0	0	0.5	0	0.0	0	0
	5	0	0.1	0	0.7	0	0.4	0	0.1
	6	0	1.0	0	3.0	0	0.5	0	0
	小計	0	1.3	0	4.7	0	1.2	0	0.1
6	1	0	1.0	0	1.2	0	0.7	0	0
	2	0	1.4	0	2.0	0	0.6	0	0.1
	3	0	0.5	0	0.7	0	0.5	0	0
	4	0	0.3	0	0.7	0	0.3	0	0
	5	0	0.2	0	0.8	0	0.6	0	0
	6	0	0	0	0.8	0	0.3	0	0
	小計	0	3.4	0	6.2	0	3.0	0	0.1
7	1	0	0	0	0.4	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.3	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0
	小計	0	0.6	0	1.1	0	0.3	0	0.1
8	1	0	0.3	0	0.6	0	0.2	0	0
	2	0	0.1	0	0.6	0	0.7	0	0
	3	0	0.2	0	0.1	0	1.1	0	0
	4	0	0	0	1.7	0	0.6	0	0
	5	0	0.1	0	0.2	0	0.2	0	0.1
	6	0	0.2	0	0.6	0	0.2	0	0.1
	小計	0	0.9	0	3.8	0	3.0	0	0.2
9	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0.2	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.2	0	0.3	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	6.2	0	16.0	0	7.8	0	0.5

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第30表 予察灯によるセジロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	小計	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.3
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0.3
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	4	0	0.1	0	0.3	0	0.2	0	5.1
	5	0	0.7	0	6.3	0	0.8	0	8.7
	6	0	0.5	1.0	5.0	0	0.5	0	18.6
	小計	0	1.3	1.0	11.6	0	1.5	0	32.9
7	1	1.0	3.7	19.0	18.8	1.0	6.6	18.0	41.7
	2	4.0	1.8	140.0	14.6	11.0	38.4	3.0	38.2
	3	11.0	3.7	11.0	48.1	1.0	32.4	50.0	141.9
	4	0	0.2	1.0	19.5	1.0	3.3	5.0	50.4
	5	0	3.5	1.0	9.2	0.0	6.1	1.0	20.5
	6	1.0	3.5	185.0	23.1	13.0	5.6	20.0	44.4
	小計	17.0	16.4	357.0	133.3	27.0	92.4	97.0	337.1
8	1	1.0	5.9	52.0	59.6	5.0	7.5	34.0	64.5
	2	0	5.8	44.0	37.5	207.0	5.8	7.0	102.7
	3	13.0	30.5	97.0	201.7	31.0	37.4	25.0	53.4
	4	4.0	13.3	11.0	116.6	1.0	67.2	2.0	24.9
	5	2.0	128.0	4.0	862.7	5.0	20.1	10.0	36.3
	6	6.0	13.2	51.5	347.6	3.0	62.6	7.0	73.3
	小計	26.0	196.6	259.5	1625.7	252.0	200.5	85.0	355.1
9	1	5.0	5.7	92.5	73.9	16.0	8.4	10.0	18.5
	2	11.0	7.6	77.0	6.4	52.5	7.6	10.0	8.6
	3	4.0	6.3	33.0	16.7	34.5	2.1	4.0	10.8
	4	1.0	10.7	27.0	19.9	0	4.9	4.0	15.0
	5	1.0	4.7	37.0	23.6	3.0	6.7	3.0	12.9
	6	0	2.2	13.0	7.5	9.0	6.5	2.0	9.5
	小計	22.0	37.3	279.5	148.0	115.0	36.2	33.0	75.3
10	1	1.0	1.8	1.0	12.7	0	4.3	0	19.6
	2	0	0.6	2.0	1.7	0	2.3	0	3.7
	3	0	0.2	0	1.9	1.0	2.0	0	1.8
	4	0	0	0	0.6	0	0.4	1.0	1.7
	5	0	0	0	0.4	0	1.1	0	0.9
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	小計	1.0	2.6	3.0	17.3	1.0	10.0	1.0	27.8
合計		66.0	254.4	900.0	1936.0	395.0	340.6	216.0	828.5

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第31表 予察灯によるトビイロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	1.0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.5	0	0.1	0	0.2
	6	0	0.1	0	0.6	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	2.1	0	0.1	0	0.2
7	1	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0.1
	5	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	小計	0	0.2	0	0.9	0	0.6	0	0.2
8	1	0	0	0	2.9	0	0	0	0
	2	0	0.2	0	0.7	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0.3	0	1.2	0	0	0	0
	5	0	0.3	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	12.5	0	0	0	2.9
	小計	0	0.8	0	17.4	0	0	0	3.0
9	1	0	0.5	0	8.6	0	0.5	0	0.2
	2	0	0.1	3	0.1	0	0.4	0	0
	3	0	0.8	6	6.5	0	0	0	0
	4	0	3.5	0	5.8	0	0.8	0	1.7
	5	0	2.7	0	8.2	0	30.4	0	0.3
	6	0	0.1	21	1.3	9	1.2	4	2.0
	小計	0	7.7	30	30.5	9	33.3	4	4.2
10	1	0	1.6	0	12.7	0	54.6	0	188.3
	2	0	0.7	0	3.7	0	7.3	0	17.9
	3	0	2.1	0	31.7	0	2.4	0	4.8
	4	0	0.1	0	0.7	0	0.4	0	0.7
	5	0	0	0	0.9	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.3	0	0	0	0.3
	小計	0	4.5	0	50.0	0	64.6	0	212.1
合計		0	13.3	30	100.9	9	98.7	4	219.7

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第32表 予察灯によるヒメトビウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	1.2
	5	0	0.1	0	0.3	0	0.2	0	1.3
	6	0	0.1	0	0.3	1.0	0	1.0	0.8
	小計	0	0.2	0	0.8	1.0	0.2	1.0	3.4
7	1	1.0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.7
	2	1.0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.2
	3	1.0	0.2	0	0.5	0	0	0	0.3
	4	2.0	0	0	0	0	0.1	1.0	0.3
	5	0	0.2	0	1.3	0	0.2	1.0	0.4
	6	0	0.3	0	0.7	1.0	0	4.0	1.5
	小計	5.0	1.0	0	2.7	1.0	0.4	6.0	3.4
8	1	0	0.5	1.0	1.1	1.0	0.1	6.0	1.8
	2	0	1.1	2.0	3.4	2.0	0.7	1.0	3.2
	3	1.0	2.6	2.0	1.8	0	1.1	2.0	1.3
	4	0	2.0	2.0	7.4	0	3.3	0	12.1
	5	2.0	4.0	2.0	15.0	0	1.9	3.0	2.6
	6	0	3.2	2.0	16.8	1.0	0.9	1.0	9.5
	小計	3.0	13.3	11.0	45.5	4.0	8.0	13.0	30.5
9	1	0	4.0	4.0	9.5	2.0	0.5	0	3.0
	2	0	2.0	42.0	14.0	1.0	0.4	1.0	1.4
	3	3.0	2.3	18.0	11.9	0	0.2	1.0	13.6
	4	1.0	6.6	6.0	15.6	1.0	1.1	2.0	3.8
	5	0	2.2	7.0	5.0	2.0	0.1	0	2.1
	6	0	0.4	1.0	0.5	0	0.2	0	0.2
	小計	4.0	17.5	78.0	56.5	6.0	2.5	4.0	24.1
10	1	0	0.1	1.0	1.7	0	0.1	0	1.7
	2	0	0.3	0	0.7	0	0.4	0	0.1
	3	0	0.4	0	0.9	0	0	0	1.3
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.8	1.0	3.3	0	0.5	0	3.4
合計		12.0	32.8	90.0	108.8	12.0	11.6	24.0	64.8

注) 表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第33表 予察灯によるツマグロヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0.3	0	—	0	—	0	—
	6	0	0.1	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0.4	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	1.8	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0.4	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	1.0	0	0	0.1	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	2.4	1.0	0.1	0	0.1	0	0.1
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0.7	0	0.1	0	0.2
	3	0	0	0	0.5	0	0	0	0.2
	4	0	0.2	0	18.3	0	0.5	0	9.9
	5	0	1.0	0	52.7	0	1.2	0	18.3
	6	0	0.4	0	63.0	1.0	1.4	2.0	33.9
	小計	0	1.7	0	135.2	1.0	3.2	2.0	62.5
7	1	4.0	1.8	0	17.0	7.0	6.2	9.0	14.3
	2	1.0	3.5	0	21.8	4.0	17.9	0	11.7
	3	21.0	5.1	4.0	27.3	40.0	21.3	5.0	10.7
	4	5.0	6.6	6.0	166.3	82.0	23.0	1.0	22.2
	5	62.0	17.7	7.0	733.7	34.0	25.7	5.0	16.9
	6	15.0	73.4	60.0	1223.5	187.0	115.0	24.0	75.2
	小計	108.0	108.1	77.0	2189.6	354.0	209.0	44.0	151.0
8	1	8.0	68.0	120.0	2815.5	378.0	262.3	70.0	69.8
	2	5.0	34.1	21.0	1027.5	365.0	201.7	0	43.9
	3	0	11.5	20.0	267.7	23.0	62.7	1.0	60.7
	4	1.0	8.9	2.0	232.7	6.0	32.8	2.0	37.8
	5	6.0	18.7	15.0	303.3	4.0	7.7	2.0	45.2
	6	12.0	295.7	24.0	1503.1	6.0	42.5	12.0	196.8
	小計	32.0	436.9	202.0	6149.8	782.0	609.6	87.0	454.2
9	1	5.0	479.0	53.0	1748.0	19.0	61.9	2.0	153.3
	2	36.0	526.8	179.0	1759.1	152.0	110.4	14.0	178.3
	3	40.0	597.2	117.0	1658.1	142.0	262.2	28.0	163.2
	4	31.0	493.2	38.0	2641.7	287.0	276.2	95.0	193.9
	5	1.0	78.8	11.0	306.4	5.0	126.0	3.0	20.2
	6	0	21.9	0	84.9	0	2.8	1.0	23.9
	小計	113.0	2196.9	398.0	8198.2	605.0	839.5	143.0	732.8
10	1	0	1.0	0	7.9	0	4.4	1.0	49.7
	2	0	0	0	1.7	0	0.9	0	3.7
	3	0	0	0	0.9	0	0.1	0	0.5
	4	0	0	0	0.4	0	0.1	0	0.7
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0.4
	6	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	小計	0	1.0	0	11.3	0	5.5	1.0	55.0
合計		253.0	2747.4	678.0	16684.2	1742.0	1666.9	277.0	1455.6

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第34表 予察灯によるイネミズゾウムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0.2	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0.2	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0.3	0	1.5	0	0	0	0
	2	0	0.4	0	11.3	0	0	0	0.4
	3	0	2.5	2.0	8.6	0	0	0	0
	4	0	1.2	0	9.7	0	0	0	0.4
	5	0	0.2	0	2.2	0	0	0	0.8
	6	0	1.7	0	1.4	0	0	0	2.0
	小計	0	6.3	2.0	34.7	0	0	0	3.6
6	1	0	0.4	1.0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.2
	3	0	0.3	2.0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
	5	0	0.4	0	0.3	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	1.4	3.0	1.2	0	0	0	0.2
7	1	0	0.2	0	0.3	0	0	0	0
	2	0	0.3	0	0.5	0	0	0	0.1
	3	0	0.6	0	2.8	0	0	0	0.1
	4	0	0.2	0	0.6	0	0	0	0.4
	5	0	0.7	0	1.0	0	0	1.0	0.4
	6	1.0	1.1	0	1.8	0	0	0	0.3
	小計	1.0	3.1	0	7.0	0	0	1.0	1.3
8	1	0	1.3	0	0.8	4.0	0.2	0	1.0
	2	0	0.6	0	1.6	4.0	0	0	0.7
	3	0	1.3	0	0.2	0	0	0	0.1
	4	0	0.7	0	0.4	0	0	0	0.3
	5	0	0.4	1.0	0	0	0	0	0.5
	6	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	小計	0	4.5	1.0	3.2	8.0	0.2	0	2.6
9	1	2.0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2.0	0.1	0	0	0	0	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3.0	15.6	6.0	46.1	8.0	0.2	1.0	7.8

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第35表 予察灯によるコブノメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0.3	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0.3
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0.2
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0.3
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.1
合計		0	0.2	0	0.5	0	0.3	0	0.7

注) 表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第36表 予察灯によるアカスジカスミカメ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	4	0	0.3	0	0.2	0	0	0	0.1
	5	0	2.0	1.0	2.2	0	0.4	2.0	0.5
	6	5.0	5.4	1.0	10.8	0	0.4	0	0.5
	小計	5.0	7.8	2.0	13.5	0	0.8	2.0	1.1
6	1	20.0	7.4	10.0	7.2	1.0	1.5	0	0.8
	2	12.0	14.8	24.0	17.5	0	1.4	0	0.5
	3	11.0	6.9	44.0	12.0	3.0	1.5	0	0.3
	4	12.0	18.9	17.0	36.9	6.0	2.8	0	1.3
	5	42.0	33.6	17.0	64.9	1.0	4.8	0	3.1
	6	176.0	146.9	92.0	139.3	3.0	14.9	11.0	19.6
	小計	273.0	228.5	204.0	277.8	14.0	26.9	11.0	25.6
7	1	289.0	136.9	275.0	174.3	68.0	27.8	7.0	16.5
	2	225.0	159.8	167.0	204.8	37.0	59.7	3.0	17.2
	3	105.0	107.7	227.0	74.2	159.0	48.0	6.0	14.9
	4	31.0	82.2	201.0	29.6	189.0	27.3	4.0	7.1
	5	11.0	43.6	60.0	19.2	18.0	20.1	1.0	1.9
	6	15.0	30.3	57.0	21.1	117.0	34.2	3.0	4.3
	小計	676.0	560.5	987.0	523.2	588.0	217.1	24.0	61.9
8	1	19.0	39.7	41.0	23.9	101.0	29.2	7.0	7.0
	2	11.0	37.1	10.0	31.5	150.0	43.0	0	10.8
	3	6.0	16.2	21.0	47.1	72.0	49.4	0	12.3
	4	10.0	8.4	14.0	47.0	14.0	33.1	1.0	9.1
	5	28.0	9.2	50.0	59.3	35.0	20.2	6.0	5.0
	6	13.0	18.0	77.5	61.8	70.0	19.7	4.0	8.8
	小計	87.0	128.6	213.5	270.6	442.0	194.5	18.0	53.0
9	1	4.0	23.8	116.5	62.5	30.0	13.9	0	2.6
	2	3.0	11.4	163.0	53.9	26.0	9.3	1.0	2.2
	3	47.0	12.3	118.0	72.7	15.0	13.4	1.0	3.5
	4	34.0	14.2	96.0	117.5	7.0	9.4	2.0	2.7
	5	11.0	3.8	52.0	26.2	3.0	4.3	0	1.3
	6	1.0	3.4	108.0	24.5	1.0	2.0	0	1.8
	小計	100.0	68.9	653.5	357.3	82.0	52.3	4.0	14.1
10	1	2.0	11.4	14.0	18.1	0	2.1	0	3.4
	2	0	2.8	19.0	14.6	0	0.1	0	0
	3	0	1.4	2.0	11.9	0	0.8	0	0.7
	4	0	0.1	1.0	3.1	0	0	0	0.7
	5	0	0.5	0	4.9	0	0.3	0	0.3
	6	0	0.2	2.0	7.1	0	0	0	0
	小計	2.0	16.4	38.0	59.7	0	3.3	0	5.0
合計		1143.0	1010.7	2098.0	1502.1	1126.0	494.9	59.0	160.7

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第37表 予察灯によるホソミドリカスミカメ類成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0.1	0	0.1	0	0.5	0	0.1
	2	0	0	0	0.1	0	0.2	2.0	0.3
	3	0	0	1.0	0.1	0	0	1.0	0.4
	4	0	1.2	1.0	0.3	1.0	0.1	2.0	1.3
	5	0	0.5	0	0.8	0	0	0	0.6
	6	0	0.9	0	1.4	0	0.1	0	0.4
	小計	0	2.7	2.0	2.8	1.0	0.9	5.0	3.1
6	1	0	0.3	0	1.2	1.0	0.1	0	1.2
	2	2.0	2.6	0	2.5	0	0	0	1.7
	3	3.0	3.5	4.0	6.6	1.0	1.7	3.0	5.0
	4	42.0	15.8	18.0	13.1	1.0	2.6	2.0	38.5
	5	15.0	21.7	21.0	30.7	0	5.3	2.0	43.6
	6	14.0	19.9	27.0	27.9	8.0	10.6	31.0	43.1
	小計	76.0	63.8	70.0	82.0	11.0	20.3	38.0	133.1
7	1	10.0	11.7	31.0	13.6	51.0	18.2	26.0	29.2
	2	4.0	16.0	14.0	13.3	14.0	23.1	11.0	23.6
	3	7.0	23.5	28.0	8.5	93.0	12.7	53.0	18.6
	4	10.0	18.5	24.0	7.8	105.0	16.2	15.0	17.2
	5	7.0	10.6	10.0	8.1	20.0	11.3	27.0	6.8
	6	5.0	6.5	18.0	4.2	61.0	12.7	28.0	8.5
	小計	43.0	86.8	125.0	55.5	344.0	94.1	160.0	103.9
8	1	3.0	9.6	12.0	10.4	45.0	10.7	22.0	7.9
	2	0	8.6	4.0	15.1	43.0	10.0	3.0	13.7
	3	0	2.9	7.0	12.8	31.0	14.4	3.0	10.8
	4	0	1.6	4.0	23.0	2.0	8.5	0	7.4
	5	4.0	2.2	9.0	13.2	1.0	4.5	1.0	3.6
	6	0	3.3	13.5	17.5	8.0	3.5	2.0	8.0
	小計	7.0	28.2	49.5	92.0	130.0	51.5	31.0	51.4
9	1	0	3.1	10.5	6.7	8.0	3.9	0	2.5
	2	1.0	1.8	12.0	7.2	9.0	6.5	0	4.6
	3	0	1.4	12.0	5.0	4.0	6.3	0	4.9
	4	2	5.9	9.0	10.2	0	3.7	2.0	4.8
	5	0	1.0	0	2.9	0	2.6	0	3.2
	6	0	0.7	5.0	2.1	1.0	1.1	0	2.7
	小計	3.0	13.9	48.5	34.1	22.0	24.1	2.0	22.7
10	1	0	0.5	0	1.1	1.0	2.6	0	4.4
	2	0	0.5	0	1.7	0	0.4	0	1.1
	3	0	0.8	0	0.6	0	0.4	0	3.5
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0.5
	5	0	0.1	0	0.3	0	0.4	0	0.7
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0.3
	小計	0	1.9	0	3.9	1.0	3.9	0	10.6
合計		129.0	197.4	295.0	270.2	509.0	194.8	236.0	324.8

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第38表 予察灯によるイナズマヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0.1		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0.1	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0.1	0	2.3	0	0	0	0.8
	6	0	3.9	3.5	15.3	0	0.3	0	4.0
	小計	0	4.4	3.5	17.6	0	0.3	0	4.9
6	1	0	1.7	22.5	36.7	1.0	0.4	10.0	22.9
	2	5.0	0.4	35.0	45.0	3.0	0.4	28.0	16.7
	3	1.0	1.7	38.0	33.3	0	0.3	7.0	14.1
	4	0	0.3	5.0	5.2	1.0	0.5	8.0	11.3
	5	0	0.2	0	3.5	0	0.7	2.0	12.6
	6	0	0.1	1.0	0.3	0	0	6.0	1.9
	小計	6.0	4.4	101.5	124.0	5.0	2.3	61.0	79.5
7	1	0	0.1	0	0.2	0	0	1.0	0.6
	2	0	0.4	1.0	1.0	0	0.1	1.0	0.6
	3	0	2.2	2.0	3.5	0	0.4	69.0	6.8
	4	0	2.0	59.0	11.7	7.0	4.7	191.0	36.6
	5	1.0	2.5	137.0	30.7	55.0	15.0	333.0	75.4
	6	1.0	11.6	456.0	76.9	280.0	6.0	384.0	266.4
	小計	2.0	18.8	655.0	124.0	342.0	26.1	979.0	386.4
8	1	0	8.0	296.0	75.4	405.0	11.1	359.0	121.8
	2	0	35.3	123.0	77.0	166.0	5.3	46.0	119.4
	3	0	17.3	234.0	41.7	25.0	10.7	165.0	225.5
	4	1.0	14.6	98.0	76.2	19.0	11.6	215.0	270.3
	5	1.0	65.9	173.0	64.4	41.0	2.7	391.0	307.5
	6	2.0	17.5	195.0	209.2	37.0	11.8	465.0	728.7
	小計	4.0	158.6	1119.0	543.9	693.0	53.2	1641.0	1773.2
9	1	0	10.9	49.0	52.7	30.0	6.5	224.0	420.4
	2	1.0	16.2	43.0	36.4	49.5	3.7	263.0	341.8
	3	0	12.7	43.0	27.0	45.5	6.9	81.0	186.2
	4	0	49.3	31.0	97.8	24.0	15.3	162.0	298.0
	5	1.0	26.0	12.0	64.4	10.0	7.6	51.0	127.2
	6	0	4.1	2.0	9.5	3.0	1.8	34.0	215.8
	小計	2.0	119.2	180.0	287.8	162.0	41.8	815.0	1589.4
10	1	0	1.1	0	3.7	0	1.6	4.0	637.4
	2	0	0.1	1.0	3.0	0	0.3	6.0	95.0
	3	0	0	0	0.9	0	0	1.0	33.0
	4	0	0	0	0.6	0	0.1	7.0	2.0
	5	0	0	0	0	0	0	2.0	4.7
	6	0	0	0	0.6	0	0	0	3.1
	小計	0	1.2	1.0	8.7	0	2.0	20.0	775.3
合計		14.0	306.7	2060.0	1106.0	1202.0	125.7	3516.0	4608.6

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第39表 予察灯によるフタオビコヤガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平均	本年	平均	本年	平均	本年	平均
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	1.0	0.3	0	0	0	0
	3	0	0.3	2.0	1.2	0	0	0	0.2
	4	1.0	0.3	0	4.3	0	0.3	0	0.3
	5	1.0	0.8	0	4.0	0	0	0	0.3
	6	0.0	0.7	0	1.0	1.0	0.3	0	0
	小計	2.0	2.2	3.0	10.8	1.0	0.7	0	0.8
6	1	0	0.3	0	0.2	0	0.2	0	0
	2	0	0.3	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0.5	0	0.2
	5	0	2.3	0	2.3	0	0.5	0	1.5
	6	0	8.8	0	3.8	4.0	4.7	0	1.3
	小計	0	12.0	0	6.7	4.0	6.2	0	3.0
7	1	0	6.7	0	1.3	3.0	7.0	2.0	2.0
	2	0	2.0	1.0	1.0	2.0	7.0	0	0.9
	3	0	2.7	1.0	3.0	1.0	4.0	0	14.2
	4	32.0	18.3	0	16.2	9.0	12.2	4.0	21.8
	5	12.0	33.2	2.0	13.8	9.0	23.9	21.0	45.8
	6	4.0	35.2	1.0	9.8	21.0	26.6	28.0	31.2
	小計	48.0	98.1	5.0	45.1	45.0	80.7	55.0	115.9
8	1	2.0	16.2	3.0	14.6	25.0	19.7	11.0	10.0
	2	5.0	13.0	10.0	57.2	18.0	10.5	14.0	29.2
	3	16.0	11.5	12.0	28.2	10.0	7.2	27.0	35.5
	4	31.0	12.3	42.0	12.0	17.0	7.3	27.0	10.2
	5	16.0	6.8	7.0	5.2	12.0	6.3	29.0	4.7
	6	6.0	2.7	7.0	2.7	8.0	5.3	7.0	3.7
	小計	76.0	62.5	81.0	119.8	90.0	56.2	115.0	93.2
9	1	1.0	0.5	6.0	0.3	2.0	2.2	1.0	1.0
	2	1.0	0	1.0	0	0	1.3	0	0
	3	1.0	0	2.0	0.2	0	0.2	0	0.2
	4	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3.0	0.5	9.0	0.8	2.0	3.7	1.0	1.2
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		129.0	175.3	98.0	183.2	142.0	147.3	171.0	214.0

注) 表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。平均はH18～22の5か年平均値を示す。

イ. ムギ類（二条オオムギ）

（ア）調査地点

一般ほ場：倉吉市新田・中江、北栄町江北

（イ）調査観察結果（平成24年5月）

第1表 一般ほ場における調査（うどんこ病）

市町村	調査地点	調査番号	5月18日	
			上位3葉の平均病斑面積率 (%)	
北栄町	江北	①	7.2	
		②	0.0	
倉吉市	中江	①	0.0	
		②	0.0	
		③	0.0	
倉吉市	新田	①	0.0	
		②	0.0	
		③	0.0	
		④	0.0	
発生ほ場率 (%)			0.8	

第2表 一般ほ場における調査（網斑病）

市町村	調査地点	調査番号	5月18日	
			発病茎率 (%)	上位3葉の平均病斑面積率 (%)
北栄町	江北	①	60.0	14.3
		②	52.0	2.4
倉吉市	中江	①	100.0	15.3
		②	100.0	45.7
		③	100.0	29.4
倉吉市	新田	①	56.0	6.8
		②	92.0	5.8
		③	44.0	1.6
		④	100.0	32.3
発生ほ場率 (%)			78.2	-

第3表 一般ほ場における調査（その他）

病害虫名	調査ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計	
縞萎縮病	9	0	0	0	0	0	0
小さび病	9	0	0	0	0	0	0
赤かび病	9	0	0	0	0	0	0
黒節病	9	0	0	0	0	0	0
雲形病	9	0	0	0	0	0	0
斑葉病	9	0	0	0	0	0	0

注) 調査月日：平成24年5月18日

(ウ) 予察灯

第4表 予察灯によるキリウジガガンボ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0.5		—		—		—
	3	0	0.7		—		—		—
	4	0	1.1		—		—		—
	5	0	0.3	10.0	—	2.0	—		—
	6	0	0.3	10.0	—	1.0	—		—
	小計	0	2.9	22.0	0	3.0	0	0	0
5	1	0	0.9	5.0	3.8	0	1.0	0	0
	2	0	0.1	2.0	5.3	0	0.9	0	0
	3	0	0.5	2.0	2.8	1.0	0.7	0	0.2
	4	0	0.6	7.0	4.9	0	1.4	0	0.5
	5	0	0.1	8.0	6.8	0	1.4	1.0	0.1
	6	0	0.3	1.0	4.3	1.0	1.2	0	0.2
	小計	0	2.5	25.0	27.9	2.0	6.6	1.0	1.0
6	1	0	0.1	0	2.0	0	0.4	0	0.4
	2	0	0.1	0	0.6	0	0.1	0	0.0
	3	0	0.5	0	0.6	0	0.1	0	0.2
	4	0	0	0	0.3	0	0.2	0	0.1
	5	0	0	0	0.4	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.3	0	0.2	0	0
	小計	0	0.7	0	4.2	0	1.0	0	0.7
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0	0	0	0	0
9	1	0	0.4	0	0.3	0	0.3	0	0
	2	0	0.1	1.0	0.3	0.5	0.4	0	0
	3	0	0.1	0	1.0	3.5	1.8	1.0	0.2
	4	0	0.2	4.0	2.1	2.0	2.0	0	0.1
	5	0	0.1	1.0	2.0	2.0	3.1	0	0
	6	0	0	0	0.9	2.0	0.9	0	0
	小計	0	0.9	6.0	6.6	10.0	8.5	1.0	0.3
10	1	0	0	0	0.6	0	0.4	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0.3	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.7	0	0.6	0	0
合計		0	7.2	53.0	39.4	15.0	16.8	2.0	2.0

注) 表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

ウ. ダイズ

(ア) 一般ほ場における調査地点

市町村	地点	市町村	地点
鳥取市	中大路	湯梨浜町	長和田
鳥取市河原町	谷一木	北栄町	瀬戸
岩美町	岩井	米子市淀江町	下郷
倉吉市	寺谷	米子市淀江町	亀浜
倉吉市	新田	南部町	福成

(イ) 一般ほ場における調査観察結果

第1表 一般ほ場におけるダイズ害虫の発生状況

調査月日	ハスモンヨトウ								カメムシ類							
	調査ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	平均白変か所数	調査ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	平均成幼虫数 (頭)
		甚	多	中	少	計				甚	多	中	少	計		
8月8～13日	30	0	0	0	6	6	20.0	0.0	30	0	0	0	19	19	63.3	1.3
9月19～25日	30	0	0	3	17	20	66.7	0.6	30	0	0	11	15	26	86.7	5.7

第2表 一般ほ場における成熟期の被害状況 (100莢サンプリング調査)

一般ほ場における成熟期の被害状況 (100莢サンプリング調査)

サンプリング日	調査ほ場数	紫斑病						モザイク病 (褐斑粒)					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月9日～10月31日	29	0	0	1	6	7	24.1	0	0	0	9	9	31.0

サンプリング日	調査ほ場数	フタスジヒメハムシ						子実害虫類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月9日～10月31日	29	0	0	3	22	25	86.2	0	2	0	13	15	51.7

サンプリング日	調査ほ場数	カメムシ類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計	
10月9日～10月31日	29	1	13	6	9	29	100.0

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

月・半旬	鳥取市橋本		鳥取市河原町		湯梨浜町長和田	
	本 年	平 年	本 年	平年 ^{注1}	本 年	平 年
5・1	0.8	0.1	-	0.0	0.0	-
5・2	0.2	1.7	-	0.0	0.0	-
5・3	2.0	3.0	-	0.0	0.0	-
5・4	1.0	1.9	-	0.5	0.0	-
5・5	2.1	4.4	-	3.8	0.0	5.0
5・6	0.9	3.3	-	1.0	0.3	7.5
6・1	1.0	5.2	-	1.2	1.4	9.5
6・2	21.0	4.4	-	6.0	17.1	13.0
6・3	16.3	4.9	-	4.3	12.9	21.6
6・4	6.7	5.9	-	8.2	9.3	57.7
6・5	10.0	9.3	-	12.5	6.4	82.6
6・6	8.3	15.6	-	27.4	10.4	98.9
7・1	25.7	19.7	32.0	24.6	15.7	119.1
7・2	49.0	23.0	31.0	26.2	22.1	100.5
7・3	32.5	31.6	22.0	33.8	24.3	87.3
7・4	24.2	35.2	19.0	39.7	26.0	120.7
7・5	18.3	22.4	21.0	25.6	42.1	142.1
7・6	20.0	26.1	74.0	30.1	102.1	209.4
8・1	68.0	25.0	126.0	57.1	121.4	166.7
8・2	54.0	31.4	116.0	75.3	140.7	189.5
8・3	0.0	34.2	118.0	100.9	152.7	234.1
8・4	34.0	32.6	113.0	91.7	149.3	258.4
8・5	34.2	31.7	102.5	122.6	230.4	269.8
8・6	87.7	34.1	238.5	140.9	383.9	430.7
9・1	94.2	40.4	77.0	130.6	488.6	399.7
9・2	62.8	49.2	213.0	240.8	108.6	594.5
9・3	79.3	50.2	236.0	333.7	201.1	433.4
9・4	95.0	53.6	288.0	235.6	268.3	288.1
9・5	67.0	53.7	169.0	171.0	334.3	262.1
9・6	43.0	43.2	67.0	160.4	120.7	262.3
10・1	51.2	36.9	57.0	183.4	78.7	356.2
10・2	40.8	32.9	-	114.1	62.7	458.8
10・3	71.0	38.8	-	93.1	110.7	438.2
10・4	125.8	39.8	-	89.6	131.3	398.7
10・5	101.2	43.8	-	67.8	165.0	478.7
10・6	195.0	58.0	-	145.5	207.9	433.3

注1 平成13～23年の平均値

注2 鳥取市橋本：武田乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ

(エ) 予察灯

第4表 予察灯によるイチモンジカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.1	0	0.4	0	0	0	0
	5	0	0.2	0	0.5	0	0	0	0
	6	0	0.5	0	2.0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.8	0	2.9	0	0	0	0.2
7	1	0	0.1	0	0.6	0	0.1	0	0.1
	2	0	0.5	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0.8	0	1.0	0	0	0	0.3
	4	0	1.4	0	0.5	0	0	0	0
	5	0	0.8	0	0.8	0	0	0	0
	6	0	1.5	0	0.6	0	0.1	0	0
	小計	0	5.1	0	3.6	0	0.2	0	0.4
8	1	0	0.6	0	0.9	0	0	0	0.1
	2	1.0	0.4	0	0.4	0	0	0	0.5
	3	0	0.1	0	0.4	0	0	0	0
	4	1.0	0.2	0	0.3	1.0	0.1	0	0
	5	0	0.1	1.0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0.5	2.0	0.9	0	0	1.0	0.1
	小計	2.0	1.9	3.0	3.1	1.0	0.1	1.0	0.7
9	1	0	0.2	0	0.6	0	0	0	0
	2	0	0.3	0	0.4	0	0.1	0	0.1
	3	1.0	0.1	2.0	0.9	0	0	0	0
	4	2.0	0.3	2.0	0.9	0	0.1	0	0
	5	0	0	2.0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	2.0	0.1	0	0	0	0
	小計	3.0	0.9	8.0	3.0	0	0.2	0	0
10	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.6	0	0	0	0
合計		5.0	8.7	11.0	13.3	1.0	0.5	1.0	1.4

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第5表 予察灯によるホソヘリカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0.5	0	0	0	0.2
	4	0	0.1	1.0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0	1.0	0.4	0	0	0	0.3
	6	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.3
	小計	0	0.2	2.0	1.5	0	0	0	1.0
8	1	0	0.1	1.0	0.1	0	0	0	0.3
	2	1.0	0.2	1.0	0.5	0	0	2.0	0.2
	3	0	0.1	0	0.6	0	0	1.0	0.3
	4	0	0.2	0	0.3	0	0	0	0.3
	5	0	0.3	3.0	0.2	0	0	0	0.2
	6	0	0.1	2.5	0.2	0	0.1	0	0.1
	小計	1.0	1.0	7.5	1.9	0	0.1	3.0	1.4
9	1	0	0.1	0.5	0.1	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.1	0.5	0.2	0	0	0	0.4
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.1
合計		1.0	1.4	10.0	3.8	0	0.2	3.0	3.0

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

第6表 予察灯によるアオクサカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0.1
	4	0	1.6	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.9	0	0.5	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0	0	0.2	0	0
	小計	0	3.0	0	0.7	0	0.3	0	0.1
7	1	0	0.3	0	0.6	0	0	0	0
	2	0	0.3	0	0.5	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	0.5	0	0	0	0
	4	0	0.3	0	3.6	0	0.3	0	0
	5	0	0.1	0	1.7	0	0.1	0	0.1
	6	0	1.1	0	2.8	0	0.3	0	0.5
	小計	0	2.4	0	9.7	0	0.7	0	0.7
8	1	0	0.9	0	4.2	0	0.5	0	1.3
	2	0	0.4	0	3.9	0	0.5	0	1.5
	3	0	0.2	0	7.2	0	0.7	0	1.5
	4	1	0.3	0	3.1	0	0.6	0	0.6
	5	1	0.1	0	1.0	0	0.4	0	0.3
	6	0	0.1	0	1.3	2	0.4	0	0.4
	小計	2	2.0	0	20.7	2	3.1	0	5.6
9	1	0	0.2	0	0.7	0	0.1	0	0.1
	2	0	0	0	0.6	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.5
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0.4
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	小計	0	0.5	0	2.0	0	0.1	0	1.2
10	1	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.7
	2	0	0	0	0.9	0	0.1	0	0.1
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.2	0	1.3	0	0.1	0	1.2
合計		2	8.1	0	34.4	2	4.3	0	8.8

注)表中の欠数字は欠測値を含む。参数字は参考値。

7 果樹病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な果樹病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
ナシ	1,060	黒斑病	0	2	35	125	162	15.3
		黒星病	0	1	11	52	64	6.0
		赤星病	0	0	3	26	29	2.7
		うどんこ病	0	2	33	66	101	9.5
		輪紋病	0	0	4	28	32	3.0
		ナシヒメシンクイ	0	1	6	132	139	13.1
		モモシンクイガ	0	0	1	16	17	1.6
		ナシマダラメイガ	0	0	0	1	1	0.1
		ハマキムシ類	0	0	6	25	31	2.9
		ハダニ類	0	4	45	365	414	39.1
		カメムシ類	0	0	4	126	130	12.3
		コナカイガラムシ類	0	0	5	90	95	9.0
		アブラムシ類	0	0	10	242	252	23.8
		ニセナシサビダニ	0	0	16	312	328	30.9
ブドウ	82	晩腐病	0	1	2	34	37	45.1
		黒とう病	0	0	1	10	11	13.4
		べと病	0	1	8	35	44	53.7
		灰色かび病	0	1	3	38	42	51.2
		ブドウトラカミキリ	0	0	0	5	5	6.1
		チャノキイロアザミウマ	0	0	5	29	34	41.5
		ハマキムシ類	0	0	1	19	20	24.4
カキ	329	炭疽病	0	0	11	56	67	20.4
		うどんこ病	0	5	15	89	109	33.1
		落葉病類	0	0	9	39	48	14.6
		カキノヘタムシガ	0	0	0	6	6	1.8
		カイガラムシ類	0	1	11	37	49	14.9
		カメムシ類	0	0	2	28	30	9.1
		ハマキムシ類	0	0	4	28	32	9.7
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	4	4	1.2
		カキクダアザミウマ	0	0	0	1	1	0.3

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ナシ

病害虫名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
黒斑病 (平年並)	発生時期は平年並であった。6～9月における発病葉率ではいずれも平年並～やや少ない発生量であり、5～7月における発病果率は、5～6月では平年並の発生量であったが、7月では一部の園で多く、全般的には平年並の発生量であった。	発生量の多かった園では、防除がやや遅れたことが原因として考えられる。
黒星病 (平年並)	発生時期は平年並であった。5月及び6月に行った調査では、5月に発病葉率がやや高かったが、6月では平年並となった。また、発病果率では5～6月ともに平年並の値となった。一部のナシ園では、果そう葉の発病が多い園がみられた。果実での発病は有袋栽培で少なかったものの、無袋栽培で一部発生量の多い園がみられた。	発生量の多かった園では、前年も多発生であったことから越冬伝染源の量が多いことが原因として考えられる。
輪紋病 (やや少ない)	発生時期は平年並であったが、発生量はやや少なかった。	本病の主要感染期である5月下旬～7月上旬の降雨量が全般的に少なかった。
コナカイガラムシ類 (平年並)	クワコナカイガラムシの発生時期は越冬世代、第1世代ともに平年比2日遅れで、ほぼ平年並の発生時期であった。収穫果実の被害は、県東部でマツモトコナカイガラムシの果実被害がみられた。	発生種に対応した防除が困難であったことなどが考えられる。
ハダニ類 (やや多い)	昨年、秋季にハダニ類の密度が高くなる園がみられており、春季に発生量がやや多い園がみられた。6月以降、網掛け栽培を中心に発生密度が増加する園が散見され、7月以降、露地栽培においてもやや多い発生量となった。全般的にはクワオオハダニ主体の園が多いが、カンザワハダニ、ナミハダニの発生園が増加傾向にある。	梅雨明け後、気温が高く、降水量が少ないなどハダニ類の発生に好適な気象条件であった。
アブラムシ類 (やや少ない)	発生時期はやや遅く、発生量はやや少なかった。	適期防除が実施された。アブラムシ類に効果の高い薬剤が普及している。
カメムシ類 (やや多い)	予察灯などにおけるカメムシ類(チャバナアオカメムシ、クサギカメムシ)の誘殺数は、8月上旬頃まで全般的にやや多く推移した。ツヤアオカメムシの誘殺数は少なかった。本年はカメムシ類の発生量が多く、春季、夏季いずれも追加防除などの防除対策が実施された。春季はカメムシ類のほ場への飛来量が多く、被害も散見されたが、概ね摘果等で対応ができたものと推察される。また、夏季の被害は最小限であった。	越冬量がやや多く、スギヤヒノキの球果量がやや少なかったものと推察される。
ニセナシサビダニ (平年並)	近年、初期密度が低く、6月中旬以降に密度が急増する傾向となっている。本年も発生時期はやや遅かったが、6月中旬以降、急激に密度が高まり平年並の発生量となった。新梢の被害は、一部でやや多かったもののほぼ平年並であった。	新梢伸長停止期が平年並で、比較的そろったことが抑制要因となった。
モモシンクイガ (平年並)	フェロモントラップの誘殺数、発生ピークともにほぼ平年並であった。一部の園で被害がみられた(無袋栽培)が平年並の被害であった。	越冬密度が平年並であったものと推察される。有袋栽培が主体である。
ナシヒメシンクイ (やや多い)	フェロモントラップ調査の結果、越冬世代成虫の発生時期はやや遅く、発生ピーク時の誘殺数が平年より多い地点がみられた。その後はほぼ平年並の発生時期であった。8月中旬以降に平年より誘殺数が多い地点が散見された。シンクイムシ類の被害は、例年はみられない6月にナシヒメシンクイによる果実被害が一部で確認された。また、収穫果実の被害は一部の地域でやや多く認められた。	7～8月の基幹防除の徹底、収穫前の追加散布の徹底により被害は最小限に抑えられた。
ハマキムシ類 (平年並)	大袋掛け時期に果実被害が散見されたが、収穫期の被害は平年並であった。	基幹防除の徹底。

イ. ブドウ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
晩腐病 （平年並）	平年並の発生量であった。一部の露地栽培では、発生量がやや多かった。	降水量が概ね平年並～やや少なかった。防除が徹底された。
べと病 （平年並）	平年並の発生量であった。	降水量が概ね平年並～やや少なかった。防除が徹底された。
灰色かび病 （平年並）	平年並の発生量であった。	防除が徹底された。
ブドウトラカミキリ （平年並）	一部の地域で被害が散見されたが、ほぼ平年並の発生量であった。	越冬密度がほぼ平年並であったものと推察される。
チャノキイロアザミウマ （やや多い）	7月以降、発生量がやや増加し、一部の園で被害が多くなった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。
ハマキムシ類 （平年並）	収穫期以降、チャノココカクモンハマキの発生が増加したものの、平年並の発生量であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。収穫後の防除が徹底されていない。

ウ. カキ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。	感染時期の降雨量が概ね平年並～やや少なかった。
うどんこ病 （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。	防除が徹底された。
カキノヘタムシガ （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。	被害量は例年少ない。越冬量が平年並であったものと推察される。
カメムシ類 （やや多い）	予察灯などにおけるカメムシ類（チャバナエオカメムシ、クサギカメムシ）の誘殺数は、8月上旬頃まで全般的にやや多く推移した。ツヤアオカメムシの誘殺数は少なかった。	越冬量はやや多く、スギヤヒノキの球果量が少なかったものと推察される。 着色期以降の防除は徹底できていない。
スリップス類 （平年並）	発生量及び被害ともに平年並であった。	近年、発生量が少ない。

(3) 調査の概要と結果

ア ナシ

(ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（二十世紀）

調 査 項 目	県予察ほ場（園試）		
	本 年	前 年	平 年
ア 催 芽 期	3.17	3.16	3.8
イ 発 芽 期	4.4	3.31	3.24
ウ 脱 苞 期	4.10	4.6	4.2
エ 展 葉 期	4.15	4.12	4.7
オ 開 花 始 め	4.18	4.14	4.10
1 満 開	4.22	4.21	4.15
2 落 花	4.29	4.30	4.23
カ 新梢の生育状況			
1 新梢の伸長開始	4.23	4.20	4.15
2 停 止 期	7.6	7.4	7.1
3 第2次伸長停止期	8.9	8.6	8.8
キ 袋 掛 期			
1 小 袋	5.16	5.20	5.14
2 大 袋	6.15	6.15	6.11
ク 落 葉 期	11.19	11.28	11.27

(注) 平年・・・19年～23年の平均

要約： 本年の県下の平均交配日は平年に比べて5日遅い4月21日であった。4月の平均気温は平年に比べて低く、降水量は平年並であった。6～9月の平均気温は平年に比べて高く推移した。降水量は5月及び9月で平年と比べて多く、6～8月の降水量は概ね平年並に推移した。

主な病害虫の発生は、病害では輪紋病及び心腐れ症の発生が平年よりもやや多かった。害虫では、コナカイガラムシ類の果実被害が平年よりやや多かった。

(イ) 黒斑病

a. 分生胞子の形成状況

第2表 二十世紀ナシ露地栽培ほ場における胞子採集状況

月・半旬	本年	平年
3・5	-	3.9
6	6	7.0
4・1	7	4.1
2	3	11.7
3	10	13.2
4	3	12.1
5	2	11.3
6	7	10.3
5・1	0	13.0
2	16	32.2
3	2	59.5
4	32	71.9
5	50	87.1
6	86	93.4

(注) 平年・・・平成14～23年の平均
採集時間：午前10時30分～正午の1.5時間
検鏡：カバーガラス(18×18mm)内の *Alternaria* spp.胞子数

b. 新梢葉の発病状況

第3表 県予察ほ場における発病状況

月・旬	調査葉数	病葉数	病葉率 (%)	
			本年	平年
5・下	154	0	0	0.2
6・上	183	0	0	0.5
中	221	0	0	1.5
下	262	2	0.8	2.4
7・上	286	2	0.7	3.5
中	298	7	2.3	5.0
下	302	11	3.6	7.4
8・上	303	8	2.6	9.4
中	299	9	3.0	11.1
下	305	12	3.9	14.9
9・上	303	33	10.9	20.6
中	287	35	12.2	20.6
下	284	68	23.9	21.4

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

第4表 新梢葉の発病状況

地 区	新梢葉の発病率 (%)									
	6 月			7 月			9 月			
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年	
県予察ほ場		1.0	3.2	1.5	3.6	17.5	6.4	12.2	86.8	21.0
東 部	鳥取市 祢宜谷	-	1.1	1.6	-	10.4	10.8	-	23.0	18.6
	河原町 山上	0	0.6	-	0.4	0.8	-	0	4.3	-
	佐治町 高山	0	0	0.2	0	0.8	2.2	1.3	1.8	1.8
	青谷町 絹見	0.5	1.9	1.6	1.2	16.5	7.7	3.2	19.8	8.1
	八頭町 花原	0	0	0.5	0.4	1.0	2.2	1.4	2.3	3.3
中 部	湯梨浜町 別所	0	0	0.3	0.9	0.4	1.1	1.1	1.3	1.5
	湯梨浜町 勝負谷	0	0.5	0.8	0	0	0.4	0.4	1.2	1.1
	倉吉市 中野	0	0.5	0.6	0.4	0.8	1.1	1.0	0.7	1.5
	琴浦町 竹ノ内	0	0	0.5	0	1.4	1.3	1.9	3.0	2.5
西 部	大山町 長野	0	0	0.2	2.4	5.4	2.5	14.8	8.7	4.7
	大山町 坪田	0	1.0	0.8	0	0	2.3	0	0.7	4.6
	南部町 朝金	0	0	0.4	0.4	0.4	0.9	1.4	2.3	2.4
平均		0.1	0.7	0.8	0.8	4.3	3.2	3.2	12.0	5.9

(注) 平年・・・平成14～23年の平均
河原町は平成21年より調査実施

c. 果実の発病状況

第5表 ポリ袋検定による幼果の発病状況

地 区		ポリ袋検定法による 幼果の発病率 (%)		
		本年	前年	平年
県予察ほ場		7.2	2.3	3.3
東 部	鳥取市 祢宜谷	-	0.8	3.2
	河原町 山 上	0	0	-
	佐治町 高 山	1.5	0	1.0
	青谷町 絹 見	47.5	0	0.9
	八頭町 花 原	0	0	1.2
中 部	湯梨浜町 別 所	0	0	0.8
	湯梨浜町 勝負谷	0	0	1.0
	倉吉市 中 野	0	0	3.0
	琴浦町 竹ノ内	0	0.8	1.0
西 部	大山町 長 野	0	-	1.0
	大山町 坪 田	0	2.8	1.6
	南部町 朝 金	0	0	0.6
平 均		4.7	0.6	1.6

(注) 平年・・・平成14～23年の平均
河原町は平成21年より調査実施

第6表 破袋調査による果実発病状況

地 区		被袋果の発病率 (%)					
		6 月			7 月		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年
県予察ほ場		5.0	8.3	1.7	25.0	20.0	10.2
東 部	鳥取市 祢宜谷	-	0	2.2	-	1.7	5.3
	河原町 山 上	1.7	0	-	3.3	0	-
	佐治町 高 山	0	0	0.3	1.7	0	0.9
	青谷町 絹 見	1.7	0	2.4	6.7	0	5.5
	八頭町 花 原	0	0	1.2	0	0	2.4
中 部	湯梨浜町 別 所	0	1.7	0.2	0	0	0.2
	湯梨浜町 勝負谷	0	0	0	0	0	0.3
	倉吉市 中 野	0	0	1.1	0	1.7	1.5
	琴浦町 竹ノ内	1.7	0	0.3	15.0	0	1.3
西 部	大山町 長 野	0	0	0.2	0	1.7	1.3
	大山町 坪 田	0	0	0.7	1.7	0	3.9
	南部町 朝 金	0	0	0	0	0	1.7
平 均		0.8	0.8	0.9	4.5	1.9	2.9

(注) 平年・・・平成14～23年の平均 (ただし、平成20年の6月は未調査)
河原町は平成21年より調査実施

第7表 県内定点調査ほ場における越冬密度調査（12月下旬調査）

地 区		病 枝 率 (%)		枝当たり病斑数		短果枝の病芽率(%)	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
県予察ほ場		20.0	18.9	0.2	0.3	0	3.6
東 部	鳥取市 祢宜谷	-	19.8	-	0.3	-	4.8
	河原町 山 上	-	-	-	-	-	-
	佐治町 高 山	0	12.8	0	0.2	0	0.3
	青谷町 絹 見	33.3	28.1	0.7	0.6	4.6	5.4
	八頭町 花 原	6.7	10.2	0.1	0.2	0	4.5
中 部	湯梨浜町 別 所	0	1.1	0	0.0	0	2.1
	湯梨浜町 勝負谷	0	5.6	0	0.1	0	1.6
	倉吉市 中 野	0	6.5	0	0.1	3.2	1.5
	琴浦町 竹ノ内	0	4.3	0	0.1	0	2.0
西 部	大山町 長 野	6.7	6.7	0.1	0.1	0	1.5
	大山町 坪 田	6.7	5.6	0.1	0.1	0	0.9
	南部町 朝 金	6.7	3.7	0.1	0.0	0	0.2
平 均		7.3	10.3	0.1	0.2	0.7	2.4

(注) 平年・・・平成14～23年の平均
河原町は平成21年より調査実施

(ウ) 黒星病

a. 分生孢子及び子のう孢子の孢子飛散消長

第8表 芽基部病斑上からの分生孢子採集数

月・半旬	雨水中の分生孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・6	2.5	1.3	11.6
4・1	4.5	0	5.6
2	1.3	1.2	5.0
3	4.1	1.5	18.4
4	6.8	4.2	48.4
5	0	4.1	24.6
6	-	4.5	39.5
5・1	0	0	21.4
2	2.0	0.3	164.3
3	1.1	0	21.3
4	1.6	0	19.2
5	0	0	10.5
6	1.0	0	104.7

(注) 平年・・・平成14～23年の平均
4月第6半旬は降雨なし

第9表 病落葉からの子のう孢子採集数

月・半旬	病落葉からの子のう孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・6	0	0	0.4
4・1	0	0	1.1
2	0	0	4.0
3	4	0	11.8
4	1	0	6.7
5	6	5	4.1
6	0	7	11.3
5・1	3	0	5.4
2	0	6	9.4
3	0	0	2.9
4	0	0	1.3
5	0	0	0.7
6	0	0	0.3

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

第10表 春期ナシ黒星病の分生孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	3月26日	4月19日	5月29日
前年	3月23日	4月27日	5月30日
平年	3月26日	4月24日	5月28日

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

第11表 春期ナシ黒星病の子のう胞子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	4月11日	4月21日	5月2日
前年	4月22日	4月28日	5月10日
平年	4月5日	4月30日	5月16日

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

b. 幼果の発病調査

第12表 県内定点調査ほ場における発病状況（5月下旬調査）

地区名	品種	発病果率 (%)		
		本年	前年	平年
県予察ほ場	幸水	0	0	-
東部	鳥取市 久末	0	0	0
	佐治町 津無1	0	0	-
	佐治町 津無2	0	0.3	-
	青谷町 五本松	0	0	-
	八頭町 山路	0	0	0
中部	湯梨浜町 園	5.7	0.7	0.5
	倉吉市 悴谷	0	0	0
	倉吉市 横峰	0	0	-
	琴浦町 竹ノ内	0	0	0
西部	米子市 稲吉	0.3	0	-
	大山町 束積	-	0	0.0
	大山町 陣構	1.3	0	0.3
	南部町 朝金	0	0	0.0
平均	-	0.6	0.1	0.1

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

c. 休眠期における芽りん片病斑の発生状況

第13表 ナシ黒星病の越冬病芽割合（2月調査）

地区名	品種	花芽数	病芽数	病芽率 (%)		
				本年	前年	平年
園試	豊水	190	0	0	4.7	0.8
	幸水	141	2	1.4	1.4	0.5
東部	鳥取市 豊水	122	2	1.6	1.2	1.4
	鳥取市 幸水	118	6	5.1	0	0.9
	鳥取市 豊水	352	2	0.6	0.7	1.3
	鳥取市 幸水	129	2	1.6	-	0.8
	鳥取市 豊水	111	0	0	0	0.6
	鳥取市 幸水	200	1	0.5	0.5	2.0
	八頭町 豊水	-	-	-	0	0.7
中部	八頭町 幸水	-	-	-	0	1.2
	八頭町 豊水	132	4	3.0	0	1.4
	湯梨浜町 幸水	147	0	0	0	1.3
	湯梨浜町 豊水	-	-	-	0.7	-
	湯梨浜町 幸水	-	-	-	1.2	0.5
	倉吉市 豊水	169	1	0.6	3.6	4.0
	倉吉市 幸水	103	0	0	0	0
西部	琴浦町 豊水	-	-	-	0	1.1
	琴浦町 幸水	104	2	1.9	0	0.3
	大山町 豊水	196	2	1.0	0	0.4
大山町 豊水	137	0	0	1.3	1.5	
平均				1.2	0.8	1.1

(注) 平年・・・平成15～24年の平均

湯梨浜町の豊水は平成21年に地点変更して調査実施

(エ) 赤星病

a. バクシン上の冬孢子堆と小生子の形成時期

第14表 県予察ほ場におけるバクシン上の冬孢子堆成熟状況及び小生子形成状況

調査月・日	ナシの生育状況	冬孢子堆成熟状況		小生子形成状況	
		本年	前年	本年	前年
4. 6	展葉期	0%			
4. 12			0%		
4. 13		30			
4. 15					
4. 16		80	30	+	
4. 19			80		+
4. 20		100		+++	
4. 22	満開期				
4. 23			100		+++

b. 果そう葉の発病状況

第15表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における発病状況（6月上旬）

項目	八頭町		湯梨浜町		県予察ほ場	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
調査葉数	300	300	300	300	300	300
病葉率(%)	0	0	0	0	0	0.7

(オ) ナシヒメシンクイ

第16表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町		鳥取市福部町 ¹⁾		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	4.5	1	40.8	0	21.5	0	7.4
中	0	8.0	71	83.1	22.6	61.1	20	35.9
下	1	2.2	156.4	41.5	66.4	44.9	107	44.2
5・上	4	2.5	40	14.5	6	31.8	4	28.6
中	1	0.3	29	9.2	1	11.3	4	7.6
下	0	0.1	1	4.6	2	5.7	1	5.2
6・上	2	1.8	40	27.2	10	12	14	6.8
中	3	4.1	93	38.2	62	35.7	55	42.2
下	1.8	2.5	28.2	26	27.3	44.9	39	55.7
7・上	2.2	3.6	28.8	25.0	10.7	20.8	26	19.7
中	22	7.6	45.4	26.5	18.7	35.2	28	27.9
下	6	8.2	48.6	29.2	18.3	43.2	31	32.2
8・上	1.3	19.7	62.2	24.0	23.8	28.9	29	28.8
中	2.7	19.2	31.8	25	18.2	29.2	45	25.6
下	3	11.3	89	47.7	15	37.0	42	29.0
9・上	20	30.4	100	48.3	30	47.4	11	18.3
中	14	8.5	34	23.3	21	25.5	11	14.9
下	0	0.2	2	2.6	9	5.2	1	2.1
10・上	0	0.2	0	1.9	0	0.8	0	1
中	0	0	0	0.7	0	0.4	0	0.5
下	0	0	1	0.2	0	0.1	0	0.0
計	84.0	134.9	902.0	524.0	362.0	542.5	468.0	433.4

(注) 平年・・・平成14～23年の平均、1)：平成18年から調査実施 2)：平成18年地点変更

要約：湯梨浜町では平年より誘殺数が多かった。

(カ) モモシクイガ

第17表 フェロモントラップ（武田製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町 ¹⁾		鳥取市福部町		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0	0	0.1	0	0
中	0	0	0	0.5	0	0.2	0	0
下	0	0	20	5.5	1	2.1	1	1.3
6・上	0	0.1	139	69.7	6	8.7	11	3
中	0	0.4	83	60.8	12	26.6	33	9.3
下	0	0	19.1	28.6	9.1	30.1	43	12.0
7・上	0	0.1	欠測	47	27.9	32.2	39	8.6
中	0	0	20.3	11.4	15.5	26.2	33	5.6
下	0	0	46.8	8.5	5.5	16.2	14	3.3
8・上	0	0.2	96.5	40.1	15.6	19.9	44	5.8
中	0	0.4	45.5	38.6	26.4	24.4	12	8.2
下	0	0.1	21.8	14.7	7.1	20.5	20	6.2
9・上	0	0	78.2	37.3	10.9	12.6	1	1.1
中	0	0	27	4.2	3	6.4	2	0.2
下	0	0	1	0.2	0	0.9	0	0.4
10・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1.3	598.1	367.2	140.0	227.1	253.0	65.0

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

1) : 平成18年から調査実施 2) : 平成18年 地点変更

要約：湯梨浜町、八頭町では平年より誘殺数がやや多かった。

(キ) ハマキムシ類

a. チャノコカクモンハマキ

第18-1表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャノコカクモンハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	3.1	0.4	0	0.3	0	0.4	0	0.8
中	1	1	0	0.7	0	2.3	0	1.0
下	0	1.9	0	2.2	0	5.2	11	0.8
5・上	15	12.2	6	6.0	3	20.9	0	0.7
中	11	6.6	3	4.7	12	14.8	0	10.9
下	2	4.1	2	2.0	5	5.4	0	0.6
6・上	0	0.3	0	0.7	1	2.4	0	1.8
中	3	0.9	0	1.3	1	3.2	0	0.6
下	3.6	6.5	2	4.3	2	8.8	0	1.5
7・上	20.4	8.1	0	3.5	5	10.5	0	0
中	11.1	1.7	3	2.8	4	6.1	0	0
下	0.9	1.3	0	3.3	6	4.6	0	0
8・上	3.5	3.1	3	3.9	7	8.4	0	0
中	5.5	5.0	0	2.0	5	9.3	0	0
下	1.3	2.8	1	2.9	14	24.2	0	0
9・上	2.7	1.4	1	2.3	40	41.9	0	0
中	11	7.1	2	2.7	14	11.3	0	0
下	13	14.6	0	3.5	4	8.4	0	0
10・上	15	15.2	0	4.3	6	10.7	0	3
中	34.5	11.5	1	3.7	1	4.1	0	2.2
下	9.5	5.7	0	1.5	1	2.1	0	1.4
計	168	111.7	24.0	58.6	131.0	204.9	11.0	25.3

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：ほぼ平年並の誘殺数であった。

b. チャハマキ

第18-2表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0.3	0	0.1
	0	0.6	0	1.5	0	1.3	0	9.1
	0	0.3	0	3.1	0	3.6	3	3.8
5・上	0	0.5	0	6.3	3	18.2	13	21.6
	0	0.6	0	2.9	5	20.4	14	54
	0	1.4	0	1.6	19	28.7	153	77.8
6・上	0	0.8	0	2.6	9	27.4	37	56.8
	2	0.4	1	0.7	1	14.2	60	55.3
	0	0.2	0	0.6	2	12.4	65	56.9
7・上	0	0.3	0	1.3	2	6.2	12	19.2
	0	0	3	1.4	2	7.2	20	23.3
	0	0.0	2	1.1	2	20.1	30	27.0
8・上	0	0.3	1	2.4	9	14.9	32	53.0
	0	0.5	2	0.8	7	15.3	15	41.0
	0	0.4	1	1.5	1	19.2	11	31.7
9・上	0	0.5	0	1.4	7	16.9	20	29.6
	0	0.7	3	1.9	16	24.4	15	31.3
	0	0.8	0	1.0	50	21.3	15	28.1
10・上	0	1.3	0	1.3	16	19.5	0	12.2
	0	2.4	0	1.3	7	11.5	0	8.2
	0	1.8	0	1.7	1	3.3	0	1.1
計	2	13.8	13.0	36.4	159.0	306.2	515.0	640.9

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：平年よりやや少ない誘殺数であった。

c. ハマキムシ類による幼果の被害

第19表 地区予察ほ場における被害状況(6月上旬調査)

地点	調査果数	被害果数	被害果率(%)	幼虫数
八頭町	150	0	0	-
湯梨浜町	60	0	0	-

要約：被害は認められなかった。

(ク) コナカイガラムシ類

a. コナカイガラムシ類の越冬密度調査

第20表 県内定点ほ場における発生状況(1バンドあたり)

年次	県予察ほ場		巡回調査園(9園)	
	幼虫 ¹⁾	卵のう ²⁾	幼虫	卵のう
本年	0	0	0	0
平年	0	0	0	0

(注) 1)：マツモトコナカイガラムシ幼虫

2)：クワコナカイガラムシ卵のう

要約：発生は確認できなかった。

b. クワコナカイガラムシ

第21表 県予察ほ場におけるふ化状況

区別	ふ化初日	50%ふ化日	ふ化終息日	50%ふ化日	
				平年比	
百葉箱	越冬世代	5.4 (5.2)	5.8 (5.6)	5.18 (5.16)	2
	第1世代	7.7 (7.4)	7.11 (7.8)	7.23 (7.21)	

(注) ()内は平年・・・平成14～23年の平均

要約：越冬世代、第1世代ともに平年比2日遅れで、ほぼ平年並の発生時期であった。

c. 収穫果実の被害

第22表 果実の被害状況

	被害果率(%)		
	県予察ほ場(6号)	八頭町	湯梨浜町
本年	0	0	0
平年	0	0.6	0.3

(注) 平年・平成14～23年の平均

要約：被害は確認できなかった。

(ケ) ハダニ類

第23表 県予察ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

種類	年次別	県予察ほ場
1.クワオオハダニ卵 (短果枝あたり)	本年	0
	平年	11.0
2. カンザワハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	1.2
3. ナミハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：発生は確認できなかった。

第24表 県内定点調査ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

調査地点	カンザワハダニ (バンドあたり)			ナミハダニ (バンドあたり)			クワオオハダニ (短果枝あたり)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
鳥取市 佐治町	0	0	18.0	0	0	0.0	1.1	0	5.0
鳥取市 青谷町	0	0	0.7	0	0	0.0	0	0.9	0.6
八頭町 花原	0	1.2	1.7	0	0	0	0	2.3	1.7
中部 倉吉市 中野 湯梨浜町 別所 北栄町 由良宿 琴浦町 竹ノ内	0	0	0.1	0	0	0	0	0	1.2
	0	8.3	4.9	0	0	0.1	1.3	9.2	2.3
	0	0.1	1.2	0	0	0	0	0.8	11.0
	0	10.8	1.3	0	0	0.0	1.4	0	7.6
西部 大山市 坪田 南部町 朝金	0	0	0.6	0	0	0.0	0	0.5	1.4
	0	0	34.2	0	0	0.0	0	0	4.8
平均	0	2.3	7.0	0	0	0.0	0.4	1.5	4.0

(注) 平年・・・平成14～23年の平均、鳥取市青谷町は平成15～23年の平均、八頭町、琴浦町は平成20年度から調査地点変更。

要約：カンザワハダニ、ナミハダニは確認できなかった。クワオオハダニは平年よりやや少ない越冬密度であった。

第25表 県予察ほ場におけるクワオオハダニ越冬卵のふ化状況

区別	ふ化初日	50%ふ化日	ふ化終息日	50%ふ化日 平年比
	月 日	月 日	月 日	月 日
百葉箱	4.23 (4.17)	4.28 (4.25)	5.6 (5.4)	3

(注) ()内は平年値：平成14～23年の平均

要約：平年よりやや遅くふ化が始まった。

第26表 県予察ほ場におけるハダニ類の発消長（1葉あたり雌個体数）

月・旬	カンザワハダニ		ナミハダニ		クワオオハダニ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・上	0	0	0	0	0	0.0
中	0	0	0	0	0	0.0
下	0	0	0	0	0	0
6・上	0	0	0	0	0	0.0
中	0	0.0	0	0	0	0
下	0	0.0	0	0	0	0
7・上	0.0	0.0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0.0
下	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・上	1.4	0.0	0	0.0	0	0.2
中	0	0.7	0	0.1	0	1.1
下	0.8	0.0	0	0	0.0	0.1
9・上	6.8	0.2	0	0	0.1	0.5
中	0.0	0.1	0	0	0	0.9
下	0	0.1	0	0	0	1.7
10・上	0	0.2	0	0	0	0.6
中	0.0	0.1	0	0	0	1.1
下	0.0	0.0	0	0.0	0	0.7

(注) 平年・・・平成14～23年の平均、3樹100葉調査
 要約：カンザワハダニの発生量がやや多かった。

第27表 地区予察ほ場におけるハダニ類寄生葉率¹⁾の推移

地区 月・旬	八頭町			湯梨浜町		
	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ
5・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
6・中	0(0)	26(0.46)	26(0.34)	0(0)	0(0)	0(0)
7・中	0(0)	0(0)	8(0.1)	0(0)	0(0)	0(0)
8・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
9・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

(注) 1) 50葉あたり寄生葉率、()内の数字は1葉あたり虫数
 要約：6月に八頭町で発生密度が高くなった。

第28表 県内定点調査ほ場における発生状況（7月調査）

地区	寄 生 葉 率 (%)	寄 生 葉 率 (%)					
		クワオオハダニ		カンザワハダニ		ナミハダニ	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥取市 祢宜谷	-	15.8	-	4.3	-	0.3
	鳥取市 佐治町	0	23.7	0	4.0	0	1.8
	鳥取市 青谷町	0	13.5	0	5.7	0	0
	八頭町 花原	0	19.7	0	1	0	0.2
中 部	倉吉市 中野	0	1.7	0	1.2	0	0
	湯梨浜町 別所	5	1.8	8.3	1.0	3.3	4.3
	北栄町 園試	0	-	0	-	0	-
西 部	琴浦町 竹ノ内	3.3	11.2	46.7	3.0	0	0
	大山町 坪田	0	11.2	0	1.5	0	0.3
	南部町 朝金	0	2.2	0	1.3	0	0
平 均		0.9	10.3	6.1	2.3	0.4	0.7

(注) 平年・・・平成14～23年の平均、平成15～23年の平均（鳥取市青谷町）、
 平成20年八頭町、琴浦町の調査地点変更。

要約：平年よりクワオオハダニは少なく、カンザワハダニはやや多い、ナミハダニは平年並の発生量であった。

(コ) ニセナシサビダニ

第29表 ニセナシサビダニの成若虫の
葉当たり密度 (県予察ほ場)

月・旬	本 年	平 年
5・上	0	0.4
中	0	37.5
下	1.4	120.5
6・上	61	617.0
中	437.8	785.9
下	1,550.2	1,116.1
7・上	930.4	951.3
中	—	515.5
下	—	1,197.4

(注) 平年・・・平成14～23年の平均、
殺ダニ剤無散布条件下

要約：発生時期はやや遅かったものの、6月下旬に密度が急増した。

(サ) カメムシ類

a. 種類別の誘殺個体数

第30表 誘殺されたカメムシの種類別個体数 (3地区合計)

種 類	本 年	平 年
チャバネアオカメムシ	5,117	6,161.1
クサギカメムシ	3,280	2,304.5
ツヤアオカメムシ	1,343.3	3,693.7
アオクサカメムシ	8	103.3

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：チャバネアオカメムシはほぼ
平年並、クサギカメムシは平年比
やや多、ツヤアオカメムシ、アオ
クサカメムシは平年比やや少～少
なかった。

第31表 予察灯による誘殺状況 (チャバネアオカメムシ)

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0.2	0.3	0	0.1
下	5	0.4	1.8	0.4	1	0.1
5・上	20	47.2	28	103.7	24	2.0
中	57	15.3	14	82.3	11	4.4
下	0	29.8	3	135	32	3.6
6・上	54	5.9	41	18.0	38	4.4
中	44	41.2	31	166.3	21	32.9
下	66.4	56.7	114.1	192.8	61.8	44.0
7・上	152.6	115.4	261.9	391.4	92.2	44.2
中	390.5	122.4	1099.9	537.6	201.3	52.1
下	141.5	138.9	353.4	607.2	102.7	47.9
8・上	171.5	209.9	251	482.0	122.1	96.9
中	81.5	238.8	131.7	354.1	120.9	82.5
下	32	169.8	212.8	266.9	123.8	60.9
9・上	14	108.7	102.8	235.3	88.2	51.3
中	10	128.9	126.4	250.6	31	54.6
下	1	32.1	17	94.7	5	33.6
10・上	2	22.6	6	64.4	1	19.8
中	0	3.4	0	15.6	0.9	1.2
下	0	0.5	0	1.3	0	0
合計	1,243	1,487.9	2,796	4000.4	1,078	636.3

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：湯梨浜町では平年比やや多い誘殺数であった。

第32表 予察灯による誘殺状況（クサギカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0.5	0	0.1
下	0	0	0	0.4	0	0.1
5・上	0	0.6	4	5.5	0	0.2
中	1	0.3	3	2.4	0	0.0
下	0	0.6	0	13.6	0	0.3
6・上	0	0.2	8	2.0	2	0.6
中	0	1.0	20	19.4	0	1.0
下	1	4.7	29.6	21.8	10	3
7・上	16	6.3	102.4	58.3	12	4.7
中	132	30.2	644.4	156.0	89.3	6.4
下	99	53.5	629.4	301.3	80.7	26.5
8・上	85	60.2	354.9	386.7	58.2	54.7
中	26	50.4	284.3	329.6	121.8	58.3
下	3	23	181.5	194.1	40.1	40.5
9・上	1	6.8	57.5	116.8	60.9	12.8
中	4	4.8	61	122.7	48	13.5
下	0	0.3	4	35.4	2	2.1
10・上	0	0.2	0	32.6	0	0.9
中	0	1.6	0	17.5	1.8	5.5
下	0	2.3	0	6.1	2.2	3.7
合計	368	246.9	2,384	1,822.8	529	234.9

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：平年比やや多い誘殺数であった。

第33表 予察灯による誘殺状況（ツヤアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0.9	0	0.8	0	0
中	0	2.4	0	1	0	0.2
下	0	6.4	0	6.5	0	1.4
6・上	0	5.5	0	2.2	2	0.9
中	3	62.0	11	110.1	4	16.1
下	9.5	151.8	24.1	287.0	16.4	59.3
7・上	17.5	142.9	38.9	218.1	51.6	36.1
中	28	83.7	92.6	487.2	164.9	39.5
下	11	42.1	44	450.7	43.1	51.3
8・上	14.5	52.1	61	445.8	65.7	112.1
中	39.5	63.8	83.8	155.7	107.3	40.0
下	18	28.0	59.5	54.1	46.8	28.7
9・上	0	10.2	29.6	48.2	48.2	10.7
中	0	10.0	72.9	73.2	25	16.8
下	0	10.4	22	46.6	21	10.4
10・上	1	13.3	27	93.9	5	12.8
中	2	5.4	19.1	32.1	3.6	3.3
下	1	7.0	5.8	37.3	2.4	5.9
合計	145	697.9	591.3	2550.3	607	445.5

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：湯梨浜町では誘殺数が平年比やや多かったものの、その他の地点は少なかった。

第34表 予察灯による誘殺状況（アオクサカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0.2	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0.1	0	0	0	0
6・上	0	0.1	0	0	0	0.1
中	0	0.9	0	0.2	0	0
下	0	0.2	0	0	0	0
7・上	0	0.4	0	0.6	0	0.1
中	0	5.9	0	6.9	0	0.2
下	0	5.4	0	10.5	0	0.6
8・上	2	16.6	0	9.3	0	0.4
中	0	15.7	0	5.0	0	0.2
下	2	5.2	0	2.6	0	0.4
9・上	0	1.4	0	1.1	0	0.4
中	0	0.6	0	4.3	0	0
下	0	0.8	0	3.6	0	0
10・上	0	0.1	0	1.4	0	0
中	0	0.1	0	0.7	3.6	0
下	0	0.0	0	0.9	0.4	0
合計	4	53.5	0	47.3	4	2.5

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：ほとんど誘殺がみられなかった。

第35表 合成集合フェロモントラップ¹⁾による誘殺状況

月・旬	県予察ほ場				八頭町花原1（ヒノキ林内）				八頭町花原2（水田畦畔）			
	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルボシヒラタヤトリハエ	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルボシヒラタヤトリハエ	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルボシヒラタヤトリハエ
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下	4	0	0	0	16	3	0	0	3	0	0	0
5・上	15	4	0	0	58	6	0	2	23	1	0	0
中	14	5	0	3	35	5	0	14	26	0	0	0
下	9	3	0	5	18	3	0	32	20	0	0	0
6・上	87	11	1	16	17	15	0	48	194	0	0	2
中	48	13	0	3	15	19	1	34	41	0	0	3
下	16.2	3.5	0	11.1	20.1	6	0	13.9	34	7	0	19
7・上	51.8	1.5	0	39.9	39.9	12	1	87.1	484	0	0	0
中	113.3	9.7	0	11	110.3	12.1	1	29.3	1138.6	2	0	1
下	22.7	3.3	0	2	32.5	0.9	0	3.9	396.9	0.2	0.3	0.2
8・上	45	0	0	17.2	47.2	0	0	5.8	311.2	0.8	1.7	0.8
中	10	0	0	3.8	15	0	0	2	48.3	0	0	0
下	0.2	0	0	3.4	8.2	1	0	4.0	3.3	0	0.3	0
9・上	0.8	0	0	5.6	1.5	2.9	4.4	7.9	8.8	0	1.7	0
中	0	0	0	20	4.3	5.1	3.6	1.1	11.9	0	0	2
下	1	0	0	4	1	1	2	7	4	0	2	6
10・上	0	0	0	4	3	0	3	7	2	0	3	3
中	0	0	0	0.5	0.1	1	3.3	0.7	0	0	0	7.3
下	0	0	1	6.5	0.9	0	9.7	2.3	0	0	0	9.7
合計	438	54	2	156	443	93	29	302	2,750	11	9	54

(注) 1) ルアーはチャバネアオカメムシ用誘引剤、水盤式トラップ

要約：チャバネアオカメムシは6～7月の誘殺数が多かった。

第36表 現地におけるクワガタの越冬成虫数

地区	本年	平年
八頭	0	7.2
三朝	0	6.1
湯梨浜(旧泊)	0	0.3
倉吉	-	13.4
北栄(園試)	0	0.4
計	0	27.4
1トラップ当たり平均	0	5.5

平年・・・平成14～23年の平均
要約：確認できなかった。

b. 果実の被害調査

第37表 地区予察ほ場における被害状況

月・旬	八頭町(新興)			湯梨浜町(今村秋)		
	調査果数	被害果率(%)		調査果数	被害果率(%)	
		本年	平年		本年	平年
5・中	50	0	3.2	50	0	0.4
7・下	50	0	1.8	50	0	3.3

平年・・・平成14～23年の平均
要約：被害は認められなかった。

第38表 定点調査ほ場における被害状況(7/23調査)

調査地点	品種	被害果率(%)		
		本年	前年	平年
八頭町	新水～豊水	-	-	0.7
鳥取市	豊水	0	0	0.6
倉吉市	幸水	0	0	0.2
北栄町	幸水	0	0.5	0.1
大山町	豊水	-	0.5	0.3
平均		0.0	0.3	0.4

平年・・・平成14～23年の平均
要約：被害は確認できなかった。

(シ) アブラムシ類

第39表 県予察ほ場におけるアブラムシ類の寄生新梢率の推移

月・半旬	寄生新梢率(%)							
	ワタアブラムシ(黒)		ワタアブラムシ(緑)		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4月 5半旬	0	4.6	0	0	0	0	0	0
	0	9.8	0	2.5	0	0	0	0
5月 1半旬	0	13.8	0	3.2	0.8	0.9	0	0.2
	0	20.1	0.7	6.2	0.7	2.3	0	1.1
	0	18.3	1.4	4.4	2.8	2.9	0	3.6
	0.7	12.2	0.7	2.6	4.8	3.1	1.4	5.2
	2.5	7.1	0	1.5	6.8	1.4	5.1	7.2
	4.3	7.5	0.9	2.8	10.3	1.6	7.7	7.3
6月 1半旬	0.8	7.2	1.6	4.3	4.1	1.7	11.5	5.7
	1.7	10.2	0	7.3	2.5	0.5	10.1	11.3
	3.4	13.3	0.9	9.3	0.9	0.5	6	10.4
	3.5	16.5	0	5.7	1.7	0.1	7	17.6
	1.9	17.2	0	5.1	0	0.1	17.9	23.6
	-	6.7	-	4.5	-	0	-	13.0
7月 1半旬	1	5.4	0	5.2	0	0	0	6.3
	0	1.6	0	1.6	0	0	0	4.0
	-	0.9	-	0.1	-	0	-	2.4
	-	0.5	-	0.2	-	0	-	0.5
	-	0	-	0	-	0	-	0
	-	0	-	0	-	0	-	0

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：全般的に発生時期が遅かった。ワタアブラムシは平年比少ない、モモアカアブラムシは平年比やや多い、ユキヤナギアブラムシは平年並の発生量であった。

第40表 県内定点調査ほ場における発生状況（5月調査）

地 区			寄生新梢率（％）							
			ワタアブラムシ（黒）		ワタアブラムシ（緑）		モモアカアブラムシ		ユキナギアブラムシ	
			本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥取市 祢宜谷	-	7.0	-	9	-	3.7	-	2.0	
	鳥取市 佐治町	0	7.7	0	13.0	0	2	0	0	
	鳥取市 青谷町	0	1.9	0	5.2	0	1.9	0	0	
	八頭町 上峰寺	0	4.7	0	11.0	3.3	4	0	0.3	
中 部	倉吉市 中野	0	5.7	0	6.0	0	0	0	0	
	湯梨浜町 別所	0	4.7	0	4	0	4.0	0	0.3	
	北栄町 園試	0	0	0	0	0	0	0	0	
	琴浦町 竹ノ内	0	3	0	2.3	0	0.7	0	0	
西 部	大山町 坪田	0	1	0	6.3	0	0.3	0	0	
	南部町 朝金	0	11.0	0	14	0	2.3	0	0	
平均		0	4.4	0	6.9	0.4	1.7	0	0.1	

（注）平年・・・平成14～23年（但し、湯梨浜町、大山町の平年値は、平成13～19年の平均値）

*ほ場あたり1樹10新梢、計3樹30新梢調査

*鳥取市青谷町は平成15年から調査実施、平年値は平成15～23年の平均値、北栄町は平成22～23年

*琴浦町は平成20年から調査地点変更

要約：全般的にアブラムシ類の発生量は平年比やや少なかった。

イ. ブドウ

（ア）生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場砂丘地農業研究センター）

作型・品種	年次	萌芽期	展葉期	開 花 期			着色期	成熟期	落葉期
				始め	満開	終り			
無加温ハウス デラウェア	本年	3.23	4.01	4.27	5.05	6.01	6.03	7.14～7.24	10.25
	前年	3.23	3.31	5.01	5.08	5.13	6.05	7.16～7.24	10.31
	平年	3.20	3.29	4.24	5.01	5.04	6.01	7.12～7.22	11.2
巨 峰	本年	3.25	4.02	5.10	5.14	5.20	6.26	8.13～8.17	11.15
	前年	3.24	4.02	4.30	5.13	5.22	6.26	8.1～8.18	11.01
	平年	3.22	3.28	5.02	5.07	5.1	6.24	8.01～8.18	11.24
ピオーネ	本年	3.23	4.03	5.02	5.12	5.20	6.30	8.08～8.18	11.15
	前年	3.24	4.02	5.02	5.15	5.23	6.27	8.1～8.16	11.10
	平年	3.20	3.29	5.04	5.09	5.13	6.25	8.03～8.12	11.25
露 地 デラウェア	本年	4.16	4.24	5.25	5.30	6.03	7.06	8.01～8.02	9.12
	前年	4.12	4.24	5.27	5.30	6.04	6.30	8.05～8.13	10.25
	平年	4.06	4.15	5.2	5.24	5.27	6.29	8.05～8.09	11.05

（注）平年・・・平成14～23年の平均

要約：〔無加温ハウス〕冬季は強い寒気の影響で大雪となった。また、2～3月上旬の天候不順により、萌芽は遅れ、揃いも悪く生育がやや遅れた。しかし、その後、天候に恵まれ開花期には平年の数日程度の遅れとなり順調な生育であった。果粒肥大期には、デラウェアは花ぶるい、ピオーネ・巨峰では縮果症の発生が多かった。梅雨期の降水量は少なく、病害の発生量は少ない傾向であった。

〔露地栽培〕冬季の天候不順により、萌芽が遅れ生育が遅れた。降水量が少なく、夏季の高温干ばつにより着色不良、果実の軟化症状（ブヨブヨ果）の発生が多かった。

(イ) 晩腐病・灰色かび病など

第2表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘農業研究センター）

病害名	調査月日	品種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
晩腐病	8月5日	巨峰	3樹	45房	0	0%	0%
灰色かび病	5月2日	巨峰	3樹	45房	0	0%	0%
白腐病	8月5日	巨峰	3樹	45房	0	0%	0%

要約： 晩腐病、灰色かび病、白腐病は、発生は見られなかった。
縮果症（生理障害）の発生が見られた。

(ウ) チャノキイロアザミウマ

第3表 粘着トラップ「黄色平板」によるチャノキイロアザミウマの誘殺消長（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培		備考(無加温ハウス、北栄町、一般ほ場)
	本年	平年	本年	平年	
4・上	1	0	0	0	0
中	0	0	1	0	0
下	0	1	1	0	0
5・上	1	1	0	0	1
中	1	1	0	5	3
下	3	3	0	1	7
6・上	2	10	1	4	2
中	5	14	1	3	10
下	7	19	2	1	2
7・上	7	58	0	1	10
中	126	15	3	4	52
下	25	18	9	11	202
8・上	29	12	29	26	75
中	27	35	25	75	56
下	94	36	69	53	63
9・上	76	67	81	178	73
中	19	68	75	94	9
下	19	38	46	59	81
10・上	19	10	73	24	24
中	3	2	12	6	5
下	1	1	1	2	3
合計	465	409	429	547	678

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約： 露地栽培では7月中旬に密度が急増した。無加温栽培では、ほぼ平年並～やや少ない発生量であった。

(エ) チャノコカクモンハマキ

第4表 フェロモントラップによるチャノコカクモンハマキの誘殺消長（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培		備考(無加温ハウス、北栄町、一般ほ場)
	本年	平年	本年	平年	
4・上	0	1	0	0	1
中	0	4	2	2	0
下	29	11	2	5	8
5・上	29	27	2	10	19
中	44	9	8	2	13
下	7	2	3	1	6
6・上	0	1	0	0	1
中	3	4	0	1	9
下	49	28	3	6	14
7・上	31	14	3	5	17
中	17	4	1	2	8
下	13	15	2	4	13
8・上	25	21	0	13	50
中	4	12	1	6	1
下	5	8	3	3	12
9・上	12	14	1	7	4
中	15	44	7	32	49
下	8	33	9	23	19
10・上	14	53	10	42	34
中	13	24	8	18	12
下	5	11	2	8	13
合計	323	340	67	190	303

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約： 露地栽培では平年並の発生量で、5月中旬、6月下旬、8月上旬にピークが見られた。

無加温ハウスは、5月中旬、9月以降に誘殺数が多く、収穫後に発生量が増加した。

第5表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
ハマキムシ類	8月10日	ピオーネ	6樹	90房	0房	0%	1.0%

要約：8月上旬に果実の被害が認められた。

(オ) 果実吸蛾類

第6表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
果実吸蛾類	8月3日	ピオーネ	6樹	90房	0	0%	2.0%

要約：被害は確認できなかった。

ウ. カ キ

(ア) 生育状況（品種：富有56年生）

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場河原試験地）

調 査 項 目	本 年	平 年
萌 芽 期	3.02	3.01
発 芽 期	3.26	3.21
展 葉 期	4.19	4.13
開 花 初 期	5.25	5.24
最 盛 期	5.29	5.27
終 期	6.02	5.31
新梢発育停 止 期	5.28	5.27
果実の着色 始 め	10.02	10.01
落 葉 期	11.26	11.30

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：萌芽期、開花期、着色初めは、ほぼ平年であった。生理落果は、平年より少なかった。果実の10日間肥大量は、8月上旬までは平年を上回ったが、その後は、平年を下回る肥大となった。

病害については、目立ったものがなく、果実の肥大も良好で大玉となった。

(イ) カメムシ類・カキノヘタムシガ・モモノゴマダラメイガ

第2表 予察灯による誘殺状況（河原試験地）

月・半旬	カメムシ類								カキノヘタムシガ		モモノゴマダラメイガ	
	チャハネカメムシ		アオカメムシ及びツヤアカメムシ		クサギカメムシ		総計					
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・1	9	0.2	0	0.3	4	1.6	13	2.2	0	0.0	0	0.0
2	8	2.1	0	0.2	0	3.1	8	5.4	0	0.0	0	0.0
3	0	5.4	0	0.1	0	0.9	0	6.4	0	0.0	0	0.0
4	1	3.7	0	1.4	0	3.1	1	8.2	0	0.0	0	0.0
5	12	20.4	0	1.2	0	24.5	12	46.1	0	0.2	0	0.2
6	3	12.8	0	2.6	0	0.7	3	16.1	0	1.0	0	0.4
6・1	22	4.6	5	1.0	3	0.4	30	6.0	0	0.2	0	0.1
2	11	4.3	0	1.0	1	0.4	12	5.7	0	0.9	1	1.6
3	32	7.2	9	2.8	1	0.8	42	10.8	0	0.6	1	0.9
4	24	28.0	20	18.5	1	1.5	45	48.0	0	0.3	1	1.9
5	29	34.0	7	37.7	1	2.6	37	74.3	0	0.1	0	2.5
6	41	46.4	34	49.3	1	4.4	76	100.1	0	0.0	1	1.8
7・1	174	57.2	55	58.2	27	4.3	256	119.7	0	0.0	0	1.7
2	68	73.6	16	30.6	6	7.5	90	111.7	0	0.0	0	1.0
3	163	89.4	55	39.5	66	19.2	284	148.1	0	0.0	0	0.3
4	275	146.6	59	51.0	119	34.5	453	232.1	0	0.2	0	0.7
5	151	205.9	23	50.9	98	62.3	272	319.1	0	0.9	0	0.4
6	160	181.3	22	76.5	155	128.9	337	386.7	0	3.3	0	0.2
8・1	178	176.8	58	79.1	186	123.4	422	379.3	0	4.2	0	0.0
2	93	146.5	31	77.4	109	98.0	233	321.9	0	0.5	0	0.6
3	61	124.0	62	70.8	76	136.4	199	331.2	0	0.7	0	0.9
4	47	108.6	40	47.1	71	107.1	158	262.8	0	0.4	0	1.6
5	66	105.0	24	23.9	21	97.3	111	226.2	0	0.7	1	1.3
6	95	109.3	40	25.8	22	61.8	157	196.9	0	0.0	0	1.7
9・1	90	113.8	20	22.6	23	25.5	133	161.9	0	0.0	0	1.0
2	106	127.4	35	16.3	29	24.2	170	167.9	0	0.0	0	0.6
3	81	76.5	33	13.8	36	22.7	150	113.0	0	0.0	0	0.9
4	48	85.4	16	9.8	21	24.0	85	119.2	0	0.0	0	0.4
5	15	68.0	25	21.9	4	24.0	44	113.9	0	0.0	0	1.4
6	21	26.9	19	12.8	2	4.9	42	44.6	0	0.0	0	0.3
10・1	17	32.8	17	21.4	1	5.4	35	59.6	—	—	—	—
2	3	9.3	6	13.1	0	1.3	9	23.7	—	—	—	—
3	3	22.3	8	9.6	0	15.1	11	47.0	—	—	—	—
4	4	2.5	4	5.0	1	1.8	9	9.3	—	—	—	—
5	0	1.4	4	7.9	0	2.7	4	12.0	—	—	—	—
6	0	1.7	2	16.8	0	2.5	2	21.0	—	—	—	—
1世代成虫									0	3.3	4	12.5
2世代成虫									0	10.9	1	12.0
合計	2,111	2,261.3	749	918.0	1,085	1078.8	3,945	4,258.1	0	14.2	5	24.4

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約：カメムシ類の誘殺数はいずれの種類も全般的には平年並であったが、7月の誘殺数が平年より多くなった。果実被害はやや多かった。

カキノヘタムシガの誘殺は確認できなかった。果実被害もほとんどみられなかった。

モモノゴマダラメイガの誘殺数は平年比少なかった。

(ウ) ハマキムシ類、ヒメコスカシバ

(エ) アワフキムシ類

第3表 県予察ほ場における誘殺消長

月・旬	チャハマキ		チャノコカクモンハマキ		ヒメコスカシバ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中	0	0.3	0	0.3	0	0.0
下	0	1.0	0	0.9	0	0.1
5・上	0	0.7	2	3.3	1	0.5
中	0	0.6	0	3.6	0	0.7
下	0	0.4	1	1.2	1	0.3
6・上	0	0.0	0	0.5	0	0.3
中	1	0.8	0	1.2	0	0.4
下	0	0.6	1	7.0	0	0.3
7・上	0	0.6	10	5.7	0	0.4
中	0	0.1	2	2.3	0	0.5
下	0	0.7	0	2.2	0	0.5
8・上	0	0.7	11	4.6	0	3.6
中	0	0.1	0	3.9	4	7.5
下	0	1.0	0	1.6	13	5.7
9・上	0	0.3	1	1.5	3	3.7
中	0	0.2	7	7.9	2	2.7
下	0	0.4	11	10.3	1	2.0
10・上	0	0.4	1	6.4	0	1.4
中	0	0.1	1	3.4	0	0.8
下	0	0.4	0	0.9	0	0.3
合計	1	9.4	48	68.7	25	31.6

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約:チャハマキの誘殺数は平年比少なかった。チャノコカクモンハマキ、ヒメコスカシバの誘殺数は平年比やや少なかった。

第4表 予察灯による成虫の誘殺状況

月・半旬	コガシラアワフキ		モンキアワフキ	
	本年	平年	本年	平年
5・1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	1.0
6・1	0	0.0	1	0.3
2	0	0.0	0	0.5
3	0	0.0	1	0.2
4	0	0.0	0	0.1
5	0	0.1	0	0.0
6	0	0.7	0	0.0
7・1	0	1.1	0	0.0
2	0	2.3	0	0.1
3	1	4.7	0	0.4
4	1	3.4	0	0.1
5	0	1.5	0	0.0
6	0	0.4	0	0.0
8・1	0	0.2	0	0.2
2	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	1	0.7
3	0	0.0	6	2.2
4	0	0.0	28	19.7
5	0	0.0	14	42.6
6	0	0.0	29	48.6
10・1	0	0.0	15	38.4
2	0	0.0	2	16.2
3	0	0.0	3	20.9
4	0	0.0	1	1.2
5	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.1
合計	2	14.4	101	193.9

(注) 平年・・・平成14～23年の平均

要約:コガシラアワフキ、モンキアワフキの誘殺数は平年比やや少なかった。果実の被害も少なかった。

8 野菜病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な野菜病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積(ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
スイカ	441	つる枯病	0	0	0	200	200	45.4
		炭疽病	0	0	0	100	100	22.7
		疫病・褐色腐敗病	0	0	0	20	20	4.5
		うどんこ病	0	0	0	80	80	18.1
		菌核病	0	0	5	120	125	28.3
		アブラムシ類	0	0	10	210	220	49.9
		ハダニ類	0	0	5	90	95	21.5
キャベツ	108	黒腐病	0	0	0	20	20	18.5
		菌核病	0	0	0	10	10	9.3
		べと病	0	0	0	5	5	4.6
		軟腐病	0	0	0	20	20	18.5
		モンシロチョウ	0	0	0	30	30	27.8
		コナガ	0	0	0	10	10	9.3
		ヨトウガ	0	0	0	10	10	9.3
		ハスモンヨトウ	0	0	0	30	30	27.8
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	5	5	4.6
		アブラムシ類	0	0	0	40	40	37.0
		ハイマダラノメイガ	0	0	0	20	20	18.5
ブロッコリー	640	軟腐病	0	0	0	120	120	18.8
		べと病	0	0	0	32	32	5.0
		黒腐病	0	0	0	275	275	43.0
		コナガ	0	0	0	190	190	29.7
		ハスモンヨトウ	5	20	60	200	285	44.5
		ハイマダラノメイガ	0	0	0	50	50	7.8
夏ネギ	184	さび病	0	0	10	18	28	15.2
		黒斑病	0	0	0	80	80	43.5
		萎縮病	0	0	0	1	1	0.5
		べと病	0	0	0	10	10	5.4
		軟腐病	0	0	10	30	40	21.7
		ネギハモグリバエ	10	10	30	50	100	54.3
		ネギアザミウマ	0	20	30	60	110	59.8

作物名	作付面積 (ha)	病虫害名	発生程度別面積(ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
秋冬ネギ	349	さび病	0	0	0	10	10	2.9
		黒斑病	0	0	0	250	250	71.6
		萎縮病	0	0	0	3	3	0.9
		萎凋病	0	0	0	40	40	11.5
		べと病	0	0	0	10	10	2.9
		軟腐病	0	0	10	40	50	14.3
		アブラムシ類	0	0	0	3	3	0.9
		ネギハモグリバエ	0	30	40	180	250	71.6
		ネギアザミウマ	30	40	90	180	340	97.4
		ネギコガ	0	0	0	30	30	8.6
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	70	70	20.1
ハスモンヨトウ	0	0	0	90	90	25.8		
イチゴ	27	灰色かび病	0	0	5	15	20	74.1
		うどんこ病	0	0	0	15	15	55.6
		炭疽病	0	1	5	15	21	77.8
		アブラムシ類	0	1	2	22	25	92.6
		ハダニ類	0	1	5	19	25	92.6
		ハスモンヨトウ	0	0	0	1	1	3.7
ナガイモ	58	炭疽病	0	1	4	45	50	86.2
		ナガイモコガ	1	10	20	27	58	100
		ハダニ類	0	0	5	30	35	60.3
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	10	10	17.2
ラッキョウ	215	白色疫病	10	20	20	150	200	93.0
		灰色かび病	0	10	60	145	215	100
		ネギハモグリバエ	0	0	0	50	50	23.3
		ネギアザミウマ	0	0	5	90	95	44.2
シバ	800	葉腐病	0	0	0	50	50	6.3
		擬似葉腐病	0	0	0	3	3	0.4
		さび病	0	0	0	200	200	25.0
		シバツトガ	0	0	0	250	250	31.3
		スジキリヨトウ	0	0	0	330	330	41.3

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ス イ カ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
つる枯病 (平年並)	6月中旬以降発生が増加したが、全般に平年並の発生であった。	6月から気温が高い状態となり、定期的に降雨あったことから、発生に助長的な気象条件となった。
疫病・褐色腐敗病 (やや少ない)	収穫期の発生は平年並であった。	トンネル作型の収穫期に当たる梅雨期の降水量が少なく経過した。
炭疽病 (やや多い)	6月下旬以降発生が増加し、一部で多発ほ場が散見された。	6月から気温が高い状態となり、定期的に降雨あったことから、発生に助長的な気象条件となった。
うどんこ病 (平年並)	6月上旬から一部ほ場で発生が認められた。	一時的に高温乾燥条件となり、発病が見られたが、薬剤防除により発生増加は抑えられた。
菌核病 (平年並)	着果期以降、一部で発生がみられた。	5月中旬の気温がやや低く、発生に好適な気象条件となった。
アブラムシ類 (平年並)	全般に平年並で推移した。	春期の気温は平年並であり、薬剤防除により発生増加は抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	一部ほ場で発生が増加したが、全体的には平年並で推移した。	高温乾燥条件が少なく、発生に助長的な気象条件とならなかった。

イ. キャベツ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
黒腐病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	薬剤防除により発生増加は抑えられた。
菌核病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	薬剤防除により発生増加は抑えられた。
軟腐病 (平年並)	夏期が高温で推移したため、一部で発生が見られたが、全体的には平年並で推移した。	薬剤防除により発生増加は抑えられた。
べと病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	薬剤防除により発生増加は抑えられた。
モンシロチョウ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により発生の増加が抑えられた。
コナガ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により発生の増加が抑えられた。
ヨトウガ・ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により発生の増加が抑えられた。
ハイマダラノメイガ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により発生の増加が抑えられた。

ウ. ブロッコリー

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
軟腐病 (平年並)	夏期が高温で推移したため、一部で発生が見られたが、全体的には平年並で推移した。	台風等による強風雨の被害が少なく、薬剤防除により発生増加は抑えられた。
黒腐病 (平年並)	品種や作型によって発病差が大きかったが、全体的には平年並で推移した。	台風等による強風雨の被害が少なく、薬剤防除により発生増加は抑えられた。
べと病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	薬剤防除により発生増加は抑えられた。

エ. ネ ギ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
さび病 (やや少ない)	春期の発生はほぼ平年並であったが、秋期の発生はやや少なかった。	夏期の高温のため病原菌の活動が抑制され、秋以降の発病が少ない傾向であった。
黒斑病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により発病が抑えられた。
萎縮病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	アブラムシ類の発生が平年並であったことから、平年並の発生量となった。
軟腐病 (やや多い)	7月下旬から発生が増加した。	梅雨期～盛夏期の高温条件により、発生が助長された。
べと病 (平年並)	春期に一部ほ場で発病が認められた。	前年秋の発病が少なかったことから感染源が少なく、発病は平年並で推移した。
萎凋病 (やや多い)	7月下旬から発生が増加した。	梅雨期～盛夏期の高温条件により、発生が助長された。
アブラムシ類 (平年並)	平年並の発生量となった。	発生は局地的であった。
ネギハモグリバエ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (平年並)	春から発生がやや多く推移していたが、6月以降発生量は減少し、平年並となった。	春先から、発生に好適な気象条件が続き、発生量は多かったが、6月以降は平年並であった。
シロイチモジヨトウ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギコガ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

オ. イ チ ゴ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
灰色かび病 (平年並)	初発生は平年並であり、発生量も平年並となった。	発生の増加は少なく、平年並の発生量となった。
炭疽病 (やや多い)	定植後に、発病が多いほ場が散見された。	発生に助長的な気象条件が多く、発病が増加した。
うどんこ病 (やや少ない)	春期から、苗床での発生量はやや少なく推移した。	定期防除により、苗床での発生は少なく抑えられた。
アブラムシ類 (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	春期に一時増加したが、全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハスモンヨトウ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

カ. ナ ガ イ モ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 (平年並)	やや少なく推移したが、9月以降発生が増加し、平年並となった。	定期防除により発病が抑えられた。
ナガイモコガ (やや多い)	7月以降、発生量が急増し、多発ほ場も散見された。	フェロモントラップ誘殺数は7月上旬以降急増し、その後の被害も多くなった。
シロイチモジヨトウ (平年並)	平年並の発生量となった。	フェロモントラップの誘殺数は平年並で推移し、発生も平年並であった。
ハダニ類 (やや多い)	梅雨明け以降に発生量が見られ、多発ほ場も散見された。	6月の梅雨時期の降水が少なく高温乾燥状態が続いたため、発生が助長された。

キ. ラッキョウ (H24年産)

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
白色疫病 (平年並)	雪解け直後に発生が認められたが、春以降の発生は比較的少なかった。	一時、発病に好適な気象条件となったが、定期防除により発病が抑えられた。
灰色かび病 (やや少ない)	全般にやや少なく推移した。	4～5月に曇雨天日が少なく経過した。定期防除により発病が抑えられた。
ネギハモグリバエ (平年並)	全般に平年並で推移した。	定期防除により発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (平年並)	全般に平年並で推移した。	定期防除により発生の増加が抑えられた。

ク. シ バ

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
葉腐病 (平年並)	一部ほ場で発生が見られたが、全般に平年並の発生であった。	秋に降雨が多く、ほ場によっては発生しやすい気象条件となった。
疑似葉腐病 (平年並)	生産芝では例年同様ほとんど発生がみられなかった。	春期、秋期の発生は、共に平年並の発生量となった。
さび病 (平年並)	春期、秋期とも平年並の発生量となった。	定期防除により発生の増加が抑えられた。
スジキリヨトウ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により発生の増加が抑えられた。
シバツトガ (平年並)	幼虫による被害の発生は全般に平年並となった。	定期防除により発生の増加が抑えられた。

(3) 調査の概要と結果

ア. ス イ カ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 黄色水盤によるアブラムシ類の誘殺数

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
4.1	0	6.1	11	8.1	0	10.1	3
4.2	0	6.2	19	8.2	0	10.2	8
4.3	0	6.3	33	8.3	0	10.3	4
4.4	0	6.4	43	8.4	0	10.4	10
4.5	0	6.5	35	8.5	1	10.5	12
4.6	2	6.6	23	8.6	10	10.6	5
5.1	1	7.1	15	9.1	18		
5.2	5	7.2	8	9.2	11		
5.3	5	7.3	14	9.3	8		
5.4	3	7.4	6	9.4	5		
5.5	8	7.5	3	9.5	0		
5.6	10	7.6	3	9.6	2		

b. 一般ほ場における調査

第2表 定点調査ほ場の概要

作型	定植期	開花期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
ビニールハウス	3月上旬	4月下旬	6月中旬～下旬	東伯郡 北栄町(由良宿、妻波、大谷、高千穂、下種)	5
大型トンネル	3月下旬	5月上旬	6月下旬～7月上旬	東伯郡 北栄町 由良宿	2
				” ” 大谷	2
				” ” 高千穂	1
				倉吉市 横田	1

第3表 定点調査ほ場における発病調査（菌核病）

作型	地区	調査月日	菌核病					
			調査ほ場数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計
ビニールハウス	北栄	4.20	5	0	0	0	0	0
		5.2	5	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	6.1	5	0	0	0	0	0
		6.26	4	0	0	0	0	0
	倉吉	6.1	2	0	0	0	0	0
		6.26	2	0	0	0	0	0
	合計	6.1	7	0	0	0	0	0
		6.26	6	0	0	0	0	0

第4表 定点調査ほ場における発病調査（つる枯病、うどんこ病）

作型	地区	調査月日	つる枯病					うどんこ病						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 ほ場数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.20	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		5.2	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	6.1	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.26	20	0	0	0	5	5	20	0	0	0	0	0
	倉吉	6.1	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.26	10	0	0	0	0	0	10	0	0	2	3	5
	合計	6.1	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.26	30	0	0	0	5	5	30	0	0	2	3	5

第5表 定点調査ほ場における発病調査（疫病・褐色腐敗病、炭疽病）

作型	地区	調査月日	疫病・褐色腐敗病					炭疽病						
			調査 ほ場数	程度別ほ場数				調査 ほ場数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
トンネル	北栄	6.1	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.26	20	0	0	0	0	0	20	0	0	0	5	5
	倉吉	6.1	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.26	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
	合計	6.1	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.26	30	0	0	0	0	0	30	0	0	0	5	5

第6表 定点調査ほ場における発生調査（アブラムシ類、ハダニ類）

作型	地区	調査月日	アブラムシ類					ハダニ類						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 ほ場数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.20	25	0	0	0	1	1	25	0	0	0	0	0
		5.2	25	0	0	0	1	1	25	0	0	1	4	5
トンネル	北栄	6.1	25	0	0	0	9	9	25	0	0	0	7	7
		6.26	20	0	0	0	5	5	20	0	0	1	11	12
	倉吉	6.1	10	0	0	0	3	3	10	0	0	0	2	2
		6.26	10	0	0	0	9	9	10	0	0	0	4	4
	合計	6.1	35	0	0	0	12	12	35	0	0	0	9	9
		6.26	30	0	0	0	14	14	30	0	0	1	15	16

イ. キャベツ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

コナガ						ヨトウガ					
月・半月	誘殺数										
5.1	1	7.1	7	9.1	0	5.1	13	7.1	0	9.1	1
5.2	4	7.2	4	9.2	0	5.2	26	7.2	0	9.2	0
5.3	9	7.3	0	9.3	0	5.3	30	7.3	1	9.3	4
5.4	23	7.4	1	9.4	0	5.4	33	7.4	0	9.4	13
5.5	41	7.5	1	9.5	0	5.5	13	7.5	0	9.5	27
5.6	48	7.6	0	9.6	1	5.6	14	7.6	0	9.6	32
6.1	31	8.1	0	10.1	1	6.1	7	8.1	0	10.1	28
6.2	12	8.2	0	10.2	1	6.2	1	8.2	0	10.2	12
6.3	14	8.3	1	10.3	4	6.3	1	8.3	0	10.3	11
6.4	15	8.4	0	10.4	4	6.4	2	8.4	0	10.4	9
6.5	19	8.5	0	10.5	4	6.5	0	8.5	0	10.5	7
6.6	11	8.6	1	10.6	2	6.6	0	8.6	0	10.6	5

第2表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

カブラヤガ						タマナヤガ					
月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数
5.1	8	7.1	2	9.1	6	5.1	1	7.1	0	9.1	0
5.2	16	7.2	5	9.2	15	5.2	0	7.2	0	9.2	0
5.3	17	7.3	6	9.3	20	5.3	0	7.3	3	9.3	0
5.4	14	7.4	7	9.4	22	5.4	0	7.4	1	9.4	0
5.5	6	7.5	8	9.5	17	5.5	0	7.5	0	9.5	0
5.6	7	7.6	10	9.6	7	5.6	0	7.6	0	9.6	0
6.1	2	8.1	5	10.1	7	6.1	0	8.1	1	10.1	0
6.2	3	8.2	3	10.2	8	6.2	0	8.2	1	10.2	0
6.3	2	8.3	3	10.3	4	6.3	0	8.3	2	10.3	0
6.4	1	8.4	6	10.4	5	6.4	1	8.4	2	10.4	0
6.5	2	8.5	4	10.5	7	6.5	0	8.5	0	10.5	0
6.6	1	8.6	4	10.6	14	6.6	1	8.6	1	10.6	0

b. 一般ほ場における調査

第3表 定点調査ほ場の概要

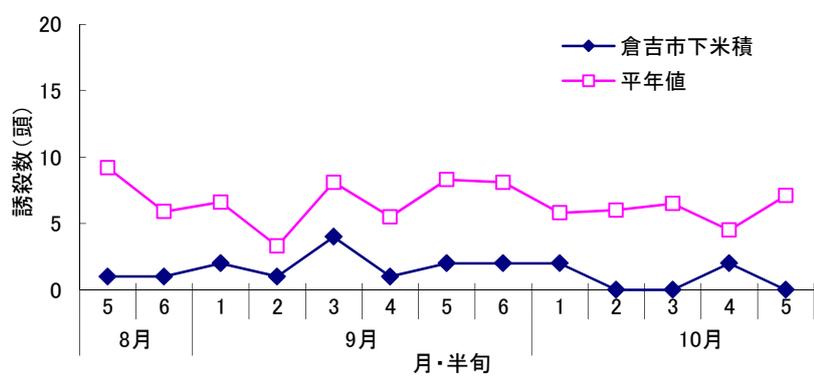
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	倉吉市 横田	2
～	～	～	東伯郡 北栄町 高千穂	1
7月下旬	9月上旬	12月	〃 〃 此山	2

第4表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
倉吉市 下米積 (病害虫発生状況調査ほ)	8月21日～ 10月31日	コナガ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

倉吉市下米積			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
8.5	1	9.6	2
8.6	1	10.1	2
9.1	2	10.2	0
9.2	1	10.3	0
9.3	4	10.4	2
9.4	1	10.5	0
9.5	2	10.6	2



第1図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第6表 定点調査ほ場における発病調査（黒腐病、菌核病、べと病）

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					菌核病					べと病					
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 定点調査ほ場における発病調査（軟腐病、黒斑細菌病）

地区	調査月日	調査ほ場数	軟腐病					黒斑細菌病					
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表 定点調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.29	3	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	9.26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	2	0	2
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 定点調査ほ場における発生調査（アブラムシ、タマナギンウワバ、ネキリムシ）

地区	調査月日	調査ほ場数	アブラムシ					タマナギンウワバ					ネキリムシ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	1	1	0	0	1	4	5	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0

第10表 定点調査ほ場における発生調査（ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査ほ場数	ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	0	0

ウ. ブロッコリー

第1表 定点調査ほ場の概要

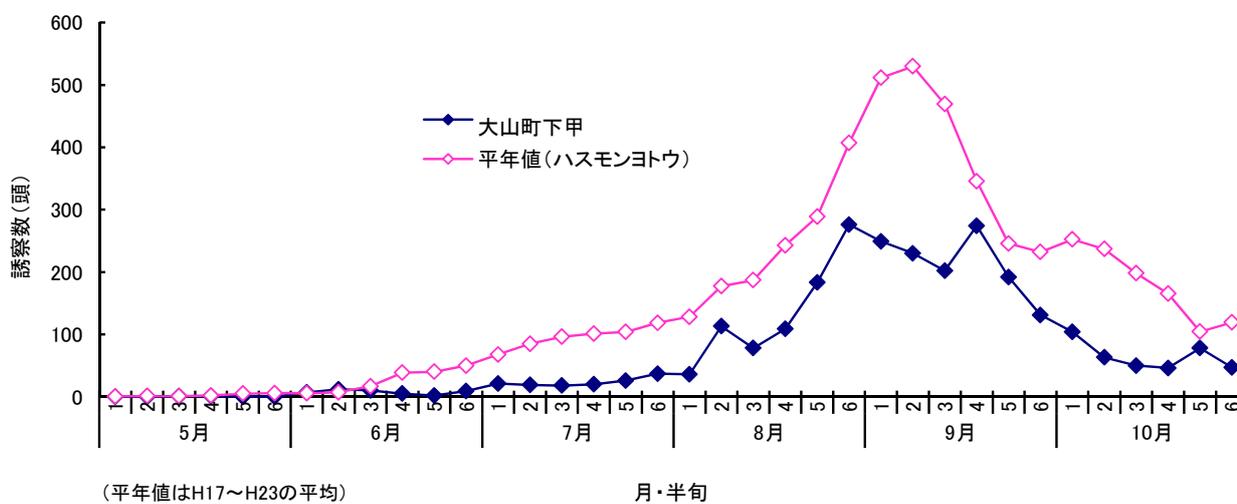
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	東伯郡 北栄町 高千穂	1
～	～	～	” ” 大谷	2
8月下旬	9月下旬	12月	西伯郡 大山町 下甲	4

第2表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
西伯郡 大山町 下甲 (病害虫発生状況調査ほ)	5月1日～ 11月30日	ハスモンヨトウ	ファネルトラップ
		コナガ	SEトラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

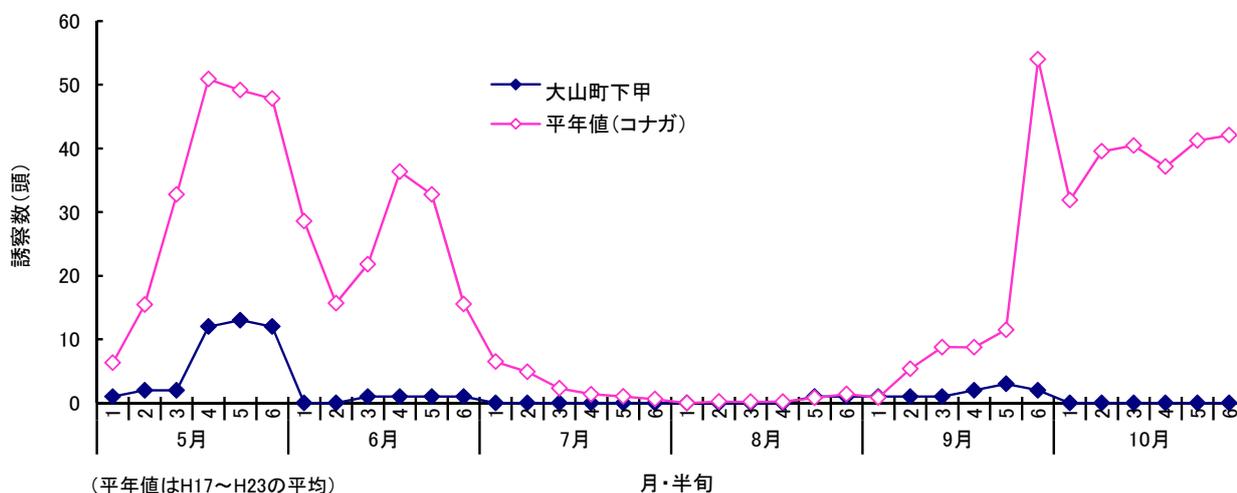
大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	21	9.1	249
5.2	0	7.2	19	9.2	230
5.3	1	7.3	18	9.3	202
5.4	1	7.4	20	9.4	274
5.5	0	7.5	26	9.5	192
5.6	0	7.6	37	9.6	131
6.1	7	8.1	36	10.1	104
6.2	12	8.2	113	10.2	63
6.3	10	8.3	78	10.3	50
6.4	5	8.4	109	10.4	46
6.5	2	8.5	183	10.5	78
6.6	9	8.6	276	10.6	47



第1図 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺消長

第4表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	1	7.1	0	9.1	1
5.2	2	7.2	0	9.2	1
5.3	2	7.3	0	9.3	1
5.4	12	7.4	0	9.4	2
5.5	13	7.5	0	9.5	3
5.6	12	7.6	0	9.6	2
6.1	0	8.1	0	10.1	0
6.2	0	8.2	0	10.2	0
6.3	1	8.3	0	10.3	0
6.4	1	8.4	0	10.4	0
6.5	1	8.5	1	10.5	0
6.6	1	8.6	1	10.6	0



第2図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第5表 定点調査ほ場における発病調査（黒腐病、べと病、軟腐病）

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					べと病					軟腐病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	7	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第6表 定点調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	9.26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
北栄	8.29	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	7	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5
	9.26	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1

第7表 定点調査ほ場における発生調査（ネキリムシ、ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査ほ場数	ネキリムシ					ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

エ. ネギ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

シロイチモジヨトウ						ネギコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	1	7.1	1	9.1	44	5.1	2	7.1	15	9.1	0
5.2	1	7.2	3	9.2	59	5.2	5	7.2	19	9.2	0
5.3	5	7.3	8	9.3	50	5.3	6	7.3	29	9.3	0
5.4	0	7.4	6	9.4	54	5.4	8	7.4	8	9.4	0
5.5	1	7.5	5	9.5	92	5.5	37	7.5	4	9.5	0
5.6	1	7.6	4	9.6	71	5.6	38	7.6	7	9.6	1
6.1	4	8.1	13	10.1	63	6.1	21	8.1	3	10.1	1
6.2	9	8.2	17	10.2	33	6.2	83	8.2	2	10.2	3
6.3	7	8.3	20	10.3	49	6.3	46	8.3	2	10.3	3
6.4	6	8.4	18	10.4	46	6.4	21	8.4	1	10.4	1
6.5	5	8.5	18	10.5	47	6.5	18	8.5	0	10.5	0
6.6	1	8.6	31	10.6	66	6.6	13	8.6	0	10.6	0

第2表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
5.1	0	7.1	1	9.1	1
5.2	5	7.2	1	9.2	2
5.3	5	7.3	0	9.3	1
5.4	0	7.4	0	9.4	0
5.5	2	7.5	0	9.5	1
5.6	5	7.6	0	9.6	0
6.1	16	8.1	0	10.1	0
6.2	12	8.2	0	10.2	0
6.3	5	8.3	0	10.3	0
6.4	0	8.4	0	10.4	0
6.5	0	8.5	0	10.5	0
6.6	1	8.6	0	10.6	0

注) 黄色粘着トラップ10cm×10cm 当り虫数

b. 一般ほ場における調査

第3表 定点調査ほ場の概要

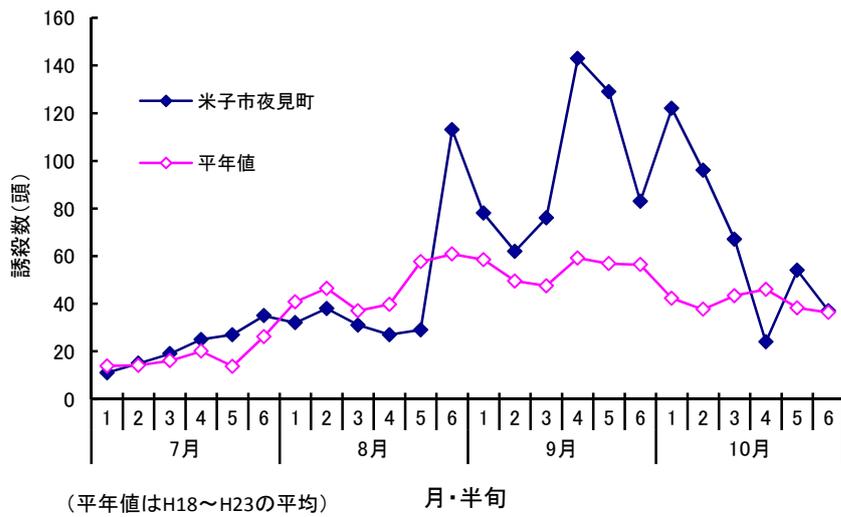
地区	調査場所	調査ほ場数
米子	米子市 富益	5
境港	境港市 渡町	2
	新屋町	3

第4表 フェロモントラップ調査地点の設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
米子市 夜見町 (病虫害発生状況調査ほ)	8月1日～ 10月31日	シロイチモジヨトウ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺数

米子市夜見町			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
7.1	11	9.1	78
7.2	15	9.2	62
7.3	19	9.3	76
7.4	25	9.4	143
7.5	27	9.5	129
7.6	35	9.6	83
8.1	32	10.1	122
8.2	38	10.2	96
8.3	31	10.3	67
8.4	27	10.4	24
8.5	29	10.5	54
8.6	113	10.6	37



第1図 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺消長（米子市夜見町）

第6表 フェロモントラップによるネギコガ雄成虫の誘殺数

ネギコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	0	9.1	0
5.2	19	7.2	2	9.2	1
5.3	19	7.3	2	9.3	2
5.4	33	7.4	0	9.4	0
5.5	42	7.5	2	9.5	2
5.6	34	7.6	8	9.6	2
6.1	27	8.1	11	10.1	1
6.2	26	8.2	7	10.2	1
6.3	26	8.3	1	10.3	2
6.4	55	8.4	1	10.4	3
6.5	42	8.5	1	10.5	1
6.6	22	8.6	3	10.6	1

第7表 定点調査ほ場における発病調査（さび病、黒斑病、萎縮病、べと病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	さび病					黒斑病					萎縮病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.18	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	5	0	0	0	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.28	5	0	0	1	4	5	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	5	-	-	-	-	-	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.30	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.18	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	5	0	0	0	4	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.28	5	0	0	5	0	5	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	5	-	-	-	-	-	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.30	5	-	-	-	-	-	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.18	10	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	10	0	0	0	8	8	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.28	10	0	0	6	4	10	0	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	10	-	-	-	-	-	0	0	0	10	10	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.30	10	-	-	-	-	-	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表 定点調査ほ場における発病調査（軟腐病、萎凋病、白絹病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	軟腐病					萎凋病					白絹病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	6.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	6.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	4	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 定点調査ほ場における発生調査（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、アブラムシ、ネギコガ）

地区	調査月日	調査ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					アブラムシ					ネギコガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.18	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5.30	5	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6.28	5	0	0	0	3	3	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7.26	5	0	0	1	3	4	0	1	3	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8.30	5	0	0	1	3	4	0	1	1	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9.25	5	0	0	2	3	5	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
境港	4.18	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5.30	5	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6.28	5	0	0	0	3	3	3	1	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7.26	5	0	0	0	3	3	1	0	3	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8.30	5	0	0	2	2	4	0	1	4	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9.25	5	0	0	1	4	5	0	0	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4.18	10	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5.30	10	0	0	0	2	2	0	0	1	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6.28	10	0	0	0	6	6	3	1	0	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7.26	10	0	0	1	6	7	1	1	6	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8.30	10	0	0	3	5	8	0	2	5	3	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9.25	10	0	0	3	7	10	0	0	3	7	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

第10表 定点調査ほ場における発生調査（シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査ほ場数	シロイチモジヨトウ					ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	5.30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	5.30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合計	5.30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

オ. イチゴ

第1表 定点調査ほ場の概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
とよのか	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	2
章 姫	〃 〃 浅津	3

第2表 病害虫発生状況調査ほの概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
章 姫	倉吉市 沢谷	1
	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	1
	〃 〃 浅津	1

第3表 病害虫発生状況調査ほにおける調査結果

地区	調査 月日	病害虫名							
		灰色かび病	うどんこ病			炭疽病	アブラムシ類	ハダニ類	ハスモンヨトウ
		発病果率 (%)	発病葉率 (%)	発病果率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	幼虫寄生株率 (%)	
倉吉	6.20	0	0	-	0	0	0	0	
	11.20	0	-	0	0	8.0	0	0	
	1.31	0	-	0	0	0	0	0	
湯梨浜 1	6.25	0	0	-	0	0	0	0	
	11.20	0	-	0	0	0	0	0	
	1.30	0	-	0	0	0	0	0	
湯梨浜 2	6.20	-	-	-	-	-	-	-	
	11.20	0	-	0	0	8.0	4.0	4.0	
	1.25	0	-	0	0	0	8.0	0	

第4表 定点ほ場における調査結果（うどんこ病、炭疽病）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	うどんこ病					炭疽病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.31	5	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
	6.25	5	0	0	0	3	3	0	0	0	1	1

第5表 定点ほ場における調査結果（アブラムシ類、ハダニ類）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	アブラムシ類					ハダニ類				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.31	5	0	1	1	2	4	0	0	1	0	1
	6.25	5	0	1	0	1	2	0	1	2	1	4

カ. ナガイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるナガイモコガ雄成虫の誘殺数（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

ネギコガ誘引剤						コナガ誘引剤					
月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数
5.1	0	7.1	1	9.1	15	5.1	2	7.1	206	9.1	2243
5.2	1	7.2	1	9.2	1	5.2	2	7.2	453	9.2	2515
5.3	2	7.3	0	9.3	5	5.3	4	7.3	862	9.3	1651
5.4	6	7.4	1	9.4	9	5.4	10	7.4	508	9.4	1447
5.5	8	7.5	3	9.5	13	5.5	17	7.5	618	9.5	2624
5.6	9	7.6	12	9.6	7	5.6	20	7.6	1690	9.6	1362
6.1	4	8.1	15	10.1	5	6.1	20	8.1	1800	10.1	1102
6.2	4	8.2	11	10.2	0	6.2	30	8.2	1696	10.2	60
6.3	2	8.3	9	10.3	0	6.3	50	8.3	1474	10.3	88
6.4	1	8.4	11	10.4	0	6.4	64	8.4	885	10.4	44
6.5	0	8.5	20	10.5	1	6.5	6	8.5	1394	10.5	14
6.6	0	8.6	27	10.6	0	6.6	35	8.6	2257	10.6	11

キ. ラッキョウ

第1表 定点調査ほ場の概要

地区	品種	調査場所	調査ほ場数
福部	ラクダ	鳥取市 福部町 細川	1
		〃 〃 海士	2
		〃 〃 浜湯山	2
北栄		東伯郡 北栄町 東新田場	1
		〃 〃 由良	1
		〃 〃 田井	1
		〃 〃 東園	1
		〃 〃 西園	1

第2表 定点調査ほ場における調査結果（白色疫病、灰色かび病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	白色疫病					灰色かび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	24.11.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.1.23	5	0	0	0	2	2	-	-	-	-	-
北栄	24.11.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.1.23	5	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
合計	24.11.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.1.23	10	0	0	0	2	2	-	-	-	-	-

第3表 定点調査ほ場における調査結果（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					シロイチモジヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	24.11.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
北栄	24.11.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	24.11.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25.1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

ク. シバ

第1表 定点調査ほ場における調査結果（葉腐病、さび病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	葉腐病					さび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
琴浦	5.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	7.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
大山	5.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	7.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	5.30	6	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	7.26	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	6	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

第2表 定点調査ほ場における調査結果（シバツトガ、スジキリヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	シバツトガ					スジキリヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
琴浦	5.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大山	5.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5.30	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.26	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.25	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ケ. サトイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数
5.1	1	7.1	17	9.1	290
5.2	1	7.2	32	9.2	111
5.3	1	7.3	17	9.3	124
5.4	3	7.4	15	9.4	142
5.5	0	7.5	17	9.5	189
5.6	0	7.6	31	9.6	228
6.1	3	8.1	80	10.1	197
6.2	13	8.2	80	10.2	73
6.3	10	8.3	85	10.3	124
6.4	8	8.4	104	10.4	132
6.5	3	8.5	117	10.5	154
6.6	6	8.6	235	10.6	268

コ. トマト（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

タバコガ						オオタバコガ					
月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数
5.1	1	7.1	4	9.1	32	5.1	0	7.1	1	9.1	15
5.2	1	7.2	7	9.2	28	5.2	0	7.2	1	9.2	11
5.3	1	7.3	12	9.3	20	5.3	0	7.3	0	9.3	8
5.4	1	7.4	12	9.4	13	5.4	0	7.4	1	9.4	6
5.5	0	7.5	13	9.5	5	5.5	0	7.5	1	9.5	6
5.6	1	7.6	18	9.6	3	5.6	0	7.6	0	9.6	7
6.1	4	8.1	17	10.1	2	6.1	0	8.1	4	10.1	7
6.2	4	8.2	24	10.2	2	6.2	0	8.2	4	10.2	11
6.3	5	8.3	25	10.3	1	6.3	0	8.3	6	10.3	19
6.4	5	8.4	16	10.4	1	6.4	0	8.4	9	10.4	26
6.5	6	8.5	23	10.5	1	6.5	0	8.5	5	10.5	36
6.6	3	8.6	36	10.6	2	6.6	0	8.6	8	10.6	71

Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業

1 事業の目的

新たに国内に侵入し、又は既に国内の一部に存在している有害動物又は有害植物がまん延して有用な植物に重大な損害を与える恐れが生じる。その前に本県への侵入状況を把握し、これらの駆除又はそのまん延防止に資するため、ミバエ類等侵入警戒調査実施要領の定めるところにより、植物防疫所に協力する。本県では、チチュウカイミバエ、コドリングア、火傷病、スイカ果実汚斑細菌病を対象として侵入警戒調査を実施する。

2 平成24年度調査結果

すべての調査地点において、当該病害虫は発見されなかった。

3 対象害虫

	チチュウカイミバエ	コドリングア
寄主植物	果樹、果菜類、豆類	ナシ、リンゴ、モモ等
使用トラップ	スタイナー型	SEトラップ（白）
使用誘引剤	トリメドラルア剤	コドレルア剤
調査方法	フェロモントラップによる誘殺数の確認	
トラップの設置場所	風通しの良い木陰等の地上1.5メートル程度の位置	
調査地点	鳥取市(2)、北栄町(1)、日吉津村(1) 計4か所	
調査期間	平成24年4月～11月	
調査時期	毎月2回、15日間隔	

4 対象病害

	スイカ果実汚斑細菌病	火傷病
寄主植物	スイカ	ナシ、サクランボ等のバラ科植物
調査方法	スイカの育苗期及び果実肥大期から結実期までについて、病徴の有無を確認調査する。	主な寄主植物（ナシ等）の開花期及び新梢伸長期から果実の肥大期までについて、病徴の有無を確認調査する。
調査地点	倉吉市(1)、北栄町(5)、大山町(1) 計7か所	鳥取市、八頭町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、南部町 計6か所
調査期間	平成24年2月～6月	平成24年4月～11月

付表 平成24年 半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）

月 半旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低		本年	平年	本年	(平年)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
1 月	1	3.6	4.8	6.1	8.6	1.2	1.5	57.0	32.0	4.2	11.3
	2	3.3	4.4	7.5	8.2	1.3	1.2	32.0	33.9	13.5	11.0
	3	3.2	4.2	6.7	7.9	1.5	1.0	43.0	34.8	5.8	11.0
	4	4.4	3.8	8.5	7.6	1.3	0.6	18.5	33.0	9.9	11.1
	5	3.0	3.5	6.7	7.3	0.1	0.4	77.0	31.6	15.1	11.5
	6	1.0	3.3	3.5	7.1	-0.5	0.2	72.0	38.3	9.9	14.2
平均 (合計)	3.0	4.0	6.4	7.7	0.8	0.8	299.5	202.0	58.4	70.2	
2 月	1	1.4	3.5	4.3	7.4	-1.4	0.2	60.0	29.9	15.3	12.3
	2	1.5	4.0	5.5	8.1	-1.3	0.5	79.5	27.7	7.7	13.2
	3	1.9	4.4	4.6	8.7	0.0	0.8	22.0	28.1	3.6	13.7
	4	0.7	4.6	4.5	8.9	-2.0	0.9	62.5	28.9	15.3	14.9
	5	5.5	4.9	10.1	9.2	1.5	1.0	16.5	28.4	18.5	16.1
	6	2.4	5.2	6.0	9.6	-1.0	1.2	25.0	16.2	7.6	10.1
平均 (合計)	2.2	4.4	5.9	8.5	-0.7	0.7	265.5	159.8	68.0	79.5	
3 月	1	5.9	5.6	10.0	10.2	2.4	1.5	63.5	25.0	15.5	17.6
	2	8.0	6.4	12.5	11.2	3.9	2.0	4.0	22.9	6.2	18.9
	3	3.3	7.2	8.4	12.2	-0.7	2.5	17.5	22.1	18.4	20.1
	4	7.9	7.9	12.7	13.0	3.0	3.1	16.5	22.3	11.0	21.2
	5	7.0	8.5	11.3	13.6	2.8	3.5	92.0	22.5	12.4	21.7
	6	9.1	9.2	15.1	14.4	3.4	4.1	36.0	25.6	31.8	27.5
平均 (合計)	6.9	7.5	11.8	12.4	2.5	2.8	229.5	141.9	95.3	124.3	
4 月	1	9.9	10.4	15.4	15.8	2.7	5.1	36.0	19.4	27.0	25.4
	2	11.0	11.6	17.1	17.1	5.2	6.2	10.0	18.6	32.6	27.0
	3	12.7	12.6	17.5	18.1	8.1	7.2	28.5	19.3	27.5	27.9
	4	13.6	13.5	19.0	19.1	8.4	8.0	7.0	19.3	26.5	29.3
	5	18.2	14.5	24.2	20.2	12.6	8.9	1.0	17.5	34.1	31.2
	6	18.1	15.4	24.8	21.3	11.0	9.8	0.5	16.2	33.2	32.7
平均 (合計)	13.9	13.0	19.7	18.7	8.0	7.5	83.0	108.6	180.9	177.3	
5 月	1	17.4	16.4	21.4	22.3	13.3	10.8	73.5	18.1	17.9	32.6
	2	17.5	16.9	23.8	22.7	11.7	11.5	0.5	22.1	32.6	31.8
	3	15.2	17.2	20.3	22.8	10.2	11.9	12.5	24.4	27.5	31.2
	4	17.9	17.7	24.9	23.2	11.7	12.5	9.5	22.5	37.1	31.6
	5	18.1	18.4	24.4	23.9	13.0	13.3	0.5	19.5	32.2	32.6
	6	18.4	19.2	24.6	24.7	13.1	14.2	5.0	21.1	53.3	40.0
平均 (合計)	17.4	17.7	23.3	23.3	12.2	12.5	101.5	130.6	200.6	197.4	
6 月	1	20.6	20.0	25.8	25.4	16.0	15.2	0.0	16.5	27.8	32.7
	2	21.1	20.8	26.7	26.0	17.2	16.1	38.5	15.8	25.5	31.0
	3	22.5	21.4	27.5	26.5	18.4	17.1	5.0	17.6	21.0	28.8
	4	22.1	22.1	26.0	26.8	19.4	18.1	69.0	24.6	11.9	25.3
	5	21.0	22.6	25.9	27.1	17.9	19.1	3.0	34.7	22.9	20.9
	6	23.7	23.2	28.3	27.5	19.1	19.8	8.0	40.6	37.7	19.3
平均 (合計)	21.8	21.7	26.6	26.6	18.0	17.6	123.5	152.1	146.8	158.2	

月 半旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低		本年	平年	本年	平年	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
7 月	1	24.1	24.0	27.8	28.3	20.5	20.6	55.5	39.6	17.4	20.5
	2	24.0	24.7	28.5	29.1	19.6	21.3	27.0	40.1	24.5	21.4
	3	27.7	25.3	31.8	29.8	24.6	21.9	14.5	43.0	16.2	22.1
	4	29.2	26.0	34.9	30.7	24.8	22.3	19.0	37.2	46.1	26.2
	5	27.8	26.7	33.5	31.6	23.4	22.8	0.0	24.9	46.3	31.4
	6	29.6	27.2	35.3	32.3	25.0	23.2	0.0	19.6	62.4	41.7
平均 (合計)	27.2	25.7	32.1	30.4	23.0	22.1	116.0	200.9	212.9	163.0	
8 月	1	30.7	27.5	37.3	32.6	24.3	23.3	0.0	13.8	59.4	36.4
	2	27.2	27.5	32.8	32.7	22.4	23.4	0.5	15.3	49.7	35.6
	3	28.2	27.3	34.0	32.6	24.6	23.3	72.0	18.6	23.4	33.7
	4	29.6	27.0	35.4	32.2	25.3	23.0	0.0	21.5	53.1	31.9
	5	29.7	26.6	35.5	31.8	24.4	22.5	0.0	22.3	51.1	31.1
	6	28.5	26.1	34.1	31.3	24.4	22.0	47.0	26.1	36.0	36.7
平均 (合計)	29.0	27.0	34.9	32.2	24.3	22.9	119.5	116.6	272.7	206.8	
9 月	1	25.3	25.2	31.5	30.2	22.2	21.2	24.0	25.8	28.4	28.3
	2	26.5	24.1	31.4	29.0	23.1	20.2	27.0	31.9	20.5	25.1
	3	26.0	23.1	32.1	27.9	21.7	19.2	15.5	35.9	35.7	23.1
	4	25.5	22.2	30.0	27.0	21.9	18.3	100.0	37.0	21.2	22.4
	5	21.3	21.1	25.8	25.9	17.8	17.1	73.5	35.5	22.0	21.7
	6	20.9	20.1	25.7	24.9	17.0	16.0	20.5	32.2	28.2	21.2
平均 (合計)	24.2	22.6	29.4	27.4	20.6	18.7	261.0	204.0	156.0	139.9	
10 月	1	19.7	19.1	24.3	24.1	15.1	14.9	46.5	28.2	23.4	21.7
	2	18.2	18.3	23.9	23.4	13.6	13.9	9.0	25.2	21.9	22.9
	3	16.7	17.4	23.1	22.7	11.3	12.9	17.5	24.5	32.4	24.4
	4	17.3	16.3	22.1	21.6	12.9	11.7	46.5	24.3	28.4	25.2
	5	15.8	15.2	22.9	20.6	11.0	10.7	25.5	23.7	29.7	24.6
	6	15.6	14.4	21.3	19.8	10.5	9.9	28.5	28.0	32.8	27.8
平均 (合計)	17.2	16.7	22.9	22.0	12.3	12.3	177.0	144.1	169.1	148.5	
11 月	1	12.2	13.8	16.2	19.1	8.4	9.2	24.0	23.5	17.8	22.1
	2	13.6	13.1	17.9	18.2	9.9	8.7	12.5	24.2	20.9	20.5
	3	11.0	12.1	14.9	16.9	7.2	7.9	53.0	25.8	12.1	18.4
	4	11.2	10.9	14.8	15.7	7.7	6.8	44.0	26.0	18.9	17.1
	5	9.5	10.1	14.2	14.8	5.7	5.9	13.5	26.3	19.2	16.4
	6	8.7	9.3	11.5	13.9	5.5	5.2	40.0	28.5	6.5	15.7
平均 (合計)	11.0	11.6	14.9	16.4	7.4	7.3	187.0	159.4	95.4	108.8	
12 月	1	6.7	8.5	10.5	13.1	3.0	4.5	25.0	31.3	11.4	15.5
	2	3.4	7.8	6.9	12.2	1.2	3.9	44.0	32.7	11.9	15.4
	3	4.6	7.0	8.4	11.3	1.3	3.3	68.5	32.1	14.3	14.5
	4	4.6	6.4	8.5	10.4	1.2	2.7	77.0	30.3	8.8	13.7
	5	4.0	5.9	7.9	9.9	0.0	2.4	43.0	29.5	9.1	13.3
	6	4.1	5.4	8.0	9.3	1.1	2.0	60.5	36.8	13.9	15.0
平均 (合計)	4.5	6.8	8.3	11.0	1.3	3.1	318.0	194.0	69.4	89.5	

※北栄町（園芸試験場）の気象データについては、機器故障のため未計測。

鳥取県病虫害防除所

〒680-1142 鳥取市橋本260
TEL : (0857) 53-1345
FAX : (0857) 53-0723
E-mail : byougaichu@pref.tottori.jp

<ホームページアドレス>
<http://www.jppn.ne.jp/tottori/>
